京城日報
夕刊
九月二十三日(水)

京のみやこ 五色羊羹

日支事變に國際聯盟乘出す

日支兩軍へ停戰 要求の權限を與ふ

理事長レロウ氏に對し

【ゼネバ二十二日發至急報】國際聯盟理事會は理事長レロウ氏に對し軍隊の撤退に依り目下の紛擾を停止せしめんことを日支兩國に要求するの權能を附與した

事變擴大防止要請

理事會で三項を決議す

【ゼネヴア二十二日發電報】本日午後開催の國際聯盟理事會で日本代表芳澤謙吉氏は

日本は聯盟規約及びケロツグ不戰條約の規程を嚴格に遵守し滿洲問題の圓滿なる解決を得んが爲めあらゆる手段を講ずるであらう

と聲明した、右終つて理事會は左の決議を採擇した

一、日支兩國に對し目下紛爭中の滿洲各地より各自國軍隊を撤退し事件の擴大を防止するやう要請すること

一、生命財産の安全を危殆ならしめることなくして兩國の軍隊を撤退せしむる最善の方法を見出す爲めに日支兩國代表は理事會委員會に出席すること

一、本國政府より訓令到着次第理事會を開くこと

右決議後理事會は散會した

日支代表の演說

【ゼネヴア廿二日發電報】支那の提出した日支紛爭調停依頼決議の國際聯盟理事會は二十二日午前十時五十分より開會された、傍聽者は寄てたき多數で何れも緊張して支那代表施肇基氏、日本代表芳澤大使の演說を聽いた

施肇基氏演說

日本は京奉線の一部を占領し奉天に司令部を移しこの結果支那の被害は死者六百、捕虜一千に達した、日本の占領地は今後滿洲が管理すべく日本は數個の都市を管理し電信電話を破壞した、日本政府が適當の措置を執らねば支那は更に聯盟規約第十一條以外の條項に依り聯盟に訴へよう、聯盟が日本の行動を阻止し、原狀回復を要求することは絕對に必要である、なほ支那は日本に損害賠償を要求する

芳澤大使演說

日本は斷じて戰ひを構へる意思なし、支那は滿洲事變解決のため日本と直接交渉をなさんと申出たが日本政府はこれを受諾するであらう、支那は理事會の行動を絕對必要といふも予は次ぎの理事會まで討議を延長せんことを要求す、理事會が今調停を爲すは時期尚早で若し干渉せんか日本の輿論を刺戟し解決を難くしよう、日支直接交渉は最もよい解決策である、原狀解決に就いては予は政府に請訓せねばいふことが出來ぬ、今次事變も責任が支那に在るに因て不可解である、支那が賠償を要求すると云ふは全く地方的事件で日本はその擴大防止に全力を盡してゐる、日本は條約に基づく滿蒙權益を今脅かされてゐる、今回の事變は中村大尉虐殺と滿鐵線の破壞に原因する、支那のいふ處の無抵抗政策は嘘で事實は挑戰で百五十名の死者を出してゐる

空中から爆擊

【奉天廿三日電報】二十二日朝我偵察機の齎せるところによれば鐵嶺、撫順街道の橫道河子附近には支那の步騎兵約二、三千が集中しつゝあり我飛行機はこれを爆擊し敵に相當の損害を與へた

鄭家屯の敵兵攻擊

羽山支隊奮鬪

【奉天電報】二十二日朝鄭家屯より約半里の附近に支那兵四百あり午後三時羽山支隊は裝甲車に兵器騎兵隊を搭乘せしめて攻擊せるに敵は早くも三里の地點に退却した、敵の死傷二、我軍損害なく廿三日夜は鄭家屯に位置し主として通遼方面の警戒に當る筈である

軍政は布かず

參謀次長通達

【東京電報】二宮參謀次長は二十二日在外武官に『二十日より奉天に軍政施行を傳へらるゝも右は關東軍の指導下に日支人協力治安維持に當るものにして支那人の大歡迎を受けてゐる』と通知した

ロシアは中立を言明

【ハルビン二十二日發電】ハルビン駐在ロシア代理總領事オルロフ氏は、北滿におけるソヴエート國民の生命財産が脅かされない限りロシアは中立の態度をとると言明した

事變現地に委員派遣

【ジユネーブ廿二日發電報】聯盟理事會は兩國軍隊の撤退を監視する目的で主要國大公使館附武官で委員會を組織しこれを日支兩軍衝突の現地に派遣せんとする案を作成した、これに對し芳澤大使は不贊成を唱へたと傳へられてゐるが芳澤大使は取あへず本國政府に請訓した模樣である、なほ聯盟案によれば右委員會は奉天にある英、佛、伊三國の武官及び獨逸領事、南京駐在米公使館附武官を以て構成せんとしてゐる

外相首相と重要協議

【東京電報】幣原外相は二十三日午前九時七分若槻首相を訪ひ一時間半に亘り重要協議を遂げたが滿洲事件に關し國際聯盟が活躍を開始し日本軍撤兵に關し聯盟監視員派遣及び日本に對する撤兵要求權を聯盟理事長に附與することを決議したこと、これに伴ひ米國が聯盟の活動に合流する時は日本が平和の破壞者となる破目に陷るから政府としてもこの際問題解決に關する方針を芳澤大使その他中外使臣に通じ日本に對する列國の誤解を解くと共に軍部に對する首相の決意を促した

中外に聲明を發す

列國の誤解を避ける

【東京電報】日支兩軍衝突事件はすでに國際聯盟理事會の問題となり將來の國際關係に重大なる影響をおよぼすことゝなるので政府はこれが對策につき深甚なる考慮を拂ひつゝあるがこの際國際關係として列國に誤解なきよう聲明書を發すると同時に聯盟へも通告する意向で右聲明書の作成を陸軍外務兩省に一任した結果幣原外相は二十三日午前九時十分官邸に若槻首相と會見協議したが一方金谷參謀總長は同じく午前八時四十分官邸に南陸相を訪問杉山次官も出席約二十分間にわたり協議を遂げ辭去直ちに參謀本部に入り二宮次長梅津總務部長および杉山次官を招き右に關し重要協議を重ねた

政府の聲明內容

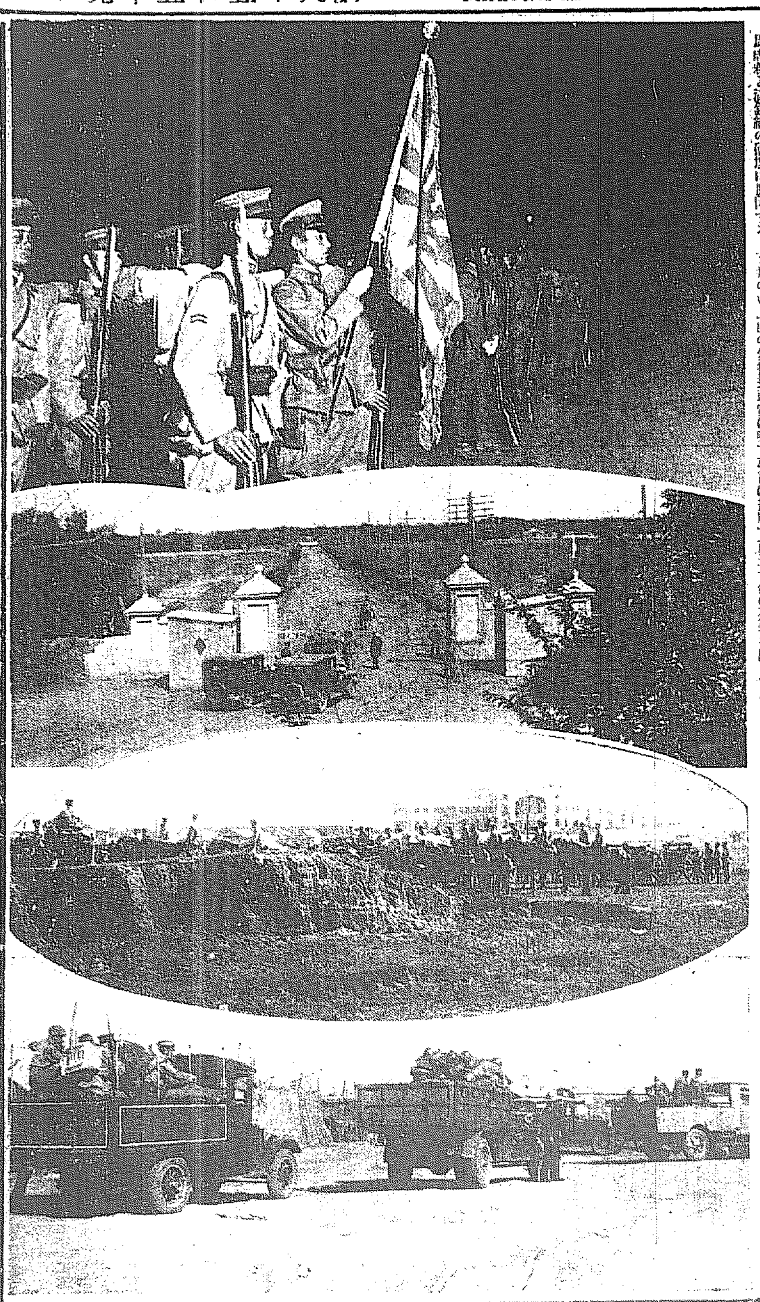
【東京電報】二十四日午前外務省より發表さるべき滿洲事件に關する聲明書內容は

一、日本の軍事行動は自衞權の發動にして日支兩軍の發動は國際法上に謂ふ交戰狀態でない

二、滿洲治安維持が回復され居留民の生命財産が安全と認めらるゝに至らば日本軍は原駐地點に撤退す

三、日本政府は斯かる不祥事件の突發せざる樣日支關係の圓滿を期するため兩國間に係爭中の滿蒙問題をも一擧に解決することを希望す

四、滿洲の特殊性に鑑み善後交渉は日支兩國の直接單獨交渉に依る旨の根本方針を表明するものである



日支事變 上から—朝鮮部隊の奉天入城(二十一日朝)混成第三十九旅團)占領直後の北大營—舊瀋陽驛附近の我野砲隊—電信隊の出動—本社特派員撮影

哈市地方へは出兵しない

居留民を避難さす 政府の方針閣議決定

【東京電報】ハルビン總領事から外務省に出兵を要求し來れるに對し二十二日の閣議は

【ハルビンは南滿と種々の點において條件を異にしかつ關東軍の手も延び兼ねるから出兵は爲さず萬一の際は居留民を長春以南に引揚げる

に決し幣原外相よりハルビン總領事にこの旨指示し居留民引揚げの際は避難すべき旨を訓令した、なほ目下軍の出動を見ざる地方に同樣事故起る場合『事態を擴大せぬ』との政府の方針に基づき出兵は爲さず一律に居留民の引揚げを爲さしむるに方針決定南陸相より關東軍司令官、幣原外相より各地領事へ指示した

政府方針協議

【東京電報】若槻首相は廿二日夜八時南陸相を官邸に招致し滿洲事變に關する軍部側今後の態度及び善後處置に關し種々意見の交換後撤兵時期その他の個別經過の諸般及び芳澤大使をして國際聯盟に提出せしむべき帝國政府の態度方針內容につき協議の結果兩者の意見略一致をみ陸相は九時過ぎ辭去したよつて若槻首相は川崎書記官長をして幣原外相を訪問陸相との會見經過を報告せしめた

偵察五機

羅南へ出動

【平壤電話】間島の風雲急を告げ平壤飛行第六聯隊では二十一日夜飛行隊引込線より隨時列車で地上勤務員とともに自動車機材その他の軍需品を羅南へ輸送したが二十二日午前十時四十五分八八式偵察機五十四號(田中軍曹操縱大尉搭乘)五十五號(林軍曹操縱、井田少尉搭乘)五十六號(竹本曹長操縱、特務曹長搭乘)廿八號(宮崎曹長操縱岩田大尉搭乘)乙式偵察機七百七十二號(札本特務曹長操縱、德田少尉搭乘)はともに平壤飛行場を離陸、羅南に向つた、飛行機は羅南を根據地として圖們江對岸及間島一帶の警備に當るものである

交通復舊

奉天往來賑ふ

【奉天二十三日發電報】事變發生以來運轉を中止してゐた電車は今朝來復舊運轉を開始し城內と附屬地の間にバス馬車等の往來頻繁となつたが奉天城內の支那人は各種の揭言に迷はされて各地に避難する者多く昨日來避難せる者三萬を下らず今朝來北寧線及瀋海線の奉天驛は天津、大連方面に避難せんとするもので山をなして非常な混雜を呈してゐる

敦化も占領

今朝我有力部隊出動

【奉天廿三日發電報】敦化居留內鮮人の生命財産危機に瀕すとの報に我軍は二十二日居留民保護のため出動同地を保障占領した

師團 多門第二師團長は廿二日朝有力な一部隊を同方面に出動せしめた

今井田總監

藏相を訪問

【東京電報】堀切拓務次官、今井田政務總監は今朝九時官邸に井上藏相を訪ひ行財政整理問題につき種々協議を遂げ同十時辭去した

大邱部隊出動

【大邱特電】大邱步兵八十聯隊では出動命令降りかねて準備中の〇〇隊は廿三日午後十一時大邱驛を發した

朝鮮通信部隊

增派出動す

【平壤特電】龍山第廿師團通信隊四十七名は器材と共に廿三日午後三時十七分平壤驛通過列車で鄭家屯に向ふ、これに平壤步兵七十七聯隊の通信隊下士以下十二名も同行した

近藤元代議士

【古河電報】元代議士近藤達兒氏(五七)は古河驛前旅館で二十二日午後六時逝去病名は肝臟病

本府辭令(廿二日附)

全羅南道知事 馬野精一 陞敍高等官一等

本府府事 宮崎又治郎 勅任官を以て待遇せらる

人

◇福田福仙 帝展出品のため廿三日午後十時半京城驛發上京
◇吉田英三郎氏(中樞院參議)廿二日夕入城大滿樓へ
◇加藤利吉郎氏(朝鮮棉花西支店長)廿三日朝入城大滿樓へ
◇大石武夫氏(鐵道技師)同上
◇岡本正夫氏(永登浦法院)廿三日退城
◇矢島正昭氏(東拓遞物商務官)廿二日夕入城京城ホテルへ
◇北原大之輔氏(同上)同上
◇後藤守一氏(同上)同上
◇宮島謙夫氏(大田電氣技師長)廿二日夕入城備屋へ
◇松村保三氏(新義州電氣技師長)同上
◇中井浩三郎氏(元山水力電氣技師)同上
◇上田悅太郎氏(元山商業會)廿三日朝入城同上
◇李東漢氏(全北產業課長)廿三日入城緣居旅館へ
◇上田吉氏(咸北農務課技師)同
◇近藤常尙氏(總督府秘書官)二十六日午前十時京城發京義線より乘船の筈
◇林榮治氏(商銀頭取)支店巡視につき定州に出張中のところ二十三日朝歸城
◇佐伯顯(商銀秘書役)同上

あすの天氣(23)

颱風に發達の傾向にあつて北進しつゝある高氣壓は北海道から日本海を經て半島に擴つてゐるが支那大陸は氣壓の配置が緩慢であるが全鮮不定で北東岸には雨が降つてゐる明日は次第に快晴となる

豫報 晴後曇

滿潮 干潮 仁川潮

茂平次兒狀 四面にあり

聯盟が放棄すれば戰鬪に從事せん

國民黨の大會席上にて 蔣介石の牽制演說

【南京二十三日發電報】蔣介石氏は本日開かれた國民黨の大會席上に臨み左の如く演說した

國民政府はすでに最後の決意に到達した、すなはち若し國際聯盟並にケロツグ不戰條約調印國が正義を維持し得ざるに至つたならば國民政府は最終にして且つ最も崇高なる鬪爭を試みんとする用意を有するものである、余はわが民族維持のため軍隊を率ゐて戰鬪に從事するであらう

根本的の解決が此の際最も必要

人事異動は最小範圍に止む 宇垣總督の時局談

宇垣總督は二十三日午前十一時記者團との定例會見において日支衝突事件及び人事異動その他につき次の如く語る

日支事變 關東に一部支那人の不法行爲から日支衝突事件を惹起するに至つたことは遺憾千萬である。これに對して日本軍がとつた態度——鐵道の保護、居留民の保護等——は實にやむを得ざる當然の處置と信じてゐる。東電によれば中央では朝鮮軍が國境を越えて出動したことについて政治的に見れば當然論議されるものと思ふ。自分は相當な責任はないが然し隊軍として見れば用兵上また當然の處置に屬すると思ふ。あの際は長春方面において有力な支那軍隊があり奉天にゐた我軍隊の同地に向ふ必要上從つて奉天は手薄になつたので敗殘兵その他の危險狀態が起らざる危機間一髮を入れざる時であつた。又滿洲における駐屯部隊がとつたあの行動も果せられてゐる當然の任務を遂行したものだと思つてゐる。きのふの東電によれば政府でも其の行動を是認したと報じてゐるがこれは當然のことだと思ふ

◇

間島地方は不安な狀態にあるといふので居留民から軍部にも出兵を要求して來てゐるやうであり又本府に對しても警官の派遣方を陳情して來てゐるが同地駐在の官憲からはまだその時機までには至つてゐないとの報告があつた。勿論間髮を入れざる危急の場合には臨機の處置も必要と思ふが他國に軍隊が出動するといふことは御上の御命令がなければいけぬ。また間島地方は領事館官憲よりの報告ではそれ程危急のやうでもなく、われわれとしても亦出兵を見ずしてすむといふことは希望してゐるところである

事變措置 滿洲方面における狀勢は支那側から挑戰すれば兎も角今日のところ無抵抗主義のやうであるからこれ以上は擴大することなくこれが善後始末に移るものと思ふ。然しこの善後始末こそ我國民としては重大なる熟慮と冷靜なる判斷を要するものである。斯る事件の發端といふものは所謂日支兩國民の感情が尖鋭化したにとるものと思ふがこの際兩國民は虛心坦懷、冷靜なる判斷を以てこの感情を疏通し根本的に解決をしなければならないと思ふ

人事異動 總督府人事の異動は多分きのふ閣議で決定を見、けふあたりは御裁可を仰いで正式に發表されるものと思ふ。新聞の方は既に確實に報道されたのですでに報道されたと思つてゐる。今度の異動は信を置けるものは批評する者にお任せするが自分として苦心した點をお話して置く、自分は人事の異動を頻繁に行ふことは考へものだと思ひ出來得る限りその範圍を縮小すると共に內務部長を同じ道の知事にするといふ風にその任地に就ても考慮苦心した次第である。人物の配置といふことはむつかしいもので斯る見地の下に適材を適所に配置しようとしたのが今度の異動に現はれた結果である。前述の如く批評はお任せするがかゝる苦心の存したことを知つていただきたいと思ふ

◇

今後における異動は行政整理案が決定せねばわからぬ。三等官以下はその結果如何によつて多少異動せねばならないかも知れぬが上の方はこれ以上動かさずに單に職名が變るぐらゐですむかとも思つてゐる。然し整理案は大體政府の方針に順應したいと思つてゐる。その決定ははつきり分らない

その他 自作農創定については議論もあるやうだが無理をしてやるといふのではなく出來る範圍のところをやればよいと思つてゐる。地方巡視は時局がこうしたくしてゐるので暫く見合せ近い土地を見て廻らうと思つてゐる。なほ東北地方は確定してゐないが來月中旬頃にしたいと考へてゐる

婚禮一式の心得を寫眞畫報で發表して大評判の主婦之友十月號

婚禮當日の花嫁の心得寫眞畫報 川崎弘子孃の花嫁さん振り

良緣を早く探出す祕訣
ドンナに緣遠い方でもコレだけの祕訣を御實行になればきつと良緣が得ること請合であります。

見合に必ず成功する方法
この方法は安達內務大臣夫人が御經驗から發表されたものでお母樣にも御孃樣にも大評判です

▲二百圓で婚禮一切の費用をすます法…(井村夫人)
▲花嫁ばかりの衞生の祕密の相談大會…(吉岡彌生)
▲きつと安產する方法の新しい發表會…(五人の博士)
▲生れぬ先に胎兒の男女別を知る法發表…(田谷博士)

現代婚禮風俗畫報(見合から新家庭まで岩田專太郎畫伯が揮毫)
目も覺めるばかりの美しい大畫報です。これこそ後の世までも殘すべき婚禮風俗の記念です

花嫁の化粧と着附畫報
千葉益子女史が若水映子孃をモデルに發表された寫眞畫報でコレさへあればお支度も御安心

新婚一週間の花嫁畫報
及川道子孃と山內光氏の共演で新婚一日から一週間の變化多き花嫁生活が一目でわかる大畫報

新婚旅行心得寫眞畫報
夏川靜江孃と村田實氏が共演で發表した寫眞畫報で新婚旅行のお孃さん方にトテモ大人氣です

▲婚禮日の花嫁心得畫報
▲家庭的の婚禮披露畫報
▲中年婦人の若返法畫報

三大附錄大評判
(別冊附錄)▲育兒百科寶典
(型紙附錄)▲エプロン實物型紙八種
(繪畫附錄)▲現代婚禮風俗雙六

大奮發の本誌の外に三大附錄まで添へて普通號通り五十錢の主婦之友はスバラシい大評判

三大附錄共 五十錢(送料五錢)
主婦之友社

書類、銃器ゴツタ返す 凄愴な占領の跡

當時の戰況と忠勇なる部下の奮鬪を語る川崎中尉

北大營兵營を弔ふ 北原特派員

廿一日正午記者は慘愴を極めた戰蹟の跡を弔ふべく北大營に自動車を驅つた、萬近くの敵軍の守る同兵營を僅少なる我軍が一夜の間に占領し、我が軍の死傷極めて少なかつたため一般には支那軍が無抵抗にて退却した樣に傳へられてゐるが、實は敵軍の抵抗猛烈を極むるも我が軍の攻擊戰術が巧妙であつたのと勇敢なる將卒の奮戰によつて支那軍の應戰甲斐なく短時間に且つ我が軍の犧牲少なく大勝を博したものである、記者が北大營正門に自動車を馳せつけると

折柄戰跡視察

に押寄せた多數の邦人が門外にあつて門内に入るを拒まれてゐる、衛兵司令の說によると一個々門内に入り不發彈等をいじられては甚だ危險であるから在郷軍人會とか學校生徒とか團體をなし正式許可を得て入門するに非ざる限り、妄りに立入ることを禁止してゐるとのこと、我らは幸ひ折柄巡視中の川崎中尉の許可を得た上同中尉の案内で營内隈なく視察し中尉から詳しい說明を聞くことを得た、營門を入つて北進すれば道の兩側なる練兵場には軍帽や上衣などが散亂し、大地を染めるドス黑い血痕も眼につく十七日夜の激戰の名殘りだ、舉かれて旅團司令部（我が旅團司令部に相當する）と金文字鮮かに掛かれた扉門を潛れば内は書類や銃機等がゴツタ返しに取り散らしてある、これは

敵軍が退却に

際して重要書類や貴重品を取り出すため引つくり返したのを更に我が軍が逃された敵の重要書類等をさがしたあとの整理がつかぬので、整理がつかぬといへば練兵場も同樣散亂してゐた敵軍の遺留品等を大急ぎで取かたづけてゐるがまだ手が廻らずあそこ、ここに色々な物が遺棄のままとなつてゐるのみか敵の戰死者や軍馬の彈丸に斃れたのなどが銀蠅に一杯に包まれて轉がつてゐるのも見受けられる旅司令部の幹部會議室だけはそれでも取片づけられ數名の將卒が事務をとつてゐるのを見受けた、川崎中尉はそこを一巡すると我等を導き再び司令部の屋外に出で慘愴を極めた實戰談を大要次の如く述べた

各隊は直ちに

「私は不時呼集の通知に接し、守備隊にかけつけたのが十七日夜十時半頃、戰鬪準備に着手して驛に赴いた所が要求の列車が却々準備出來ぬ友軍の全滅を目睹しにせねばならぬかと氣のイラ立つこと甚だしい、やつと列車北大營西側附近に下車の出來たのは十一時半頃、その時は既に敵彈の砲聲が轟き渡つた後であつた、我第四中隊は先づこの北大營西側の壁に接近し攻擊準備をなす間もなく敵は一齊射擊を開始した、私は壁上に驅け上り敵情を視察しようとするとすぐ鼻先の家の窓から、バラ／＼と彈丸が飛んでくるが、千早昇り上つた壁が崩れて樣子を見ようとして覗き込むはづみに中心を失つて壁上から下へ顛落したので部下の兵士達は全く私がやられたのだと大心配をしてくれたのはありがたくもあり苦笑もされた、この壁を占領するまでの戰鬪は實に苦戰であつた、何分敵は屋内の窓から壁の外に狙ひ打つのだがこれらは咫尺もわからぬ暗闇に樣子もわからぬ敵營を少數の兵を以て攻めるのだから苦しいのは當然だ、手榴彈の投擲等で敵がざわめき出して退却をはじめたのは十八日の朝二時頃であつた、

此戰鬪の最中

部下谷川軍曹が私に低い聲で小隊長やられましたといふので見ると小銃彈が胸部から左肩に貫通してゐる、そこで私は早く後方に退き手當をせよと命じたが軍曹は『自分は本隊の進む限り共に進んで退かぬ』と應ぜぬので怒つて見たり、すかして見るがいつかなきかばこそ、飽くまで本隊と共に進むといつてとう／＼翌朝全く戰鬪がすむまで後退せなかつた、自分は演習の際部下が命令通りに動いてくれたのを見て實戰の際でも此通り働いて呉れるのか知らんと聊か懸念さへしてゐたのに今度の戰鬪に於て私の進むところ一人の落伍者もなく彈丸雨飛の中に猛進、猛進してくれたのみか谷川軍曹の如き忠實の部下のあつたことは感謝に堪へぬ次第である」（三）今一人部下で挑戰逃げる軍を攻擊中

極めて勇敢に

働き常に自分の左右にあつた近兵が敵彈に倒れたのも氣の毒であつた、何分同兵は敵の彈を受けて後頭部に貫通した、だからたちまちたをれた、戰鬪中懸念されたのは味方同士の同士打ちをやりはせぬかといふことであつたが、これは各中隊聯絡がうまくとれてゐたのでそんな不祥事が起らなかつたのは嬉ばしいことである、時に進んでからも、御承知の通り支那式の兵營門の内に門また門の中に門といつた樣に門と壁が並發してゐるからこれをことごとく破つて進むのは容易のことでない、東部の講武學堂の廓を攻める時も苦戰した、敵は門内や壁の内から狙ひ擊ちをやるのだからたまらぬ、この一廓の

交戰二時間に

亘り夜の引明にやつと敵は逃げ出したのであるが此戰鬪に面白かつたのは敵が門によつて應戰し知々進出來ぬ折、一挺の狙擊砲が兵營内に放列してあるのを發見した、そこで部下に擊てるか試へさせると大丈夫といふ幸ひ彈丸も二發あるのでそれを門に向つて擊たせると敵は大狼狽、砲擊が始まつたと思つたものか總崩れとなつて引揚げ出した」

川崎中尉がかく說明しながら我らを案内して激戰の跡たる講武學堂に來るとそこには戰前まで教育したのがボールドに『我國は強隣のため苦しめられ國土を割かれ賠償金をとられ』など排日の文句が書かれてある、實戰の跡たる兵舍入口は彈痕が蜂の巣のやうにあいてゐる、兵舍は

刺された敵兵

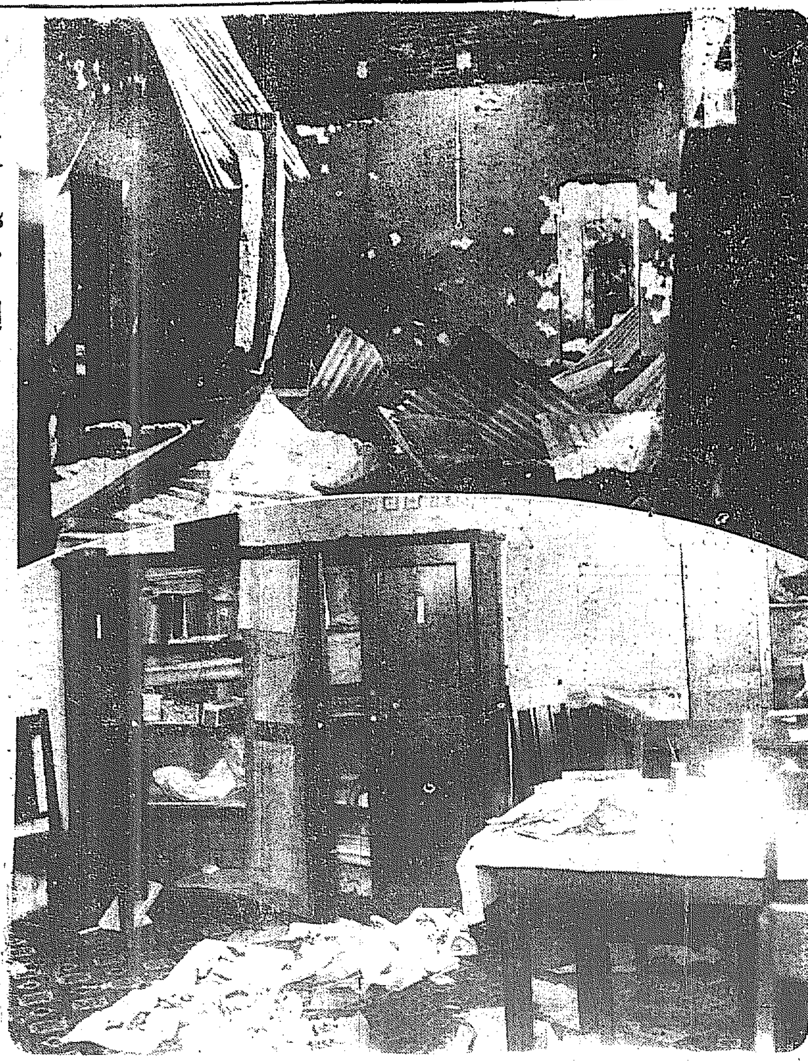
砲彈に挽かれて慘憺たる光景を呈しそこらあたりに敵味方の藥莢や彈丸などが一面に散亂してゐる、手榴彈の炸裂した破片、逃げ惑つた將卒等に我軍が肉薄して銃劍で刺された敵兵も少くなかつた、散らばつてゐる火藥庫附近では爆彈が破裂する音が轟々殷々とひびき渡つて戰爭氣分を深くする、飛行機はしきりに低空飛行をする、硝煙の臭ひがしきりに鼻をつく、川崎中尉の話はなほ續く

夜が明けはなたれると我が軍の兵數の少ないことが判り、敵がまた勇氣をとり返して抵抗を續けるおそれがあつたが、夜が明けると敵は非常に亂れて退却し敵の死傷は相當の數に上つたが、遺棄された死屍の中に將校が一人も發見されなかつたのは不思議である

安東支那街の不良分子を一掃

家宅搜査の結果― 銃器彈藥多數押收

【新義州電話】既報の安東支那街における不良分子一掃のための家宅搜査の結果商務總會、山林局校、縣政府等から小銃六百三十余挺、銃劍百五十、彈丸五千、拳銃四、彈藥多數を押收した



大風一過！占領後の北大營兵營内

中東南部線の邦人危險に瀕す

我主力部隊長春に集中

長春にて 大野特派員

【大野特派員發電】廿二日朝長春についた第〇〇旅團は本部を長春驛に置き市内外の警備にあたつた各所にて敗走した支那兵は中東南部線に入り込み在留邦人は危險に瀕しつゝありとの報入り當局では在留邦人保護のため〇〇旅團を急行せしむべく主力部隊を長春に集中せしめる一方南嶺より百五十名の保護兵が廿二日朝到着し、ハルビン急行の命をまちつゝあり、ハルビンその他東支鐵道沿線在留民保護のため軍隊輸送の交渉中であるが國際通路をたてに軍隊輸送に應ぜざる模樣である

四百名の大馬賊

鄭家屯で我軍と交戰

二十二日午後九時鄭家屯を距る西方二キロの處に約四百名の馬賊現はれわが軍はこれに應戰し、二十九名をたほし、なほ追擊中

吉林軍武裝解除

【長春にて大野特派員發電】廿二日午後五時までに我軍の勸告を受けた吉林軍の武裝解除は午後五時までに二千二百五十挺の武器を引渡したのみで我軍はこれに對し吉林側に誠意なきものとみとめ嚴重なる抗議を申し込んだ結果、廿二日正午までに全部を解除する言を約ひしも更に大部を逃走せる支那兵は松柏山後方に集中、我軍に對峙の氣配を示してゐるが張作相は全然抵抗の意志なし

小口金融請願

【長春にて大野特派員發電】吉林占領により吉林の金融機關杜絶したので吉林商務會から小口支出を我領事館に請願した

榮轉のよろこび

今度の仕事は特殊なもの

渡邊殖産局長

本府殖産局長に榮轉の渡邊京畿道知事のところには二十二日の朝からお祝ひ言上の人々で賑はつてゐたが、左の如く語る

いやまだなんとも通知に接してゐないので、どんな御挨拶をすればよいか困つてゐる、大體知事といふ職は比較的思つたことが通するものだが、今度の仕事は特別なものだけにこれからみなさんのお力をかりねばならないと思つてゐる

とさすがに喜色を面上にたゝえてゐた、京畿道知事として在職一年八ヶ月、副業の聯絡的統制などに一家見を持つ人とて殖産局長の仕事も嘱望されてゐる

知事となれば少し重々しく

矢島全南知事

京畿道内務部長から全南知事にはじめて牧民官として出る矢島杉造氏はテニス、野球、ゴルフ等スポーツはなんでも來いで鍛へた明るい人だが、知事さんとして抱負を聞けば

まだ公式な報に接してゐないのだから、知事さんらしい氣持も湧かない、從つてなんにも考へてゐないが、永らく京城にゐただけ田舍に行くと面白いスポーツがみられないのが殘念だ、僕なんか輕い心持で京城運動界を出入してゐたが、知事となれば少し重々しくしなければいけませんかネ

とやはり榮轉の喜びの中に語るのであつた

明日宮中で

嚴かに行はせられる 秋季皇靈祭

【東京電話】廿四日は秋季皇靈祭當日とて宮中皇靈殿は早朝から掌典部員によつて神々しく裝飾され午前九時五十分までに秩父宮同妃、高松宮同妃各殿下ほか皇族方の御參列をはじめ東郷、山本兩大勳位、若槻首相以下各國務大臣、宮內、平沼正副議長以下各樞密顧問官、親任官、陸海軍大將、貴衆兩院正副議長其他勅任待遇以上約七百名がいづれも威儀を正して參列、かくれば、天皇陛下には御束帶、黃櫨染御袍の御裝ひ神々しく林式部長官、一木宮相の前行で鈴木侍從長、奈良武官長以下供奉、皇后陛下には氣高き御五衣、御小袿、御長袴で河井皇后宮大夫前行、女官を隨へさせられて出御、天皇陛下にはねんごろに御拜、御靈前に御告文を奏し給ひ、次いで皇后陛下の御拜、皇太后陛下の御代拜があつて兩陛下には入御、引續き皇族方の御拜禮、參列諸員の拜禮があり、なほこの日神殿においても同樣神殿祭が行はせられる御豫定である

麻雀 型錄贈呈 黄金町二 麻雀莊

間島急迫の報に

材料や飛行機輸送

【羅南特電】間島の事態急迫と共に萬一に備へるため平壤飛行第六聯隊から木材、梯子、その他の材料を滿載、他に勤務員各百名をのせた臨時軍用列車は廿三日朝羅南驛に到着、材料は直ちに松竹に運ばれた、偵察機三機は同日午後空中輸送により羅南に飛來の豫定であるが、午前十時までには到着の報はなかつた

排日學生を含む

支那軍警龍井に向ふ

【間島にて廿三日栗原特派員發】わが間島總領事館の首腦部は當方面治安の維持上最惡の場合に處するため種々協議した模樣であるが、飽くまで支那側を督勵して事態を未然に防がんとするの意向あり、それかあらぬか廿三日局子街より支那側軍警五十名すでに龍井に向け出發したが、そのうちには現在延吉師範の學籍にあつてしば／＼排日大會を開催した學生罪十二名を含んでゐることが確かめられた、延吉鎮守使張治綱は二十三日午前十一時三十分自動車にて來龍、ものものしき警戒裡に岡田間島總領事を訪問中である

不時着した我が偵察機

【平壤電話】平壤飛行第六聯隊の奉天にゐる飛行機中、熊田軍曹操縱、徳田少尉搭乘の偵察機は廿一日奉天にて低空偵察飛行中黑山方面で敵軍の襲擊に遭ひ、發動部中し不時着陸したが、搭乘者兩名とも無事、他の飛行機に乘り移へて活動中

エロ制限

カフェーに對して十一ヶ條のお達し お灸御用心

目も綾な設備とウエートレスの美装に京城のカフェーは東京式だ大阪式だと稱して派手なサービスでお客をひきつけ、はては挑發的にエロ所作をして鼻下長連をヤニ下らせ、卑猥な青い灯、赤い灯の下にジャズの諧調で躍るのが顧客吸集の最上方法としてゐるが、之は世間の風紀をみだし、各カフエーの競走的な經營で結局極端なエロサービスで眩惑してお客を橫にそらすものだとその筋で頭を惱まし何か取締規則を設けなければと先程から思案中のところ、今回道保安課から左のやうなお達しを府内各署に渡し、この取締り違反者はドシ／＼罰することになつた。これで今まで スペシヤルルームの暗い灯かげで策動してゐたおきんさんには一大恐慌となろう

一、營業所外部の裝飾を殊更に華美にし以て通行者に不快の念を抱かしめざること

二、營業所内部は白色燈にて容易に新聞を讀み得る程度の明るさを保たしめ、凡有色燈の使用は成るべくこれを控へしむること

三、『ボックス』の一方は廊房より見透し得る樣開放せしむると

四、混合席以外に特別室を設けしめざること、但し既設のものに對しては外部より容易に見透し得る樣一方を開放せしむべし

五、高聲蓄音機の使用は午後十一時迄とし道路に向つて放聲せしめざること

六、營業時間は特殊の地域を除くの外夜間午前一時を超ゆしめざること

七、女給を雇入れたる場合はその履歴を本人に持參せしめ、前職及女給となるの動機、教育程度前借の有無等詳細聽取し置き取締の參考に資すること

八、女給は夫、又は父兄の元より通勤する者を除くの外、營業所家屋内に合宿せしむること

九、女給の受けたる祝儀は全部本人の所得とし、客の飲食代器物破損等に對する賠償出錢その他名義の如何を問はず、女給をして金錢上の負擔を爲さしめざること

十、女給に衣類の購入を強制せざること

十一、營業中ホールにおいて女給をして『ダンス』及卑猥なる所作を爲さしめざること

閑散になつた

朝鮮軍司令部

滿洲における日支兩軍の衝突事變も漸く收まらんとしつゝあるもの如く、朝鮮軍司令部においては昨廿二日までは引きもきらず情報が入つてゐたが、今廿三日午前中は閑散を極めて連日不眠不休の活動をつゞけてゐた參謀部内も殆んど常時の形勢に復してゐる

支那軍撤退要求

ハルビン領事團から

【ハルビン廿二日發電】領事團は萬一を考慮して支那軍のハルビン市内より撤退することを支那側に要求することゝなつた

平南平原の爺さん強盜

自宅で捕はる

【平壤電話】平安南道平原郡東岩面岩石里韓成俊方へ侵入、一圓を強奪して逃走した強盜は廿二日午後十時同面の自宅に潜伏中を逮捕された、犯人は韓天福（五〇）といふ爺さんだつた

柄と型の新しい店 御洋服店 エンドロ 京城長谷川町 電話本局二三六八番

わたふとん毛布 京城本町四丁目 あさひや布團店 電本三九一〇番

易斷所 京城府明治町小峠坂 岡村介石

投網 釣具 優良と低廉
四分目 二尋 十一圓
五分目 二尋半 十二圓
霞網 三間 三圓
其他絹糸製各種
京城永樂町二丁目 漁具商 網問屋 吉備商會 電話本局三一一四番 振替京城四三二八番
定價表（御入用次第）送呈

イマヅ蠅取粉の
需要者各位へ謹告
本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外の南京虫。少年の頭のしらみ。のみ。しらみ。毛じらみ。蟻。台所の油虫。犬猫ののみ・だに。鶏の羽虫。牛馬豚等の蠅蚊・しらみ。衣類書籍の虫除等にも、絶大な効力があるので、夏季丈けに必要な物でなく、四季を通じて各家庭に、是非一罐は衛生上必要な常備薬であります。
尚蠅取粉のみならず、殺虫劑、芳香油、蚊取線香何れも來年迄持越されても効力には絶對に變りありません
イマヅ 蠅取粉 芳香油 殺虫劑 蚊取線香
大阪市西區京町堀通二 今津化學研究所

社員招聘 外務社員 數名 年齡廿五歲以上 勤務地 京城府内及鮮内各地 官公署銀行會社等ニ經驗アル者又ハ致螢有者ニシテ保險界ニ活躍ヲ望マル、方ハ履歴書添附アレ 採否通知ス 京城府南大門通二丁目 日本生命支店

本町四丁目（電本二二七七番） 朝鮮唯一の 京城荷札 飛行機に能く似た世帶の二人の窓地が苦勞へ用意の落下傘

外務職員 招聘 若干名 日給 年齡 面談 京城府櫻井町一丁目九八 京城出張所

產科婦人科 西原產婦人科醫院 漢江通十一 電龍一〇三五

本社主催　全鮮女子庭球選手權大會近し（三）

新進を擁し 猛練習に餘念なき 進明女高普

明の十月一日、目睫に迫る本社主催第十一回全鮮女子庭球選手權大會は、ファンの視聽を集めて各參加校とも猛練習を重ねてゐるが、進明女子高普校では榮ある優勝を目ざす代表選手も左の如く決定し、南部長の指導の下に猛練習に餘念がない。

申貴式（二年）元貴童（四年）金貴順（四年）林玉順（四年）黄銀順（四年）張花卿（四年）鄭三順（三年）金元丹（三年）尹玉順（三年）朴貞姫（三年）金才錦（三年）宋明玉（二年）

▲申貴式、元貴童組　申貴式嬢は古豪、元貴童嬢は新進で闘志滿々、元貴童嬢は強者そのものすごいヴオレーはすでに定評がある本大會の活躍は期待を持たれてゐる

▲金貴順、林玉順組　日頃の猛練習に技倆はめき〳〵と上達し昨年の敗辱をこの秋に雪がんものと腕を撫してその日の來るを待つてゐる

▲黄銀順、張花卿組　黄銀順嬢の新進に配するに張花卿嬢の老巧を以てし、堅實なる戰法で敵にせまつて行くことであらう

▲鄭三順、金元丹兩嬢ともかつて本大會にはすでに勇名を馳せた人斯界の猛者として定評がある

▲尹玉順、朴貞姫組共に新進闘士に燃ゆる意氣と闘志に加ふるに鮮やかなコントロールで見事な試合振りをみせるであらう

▲金才錦、宋明玉組二人共初陣ではあるが、定評ある猛球はよく強敵を粉碎するであらう將來同校庭球部を双肩に擔つて立つ組である

寫眞說明　前列（右から）金才錦、鄭三順、金貴順、申貴式、黄銀順、後列（右から）林貞姫、宋明玉、金元丹、林玉順、南敬淑、元貴童、張花卿の諸嬢

寢心地のよい秋は 充分に眠る事 大陽の光線が弱くなる程 よく寢ないと疲れる

これから秋になりますと夜分等よくねむられますし、また充分眠らないと身體が大變だるいものです。夏には夜更かしして、しかも朝早く目をさましてもそれ程苦でもありませんが

涼しく なつてきますとその様な具合に行かず、是非とも充分の睡眠をしなければさはやかな氣にはなれません、夏には假に六時間の睡眠で充分滿足させてゐても、秋から冬にかけては八時間位ねむつても何だか寢足りないやうな氣がします、これは一體どうしてでせう。人間の健康に必要なものゝ中に睡眠と大陽の光線のあるとはいふまでもないことで、これは人間ばかりでなく、すべての

動物に も同じ事であります、從つて動物が光線を奪はれるか、或はその力が弱くなると、動物の外面的、内面的機能は總じて鈍くなり、光線の弱い冬期には眠り續ける動物さへあります、虫の冬眠などこの好例でありますが、これに反して強力な光線中にあつては疲勞しやすい缺點こそあれ、臓器の機能は活潑になり、睡眠も光線の弱い時程に長く眠る必要はなくなります、然らば

光線の 強弱がなぜ身體の機能に變化を與へるかと申しますと、まだ確な原理は不詳ですが太陽光線の強い場合は、その化學線が身體に生氣要素を與へるので睡眠によつてこの要素を得ることが光線の弱い時ほどに必要でないのだと知れば大した誤りはありません、右に述べたことは秋冬期に充分な睡眠を要する第一の理由で第二には睡眠の必要な暖かさといふことが一般

家庭て はどうしても夏以外の寒冷期に求めることは出來ないのです、ことに日本の家屋では冷氣は障子を通して侵入し、侵入したものはたとへ蒲團を身體にかけても顔等に迫つて來、また蒲團の重味で體を壓迫するので、夏睡眠の

必要が おこつて來るのです、涼しくなつてくると夜單に寢心地がいいから長く眠るのだとのみ考へてゐるのはやゝ早計で、よく眠らねば身體の疲勞が回復しないといふのは結局光線關係にあるといふことが出來ます

熟睡す ることが出來たら、結局は完全に期のやうに、身體をゆつくりさして眠ることは困難で、また火鉢等で室内を暖めても冷氣がこもるのでいのです、從つて寒冷氣には時間を長く眠つて、その代價を求めるやうになるのです、要するに寒冷期は夏よりも疲勞が少いので、その日一日分の生氣要素は前夜の睡眠で充分補へられ、夏期には短い睡眠で直ぐ疲勞が癒やされて消費された生氣要素を回復しますが、機能補強のためすぐ疲勞しやすく

有害性着色料 飲食物を美化する タール色素類は有害と見てよい

飲食物に色をつけるとはよく見うけるのですがこの着色の目的は色々あるのです。

一、飲食物を美化する目的で用ふるとき
一、人工品を以て天然物を模造するとき
一、不良品を良品に見せ掛ける時

等の時に應用されるのでありますが一體にその用量は極く少量で、その刺戟性の強いものが多いのであります。

無機性色素は飲食物の着色に使用するとなく或は使用するとがあつても稀であります。有機性色素は植物性及タール色素となりますが植物性色素も今日では使用するものが少く僅に紅を用ひてをります、然して植物性色素中で有害物として特に注意すべきものは藤黄で、これは劇烈な下痢を起します

明治三十三年四月發布せられた内務省令第十七號には前記の有害性金屬類を含むもの及び藤黄、ピクリン酸、ヂニトロクレゾール、ヂニトロ…アニリンその他これを含有するものを以つて有害性着色料としてゐますが、今日では是等の見方よりむしろ石炭タールを原料として製せられたいはゆるタール色素類を一般に有害物とするやうになりました、タール色素は多數に上れる現状でありますが、その內比較的毒力の少いものは用量さへ多量でなければ殆んど毒力を表はさないで廉價上無害性着色料として飲食物に使用せられてゐます

軟式野球戰 廿四日準決勝

本社後援、朝鮮軟式野球協會は左の戰跡で終了し、勝殘つた準決勝の同志殖銀對ミカド、遞信A組對SO倶樂部の二試合は二十四日鐵道グラウンドで擧行する

SOクラブ三對二旭クラブ　二對二で補回戰に入りしもSOに凱歌がある

ミカド五A對一ミドリ　ミカドは朝新主催の軟球野球優勝者の貫祿を見せた

殖銀一一A對一工試　工試大敵遞信を破つて疲れ殖銀に大捷す

第十五回 全鮮庭球大會 十月四日擧行

京城運動具商會主催、本社後援第十五回秋季全鮮庭球大會は十月四日午前九時卅分から京城運動場コートにおいて開催されるが大會要項申し込みは左の通り決定した

▲開催時日　十日午前九時半
▲會場　京城運動場コート
▲參加資格　一般男子に限る
▲試合方法　個人戰
▲試合規定　神宮ルールに依る
▲試合球　マルピン標準ボール
▲表彰　優勝旗を授與し持廻りとし副賞を授與す
▲申込方法　往復はがきにて住所氏名明記のこと
◇申込締切　九月廿八日
◇申込場所　京城府南大門通六丁目京城運動具商會
◇大會委員　委員長　村上温太郎
▲審判委員　君塚、三上、吉田、赤木、長沼、大河内、井林、吉村、有江、山口、古賀、横田、金錫圭、遊聲○

大和ダンス、けふから 廿二日本社訪問

けふ廿三日を初日として六日間京城座で開演する大和ダンス一座は尖端的エロ演技が興味をあふつて前人氣壯んである同一行は廿二日挨拶のため本社を訪れた

ラヂオ JODK ＝廿四日＝（木曜日）

午後〇時三〇分（秋季皇靈祭）氣象概況、各地天氣實況
同〇時四〇分　浪花節『神崎與五郎東下り』吉田日の丸
同一時三〇分　西鮮民謡　平壌箕城券番　金春紅　張鶴仙
同二時〇分　ニュース
同五時四五分　ラヂオ體操、今晩のプログラム發表
同六時〇分　管絃四重奏（A）アルメリヤ四重奏團　ヴアイオリン　上杉定　フハート　岡村雅雄　チエロ　岩田　ピアノ　薦澤恒
一、月の囁き　二、ガボツト舞曲　三、ロザリオ　四、愛のセレナーデ　五、シエーン、ロズマリン　六、樂興の時　七、ロンデイノ　八、秋の歌
同六時三〇分　高野山金剛流御詠歌
一、札打御和讚節　吟詠　横田うめ子　西川鈴道
二、大和節　吟詠　井上きみ子　昌野たみ子　尺八（二尺一寸）鶴田南童
三、楊柳御詠歌　阿比留よし子　松浦さみ子　尺八（一尺九寸）月若　吉童
四、玉深節　吟詠　寺本良染　尺八（一尺六寸）奥山宗治
五、入定御和讚節　吟詠　秋山きく子　前川安太郎　尺八（一尺九寸）若月　青童　鶴田南童
同七時〇分　ニュース、明日のプログラム發表
同七時三〇分　浪花節（B）後藤信次郎と近藤勇　中川伊勢吉
同八時〇分　俚謡（A）一、櫻太郎　二、サンチヨコ節　千葉勝有志
同八時三〇分　義太夫（A）八陣守護城『政清本城の段』淨瑠璃　竹本綾千代　三味線　竹本八重
同九時〇分　合唱と獨唱（安基永作曲）一、女聲齊唱（イ）恋（ロ）朝鮮の花　二、男聲齊唱獨唱、追憶　聲友會　三、混成合唱、春洞　四、女聲高音獨唱（イ）今日も砂を（ロ）恥しみ　金顕順　五、女聲齊唱（イ）漁夫花（ロ）寄の花　安時永
六、男聲中音獨唱、南山に登りて　再英顕　七、混聲合唱、君が子の日　八、女聲齊唱（イ）お爺さん（ロ）花園　九、男女齊唱新しき國へ
同九時三五分　氣象概況、各地天氣實況、時報

浪花節 午後〇時四〇分
神崎與五郎東下り　吉田日の丸

吉田日の丸師得意の讀切、神崎の堪忍の一條

朝鮮音樂 午後一時三〇分
西鮮民謡　金春紅　張鶴仙

朝鮮名妓の齊唱として著名な平壌…この名妓中でも名妓とうたはれてゐる金、張兩妓はＤＫでの初放送で平壌から旅客機で飛行西鮮方面の民謡放送

合唱と獨唱を放送する聲友會員

御詠歌 午後六時三〇分
高野山金剛流　横田うめ子

今日はお彼岸です。春のお彼岸にも御詠歌の放送を致しましたが今回は尺八の伴奏が入つてゐるのが變つた趣向です。次に歌詞を紹介しました

（一）西國第一番に打つ札は、紀の國那智山峰より落つる瀧津瀨の、深き誓ひぞ頼もしき
（二）ありがたやたかのゝやまのいはかげに、大師はいまだ、おはしますなり
（三）あめがした、てらさぬくまもなかりけり、たかのゝおくのりのともしび。南無遍照金剛
（四）ありがたや、たかのゝやまのいはかげに大師の御あとをしたひつゝ、諸國を巡る修業者の大師はいまだおはしますなる
（五）歸命頂禮遍照尊…年の春の末現れまして（以下中略）

合唱と獨唱 午後九時
指揮　聲友會　指揮　安基永

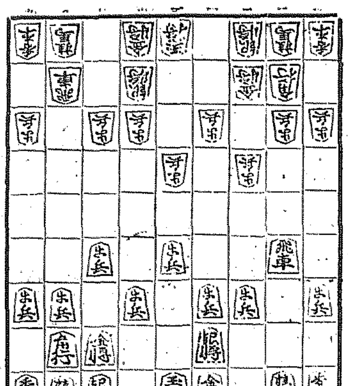
この合唱隊は梨花專門音樂部卒業生並びに關係者の團體で、京城における朝鮮唯一の洗練されたコーラス團である。指揮者安氏は永らく米國に於て研究されたテノールシンガーで現に同專門の聲音科に教鞭をとつて居られる

將棋新手合（二）

（圖は五四步迄の局面）

於東京市日本橋將棋研究所　濱田木村八段評

平手　先　▲四段　志澤春吉（東京）　△四段　市川一郎（東京）



特殊△市川氏步　▲五三銀　△五七銀　▲四一玉　△五八金　▲七四步　△六九玉　▲六四銀　△六一步　▲同步　△一五步　▲八八銀　△二二角成　▲同銀　△二五飛　▲七六步　△同步　▲三五步　△五三角　▲三三桂（以下次號）

濱田木村八段講評（先手）五七銀上りは、敵が居玉のまゝの戰いを避けて▲四一玉とよつたのであるから、茲は先に角△一六歩を突いて敵の縄手を窺ふ處である

（後手）六四銀上りは、決戰の意味で一節の位負けを甘受する方針である

（先手）普通は、敵の六四銀を翔かせぬ方針で六六歩と突く策を採るのであるが、本局の如く一五歩と端の位を占めるのも良い手である

（後手）七六歩打は惡手である、茲は中央戰を目がけて三三銀と二枚銀の方針を採る處である

（先手）二五飛と上つて、直後に敵の七五銀を攻めるのは良い手段である

（後手）三五歩突きは、敵に角を打ち込まれて馬を造られる順となる故面白くない、茲は六四銀と引いて隱忍自重する處である

麻雀界

雀莊週例會　太平通雀莊クラブの週例會は今廿三日午後七時から、三回戰、一卓一圓、會費五十錢、なほ參會者へは洩れなく雀莊袋を進呈すると

早明第一回戰を見る 陰性と陽性 兩極の戰ひ

○……河野通勢

明治は底力のあるチームだと思ふ。先頭法政を打ちまくつて、春の王座をやつゝけた。從つて、どうしても今秋の優勝候補の一つとして心に止めておくべきチームだと思ふ。早大も將に昇龍の氣運に乘り出して居る。私感を云はせてもらへば、慶應はその全盛すでに過ぎてしまつたやうな氣がする。果してさうだとすれば、今日こそ秋の王座をねらふことに眞打ちどほしの果仕合が開かれて行くのではないか――そんな氣持ちで僕はこの仕合を見た

◇

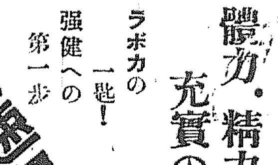
僕は忙しいので永い間神宮グラウンドへは來て見ない。いつの間にかグラウンドには青々とした芝が生えてゐる。白いライン、本壘後ろから見る外野席のローマをしのぶコラシウムの内側灰色の空を區切つた、大きく擴がつた粗な線ちやうどヴアン・ドンゲンの畫から來る恐ろしく單純化されたモダーンなタブロー……。僕は今日は新聞記者席から見た。ダイヤモンドの中央、投手の占むべき位置は、地面がいくらか高くなつてゐる。これもいつも高い所から見つけてゐる僕等には、實はよく分らない。野球場のパミール高原。そこから四方八方へ全智識、全能力をこめた球、感覺、神經は發散する。すべては有機的な脳神經のやうに微妙なものだと思ふ

◇

この記者席からは特別なものが見られる。野球は多角形なものだ、この觀賞の多種多方面なことは、動ずは彫刻を見るやうなものだ細かい所が見られる所は、全體が見えない。全體が見へる所は細部が見えない。今日は芝居のカブリツキでおしろい焼けがした役者を見たやうな面白さを味はつた。早大のベンチ席はすぐ左に見られた。選手や監督の顔に表れる一々の表情は、手に取るやうに見へる。大下監督は始終ニコ〳〵してゐたが、遠くから見ては、あまりしやべらないやうに見へる伊達が案外よくしやべる。盤が少さく早口で神經が早く移り變るのが見られるベンチの奥には白瀬戸の綺麗な水飲み所のあるところ、かわる〴〵選手が行つては水を飲んでゐるのが見える

◇

その徹底的な攻擊に快味を覺えた。僕は今日は多少早大ファンなのかも知れない。僕が見た試合ではこんな打ちまくつた試合は珍しい。まだ見たことはなかつた。明治は擧國一致的に戰つた。それでも駄目なときは駄目なものか。よく僕は、生かおりに日露戰史などを繙くが、退却また退却。追撃され、また打ちのめされた。が日本海々戰の攻擊に似てゐるやうにも思ふ今日の勝ち方には堂々とした美しいものがあつた。要するに、攻める時は息をもつかせず攻める所に美があるのだと思ふ　しかし僕は、明治も好きなのである。早稲田も好い。陰性な點。陽性な點。明日この兩極の第二回戰こそ實に見ものゝ一戰であらう



この母に罪ありや（大正館上映中）

中央館（廿四日から）▲現代劇『摩天樓爭鬪篇』中野英治主演▲洋劇『金髪騒動』ルーステーラー嬢主演▲時代劇『風流一代男』河津清三郎主演

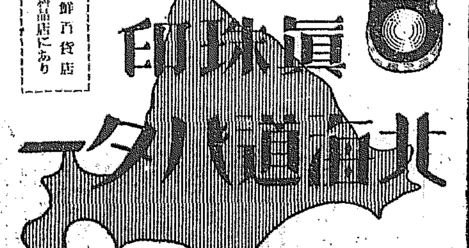
秩　廿四日より廿八日まで　特撰新柄銘仙大賣出し

◉最近銘仙本場産地に出張し蒐集致しました弊店特撰の新柄、必ずや皆様の御滿足を得ることゝ確信のあるものでございます

特價品
本場秩父銘仙　反一　三、七〇
堅牢紅絹（白絹もあり）重目　疋一　五、五〇
秩父裏地羽織　枚一　一、三〇

品質と柄本位の點特に御鑑別願ひ上げます

おゝねや　京城本町



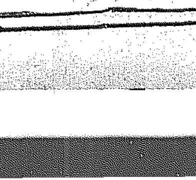
純良　北海道バタ　眞珠印　TRADE MARK NITTA
全鮮百貨店食料品店にあり
製造元　新田煉乳製造所

新栗　平壌栗　發賣
毎度有難う存じます
本年も完全無缺の冷藏裝置により年中不休で御用命を果しましたことは御顧客様方のお引立によるものと深く御禮申上げます
愈々新『池田の甘栗』の發賣を開始いたしました
京城明治町　池田商會　電話本局七五九九番

細井肇責任編輯　人の噂　十月號　價卅錢
敵の兜の八幡座を見よ　細井肇
◇長江大洪水驚異記　中里機庵
資源問題と明日の日本　佐々井一晁
◇百億萬弗　汎太平洋市場案　豐國千三
海外發展の將來　堀切拓務次官
國難打開　世界進出號
開放諸國と對日關係　外務省歐米局
◇進出可能處女地◇海外成功者
海外市開拓指標　櫻井參與官
◇變態八人男◇ラグビー爭霸戰
外客誘致の將來　新井堯爾
東京麴町區内幸町大阪ビル四一五　月旦社

體力・精力　充實の秋
ラボカの一匙！　強健への第一歩
超速効強壯劑　ラボカ
定價
東洋一手發賣元　小營商會藥品部
文獻無料進呈　全國ラボカ販賣屆藥店にあり
(9-1)

味で名高い　ミツ矢ソース



コーヒ茶碗付特賣
ミツ矢ソース特大瓶壹本ニ付御買上ケ毎ニ
上等コーヒ茶碗壹個進呈
特賣數ニ限リガアリマス故賣リ切レマセヌ内ニ御買求メ下サイ
和洋酒店、食料品店、乾物雜貨店、藥店ニテ販賣セリ

三ツ矢血肉人參葡萄酒本舗　發賣元　越後屋

清酒の精華

品評會第一　最高品
釜山・馬山　原田吟醸

鶴崎内科・精神科醫院
京城府漢江通三番地（練兵町電車入口）電話龍山九六六番

内科胃腸科神經病　北島醫院

先づ東拓を中心に 自作農創立計畫

差當り本年末に受け入れる ―六百萬圓の低資―

本府における自作農創定實施はその後着々具體的計畫の歩を進め、特に最近は有塚、立山兩技師の北鮮視察によつて具體的調査も試みられてゐるが、結局これが第一期計畫としては東拓社有の整理開墾地を中心に約二萬乃至三萬町歩をもつて自作農設定に充當する筈で、一反歩時價平均四十圓位の豫定であるから、これに要する資金總額八百萬圓乃至一千萬圓に及ぶが、本府において預金部と交渉の結果、差當り六百萬圓の低利資金を本年末に受入れる模樣で、融資金は全部東拓を通じて小作人に貸與する筈である

結局合併へ押し切るか

各方面に反對もあり 迂餘曲折は免れぬが

京取經濟合併をめぐり賛否兩派は今や株主總會を目前に控へ猛烈なる暗中飛躍を試みつゝある模樣であるが、仁取の仁川における反對論は、中立株主の合併條件を要望とする見解が有力化するに至つてゐる狀況より見て合併派が押し切るものと見られてゐる。一方京取においては合併條件に對し不滿を一般に懷きつゝあるだけ京取獨自の振興策を講ぜよの聲は大きく、開城の孫洪駿氏一派の

策動 もあり、從來態度不鮮明であつた仁川における京取株主、或は兩社合併を阻止せんとする鮮銀關係株主と結んでその成行は逆睹すべからざる狀態である。たゞ京取に於ては京取側の擁する株數は極めて少數でその大部分は銀行關係と鮮人有力株主の持株である。從つて銀行關係においては合併以外京取の活路なしと相當積極的に支持する模樣であるが、鮮人大株主は所有株式の買値は殆ど四十圓以上であるから額面切下げ、株數減少をとかく

實質 には變りないとしても忌避の色が濃厚なのである。然しながら現在の京取株を以つてしては金融の道はふさがれてをり新會社株式ならば新らしく認めらるゝの特典もある等の合併の有利が漸次一般に理解さるゝ模樣である。また仁川の京仁兩取合併反對の態度に關しては、その反對理由が薄弱であり、その論は地域的觀念的なものであるから株主をして首肯せしむるものが少いと見られ、結局迂餘曲折は免れないが、合併は成立するものとみられてゐる

金組發展狀況

【殖銀金組中央金庫調査】八月末現在における全鮮金融組合は組合數六百四十四組合員數六十九萬九千六百六十一人、預金總額八千四百二十四萬六千圓、貸出總額一億二千四百七十九萬四千圓で前月末に比ずれば（組合數及組合員數の外單位千圓）

	八月末	七月末
組合數	六四四	六四四
組合員數	六九九、六六一	六九四、八六六
預金	八四、二四六	八三、四七七
貸出	一二四、七九四	一二四、三八〇

と預金七十六萬九千圓、貸出四十一萬四千圓の增加を見たが、更に前年同期に比ずれば組合數二十二組合員數七萬六千三百余人、預金九百六十四萬四千圓、貸出八百五十五萬六千圓を激增してゐる

京城驛出入の 荷馬車統制

鐵道局が近く乘り出して 朝運を中心に企劃

鐵道局では朝鮮運送會社と提携して小運送改善のため、各驛構內作業の統一、作業能率增進に設備利用の增進に努めてゐるが、京城驛構內出入荷馬車業者の作業統一の必要を痛感し、朝鮮運送を中心に強固なる驛出入荷馬車組合を設置せしめ、整然たる組織の下に荷馬車の効率向上を圖り運賃を低減せしめる計畫を目下樹てゝをり、一方朝運でも擧てその計畫があるので、近く實現の機運を醸成せしめてゐる。驛出入荷馬車の組合は從來からあるが、統制力を全然有してゐない。これがため業者は徒らにその數多く、群小が相對立するがため作業に統一がなく、多數の荷馬車が個々別々の作業をなして、構內は混亂し、線路或は片荷の如き不經濟なる使用と設備利用能率の低下を來し、これがため鐵道、業者、荷主がいづれも不利不便を被つてゐる。故に信用あり、統制力ある組合を組織せしめて、荷馬車營業を統一せしめ、鐵道が監督しやうといふのである

外國爲替の買入禁止

英大藏省の發令

【ロンドン二十二日發電】英大藏省は二十二日外國爲替買入禁止令を發布し

一、正當な取引に必要なもの

一、二十一日以前に契約せるもの

一、正當な理由に據る旅行の場合

の外、外國爲替の買入を禁止した

印銀歩合引上

【カルカッタ二十一日發電】印度銀行は今日公定割引歩合を一分引上げ八分とした

ルピー貨擁護決定 印度政府

【シムラ廿二日發電】廿一日の印度立法議會は下院において印度政府の外務長官シャスター氏はルピー貨幣とポンド貨幣とを金に兌換すべき方法を提議したが印度政府はルピー貨擁護に邁進する事に決した

印度通貨の標準を維持 聯邦委員會

【ロンドン二十二日發電】目下開會中の印度聯邦各委員會は二十一日の會議においてホーア氏はイギリスの金本位制停止に背反し左の如く述べた、ルピーの高騰とポンド正貨の引上げられることは目下の所重要な問題である、從つて依然ポンド爲替を基礎とする印度通貨の標準を維持するに決し、會はロンドンの印度代表に通達し貨幣の暴落を阻止せんことを期するものである

南亞聯邦政府 金本位制繼續

【ケープタウン廿二日發電】南亞聯邦政府は二十二日金本位制繼續を發表した

各國市場

倫敦は開場

【ロンドン廿二日發電】當地株式取引所は廿三日より開場に決定

アムステルダム市も

【アムステルダム廿二日發電】廿一日休場した當地株式取引所は本日開場した

伯林其他休場

【ベルリン廿二日發電】當地株式取引所は廿二日、廿三日の二日間引續き休場

◇【アイロ廿二日發電】アレキサンドリヤ、カイロ兩地の株式取引所は廿二、廿三日休場に決定

◇【ストックホルム廿二日發電】當地株式取引所は今日も休場した

東西立會開始

【大阪電報】東京、北濱の兩株式市場は遂に二日間立會不能に陷入つたが今朝日支問題もこれ以上擴大すまいとの人氣に北濱寄前の氣配東新短期百〇八圓見當大新五十五圓見當と一昨休前値より上廻り定刻より遲れて東新百〇六圓五十錢大新五十七圓丁度と寄つき東京は近期東新百〇七圓十錢と十九日の大引に比して十二圓八十錢安に寄ついた、然るに地方的賣物の洪水に氣配漸次急惡化してヂリヂリと下刻み落勢いよいよ急東新は百圓大台割れを示現するに至り大混亂を極めた。

大混戰後休會

【大阪電報】東京、北濱の兩株式市場は今朝漸く立會を開始した立會より大混戰大波瀾を演じ前場を打止めたが大商內の爲め後場は帳簿整理に休會となつた

對外爲替激動 鮮銀の建値

イギリスの金本位制停止及日支關係險惡化のため爲替の動搖を豫期し鮮銀及び一銀支店では對英並に對上海爲替の見送りを續けてゐるが鮮銀における建値を見るに二十三日對英二志一片四分の一と二十一日のそれに比し十四ポイントの激落を見、同日對上海は百三十九兩二分の一と二十一日のそれに比し廿一兩二分の一の暴騰を示した

スチール會社賃銀引下

【ニューヨーク廿二日發電】ユーエス・スチール會社では二十二日賃銀一割引下を發表し十月一日より實施を命令した。またベスレヘム・スチールも同樣發表した

日支露人預金引出に正金と鮮銀へ殺到す

【ハルビン廿二日發電】日支露人預金引出しの爲め正金、鮮銀に殺到しつゝあり、なほ內外商店は萬一を恐れて日邊と共に閉店し、市內は火の消へたやうである

京城手形交換高（廿二日）

枚數 二、六九三枚　金額 八九五、四七八圓

鮮銀爲替外國爲替相場（廿三日）

倫敦	二志一片四分一
紐育	四十九弗八分三
上海	百卅九兩二分一

鮮銀帳尻（廿一日）

發行高	一億〇九〔illegible〕	增 一二五
正貨準備	三一、六〇二	增 一〇二
保證準備	七八、〔illegible〕	增 〔illegible〕

日銀帳尻（廿五日）

發行高	九五六、六九〇	增 二、〔illegible〕
正貨準備	八五〇、四二〔illegible〕	減 〔illegible〕
貸出高	〔illegible〕	增 〔illegible〕

海外經濟電報

東京コール 翌日拂 六厘五毛より一錢 無條件 七厘より一錢 普通 八厘より一錢

倫敦銀塊	一五片八分三
米棉	十五錢高
印棉	五錢安
スチール株	七九弗二分一
アナコンダ株	一七弗丁度
日米爲替	四九弗一〇〇分三一
英米爲替	四弗三二仙丁度
紐育銀塊	二八仙八分五

長項里に對する 群山の惱み（二）

當分は物資の供給で 自慰的樂觀説もあるが

京南の影響

去る八月一日大川、板橋間の開通によつて、天安、長項里間百四十三粁の全通を見た京南鐵道は、當初から、忠南全道の吞吐港を群山とする事をその使命として居た譯つてその全通後、忠南道廳は全力を擧げて、京南鐵道の利用による長項經由移出入を獎勵して居る即ち、忠南米移出商施會の施設の如き或は郡役所帶設補助實施の如き、忠南當局が長項繁榮の助長についての一斑の例にすぎない。斯くして從來、汽車便或は鐵便によつて、群山乃至仁川に集散した物資の大部が長項に轉集するの日も決して遠き將來ではあるまい

今主として米の移出に就て觀察するならば昭和五年度忠南米全生産高百五十九萬七千石中群山に輸送せられた數量は、汽車便十萬二千石、船便廿八萬一千石合計三十八萬石を示して居るが長項の移出開始は昨年十一月に始り、今年一月以降九月中旬までの移出高は僅々七萬石にすぎず、本年度移出總高も十萬石の見込であるが、近き將來に於て最低五十萬石、高百萬石と豫想せられて居るから、それだけ群山と仁川の受ける打擊は大きい筈であり、更に米以外の雜貨が群山仁川を同避し、長項經由に依り、直接奧地に侵入することに依つて兩港に波及する所は更に大きいであらう、一方京南線道沿線に於ける群山、長項、仁川の商圈分界點は、鳥致比率上大田驛を中心とされてゐる、而かも後述の如く、群山の貨荷役賃が全鮮一の高率である事はその商圈を更に一層減少せしむるであらう。

長項の素描

錦江の河口を扼し、天惠の良港である長項は今や京南鐵道の終點として、忠南唯一の物資吞吐港たるべく、目下建設途上の未成品である。僅々十七戶の新造家屋が點綴する外は、未だ滿目荒涼たる五十二萬坪の埋立地に過ぎないけれども、そこには、さすがに芽生出るもの、潑溂とした氣勢が充ち溢れて洋々たる將來を力強く暗示してゐる。埋立地中京南鐵道社有地四千八百七十三坪、貴族院勅選議員の所有群山府議、鐵道の分讓地三十二萬坪を基礎にやがて新市街地の整美を見る事であらう

一方錦江の一路帶水を隔て、群山長項間を連絡する發動機船は往復一日十九回、所要時間十五分、料金片道八錢、尚又經費四十萬圓を投じ、百萬石移出を豫想して、經荷役場及保管倉庫引込線等の落成準備計畫中である、それが完成後の運輸收入豫想高は年八十四萬圓の豫定である京南線全通直後一ケ月（八月中）の長項驛旅客乘降員數は乘客延總一、九七二人、運帶八四人、合計二、〇五六人、一日平均六十六人降客延總一、四九九人、運帶三九人、合計一、五三八人一日平均五〇人、また貨物發着噸數は、發送一四三噸一日平均五噸弱、到着二三四噸一日平均八噸弱、長項の利用狀況が實際數字に現れるのは、新米出廻を待つて、早くとも今年末乃至明年八月に至らないと分明しないことはいふまでもない

群山と長項との關係について一言するならば建設途上の長項は、地理的條件上、對岸の物資を仰いで當分那つて經濟的好餌を群山に上げてあらう。一部群山府民が長項に對して自慰的樂觀を示す理由の一斑はそこにある。併し、諸設備完成後の長項は群山を經濟的ライバルとして長く相對峙するであらう（手島生）

株式

決潰して落勢益々急

新東百圓台割れ 立會引續き不能

闇氣配 英國の金本位離脱の影響を受け內地東京市場に隨伴して京取も休會中であつたが二十三日朝より內地市場立會開始に京取も立會開始の筈であつたが、內地市場は暗中の氣配より東新約五、六圓安を演じて寄附いたので京取では、賣方の追證全部納入不可能となり仲買人側より

立會不能 東京大阪兩市場は二十二日朝より立會を開始し前日內氣配高を裏切り不勢商情を持續したが、當所は種々紛糾せる內面の事情もあり仲買人側は立會促進を急いだが結局前場は立會休止を斷行し午後一時半より立會をする事となつた然るに亦々東新百圓割れの大奔落から東西が休會を告ぐに至つたので本日も立會不能となつた

午後一時半迄に納入するから延期方申出に前場立會を休止することゝなつたが午後追證納入濟次第一時半より立會開始の豫定である暗の中の氣配は內地株の大引模樣にも依るが正午の氣配は左の如く京取一圓五十錢安氣配東新百二圓位

倫銀奔騰 ― 此上の悲觀禁物

英國の金本位制停止に依り倫敦銀塊は俄然硬化し二十三日入電は前日に比し一踊一片を奔騰して十五片八分の三と最近の高値を現出した

英國政府の金本位制停止は國際經濟界に一大脅威を及し日支交戰に搦み我國も或は金輸出禁止の擧に出ずるに非ずやの浮説をも生み外銀の耐思惑賣りと外側の奔落を來たし今朝の寄付にもこれが新規出動を全然斷して整理商內の小競合のみであつたが、一般に先づ因果一掃、徹底的灰汁拔きとの見越し

百廿一圓より約廿圓を暴落してゐるため買方は追證を入れず賣方のみ利喰ひに出るのでかくては仲買店の損失約十萬圓以上に達し事態容易ならざるため或はこれによつて致命的打擊を受くるに非ずやと憂慮されてゐる

株界片語

ずるずるまるで底なし沼に轉落した樣な相場だ……思ふあがきすればする程深みへ減入る許りだ▲內氣配高を傳へ稍作制限會議、鮮塊の昂騰等目ぼしそうな下止め材料を通つて見た所で大勢に抗し得ず▲恐怖心理にかりたてられた地方的現物の洪水の前には何等の支柱にもならぬ▲決潰して奔流する水勢の前微々たる懺悔何するものぞと云つた工合だ▲やうやく立會を開始した大株東株共にまたまた立會を停止して京取は本日も連續して休會▲出來るだけ穩健な方法で總解合を行ひ市場を平靜に戾す事が必要であらう

京取市場は 立會開始難か

京取立會についは仲買人委員側においてこれが善後策につき極力協議中であるが何分今回の崩落は常識以上の崩落であるので、その崩落に一方ならず困難を感じてゐる京取に對する表面の鍵は各店共極く僅かの數量となつてゐる各仲買店の買の喰ひ合せは相當多數に上つて居り新東丈けでも各店を通じて最少五千株を下らな事となつてゐるので廿一日の算定新東

前場

昨後場は阪地の八七二錢を見て大引せしため今朝は阪地の變りなき商狀と相俟つて賣方利喰ひ急ぎや新規の買物現れ當地出來ざる中七圓三十錢先七圓五十四錢と十三錢高に寄付きし二節には顧る薄鯨商狀であつたが阪地が三本同事後十七錢安を報じたので稍買氣を挫かれ四十九錢と下押かれせし幾先阪地が連前安の途に前日の安値を下廻りしたので忽ち人氣は惡化し買方の投物殺到して四十四錢から十二錢と更に新安値に陷落なし再び賣方の心胆を寒からしめたるも阪地が七節以後小戾しを報じたので賣方の利喰ひを呼び二十二錢と引返し全く混亂たる商狀を呈して前場を終つた

後場

前場阪地の不勢逆轉商情に氣配惡化して四十二錢の深押しを示現しアト見直し猶眼的變化を見せた折柄後場は一時更に五十錢方奔落して七圓大崩門を突破當不申中六圓四十錢先六圓八十と始まり、引續き二節には六十五錢と落し三節に八十三錢と返し人氣全く

商情猫眼的變化

環境不鮮明にして 先物六圓台に轉落す

前場

前日の樣子では冊混迷して波瀾裡に軟派の突擊と硬派の投げ物の大混亂を重ねつゝ別個の如く大引した

米界展望

前日の樣子では相當底を突いた商狀であつたが今朝は又復新安値に陷落し▲何分正米界にせよ定期にせよ七月の高値時代に思惑した連中の整理が來た十分に濟んでいないのだから完全に灰汁拔けするまではこれも已むを得ない事かも知れない▲といふて正米も鮮々と強氣方理が行はれ定期も買方といふ買方は大底拔け退いてゐる事から見るとも此の邊が止り場かも分からない▲しかし例令此の邊で下げ止まるとしても天井三日に底百日と稱するか▲殊に如何に作柄は惡くでも新穀が生れたら一と當りは窮迫して來るのか每年の例であるのでその難關を通り越すまでは賣り腰入れ買ひは禁物だといふてよからう

休日明が見物

目下の相場は彼岸日和の良好に拘はらず買氣を阻止され全く底值知らずの傾勢であるが今朝仁川觀測所の報する所に依ると颱風は北へ移動しつゝあるも目下の所では位置が遠いので朝鮮には何等影響の兆候なきも天候はこ

賣込は危險視

豫期が本年の作柄を悲觀しつゝも新安値に陷落するのは無論彼岸日の良好や日支衝突事件など突發的材料に依る事は素よりであるが大體は七月の高値時代に取組んだ買方の因果玉が十分に整理されてない結果である從つてこの相場が本質的に立直るには斯ふした因果玉の整理を要するわけであるが斯くて整理を行はれて、やり又定期界でも買方といふ買方は殆んど投げ退き日支衝突事件に依る對支貿易の悲觀等を醸された人氣も大分緩つて來つつあるからこの上賣込む事は危險視されると同時に却つて本年の米界は新穀が出廻るやうになつて引締るものでないかと見る向もあつた

行れて反騰を氣構へらるゝに至つてゐる然し目先としては恐怖心から深刻に感じらるてゐる眼前に日支事件が横つてゐるだけ仕手の積極出動も望み得ないし、まづ相當自體が描く鍵戾し位しか期待しないとされてゐる、然し乍らこゝに注目を要するは銀塊の昂騰である。英國の幣制問題と共に俄かにメキメキと頭を擡げ今朝は十五片八分の三と最近の高値を現出してゐる、斯く銀塊の騰貴は支那印度南洋等の購買力を高めるから日本交易に打擊を受くるもその影響は幾分これにて緩和さるゝと見做されてゐる。從つて消極的商內持續にて無氣力乍ら此の上の悲觀は禁物であると見られてゐる

共に整理時代

目下作柄の狀況から云ふて早下げ惡地のない事は何人も認むる所なるが何分定期にせよ正米にせよ七月の高値時代に相當思惑的買埋みが行はれた揚句として今日ではその整理時代ともいふべきであるから斯ふした盛分物が一巡片付くまでは如何に作柄は不作でもさう容易に立直ることは不可能である現に阪地においては遂に岡米一派も投げ退いてゐる模樣であり又當市場においても相場が下げ止まると不作氣分が先入主となつてゐる際とて人氣は忽ち買氣ひとなつて買方の灰汁拔が容易に濟まない一方正米においても內地買行き不良の爲め荷主が倒くとなれば四五十錢も時價より安くないと買手がないといふ狀態であるからどうしても斯ふした整理的商內が一巡經つて正米は荷主の云ひ値に買物が現れ定期いくら弱つても下けないと云ふ地台となるまでは未だ買ふて出る餘地はないと云ふ安人筋が多い

大原現物店

鮮ニ提供セル如ク 果シテ滿洲株式ノ 激落ヲ示シタ 今ヤ內憂外患交々 至リ極度ノ時ハ人氣續出ス 絶好ノ出動期ヲ招來セン

京城明治町 大原現物店

公債市況（廿三日）

東京國債市場正午氣配▲甲號五分利八九、六五▲第三回五分利八八、五〇▲一同四分利七五、〇〇▲二同四分利七四、八 ▲佛貨四分利一四四、七〇▲廿二年もの九一、二〇▲廿八年もの九〇、四〇

米 期 マ 仁川海岸町 電話 一六〇 三七 瀧淵取引店

內地正米事情 大阪 稲西氏談

今朝來仁した大阪稲西氏に同地の正米事情を一寸伺ふて見ると鮮米は皆目判れないと口頭して左の如く語つてゐた目下大阪にせよ東京にせよ新米の出廻り數量が北上するに從ひ次第に下り坂となる見込みたとあるのでこの颱風が廿四日の祭日を置いて朝鮮に襲來すると否とは相場にも相當の影響は免れないものとして祭日明を注目する向が多い

京城延べ

各地の急惡化に 慘落また慘落

前場

各地の頭含みを眺めて反騰地台を呈し後各地の小崩れにヂリヂリ小弛んだ氣先、今朝は阪安仁商の脆々商情を推移して一同十中、十末共に不申ながら、十一錢高に始り、更に十錢と前引値に比し六錢高に始り、更に五十八錢と止めたが後仁埠の氣崩に二同四十三錢三同三十四錢四同廿四錢と連同小弛み、五同は仁埠の氣直に辨五錢と引締り六同は同事に止めた。なほ寄引值、算定出來高左の如し

寄引值 一同十一中一七五〇一五 八▲二同十一中一七五七一四三 ▲三同 十一中一七 四三一二四 ▲四同十一中一七三〇一二四▲五同十中一七五〇十一中一七三五 ▲六同十中一七七〇十一中一七三五 算定九末一六〇〇十中一七七〇十一中 末一七三〇十一中一七三〇

後場

各地不勢に全く慘落また慘落の不勢を重ねた機先、後場は更に阪仁共の奔落商情に當地氣配急惡化して一同十六圓九十九錢と途に七圓台割れを示現して引續いて二同に更に七十九錢と落し三同には七十一錢丁もつけたがこの邊で下止るものと見られた

京城

一等精白米十四圓五十錢乃至十三圓九十錢四等十三圓四十錢玄米一等十三圓九十錢下十四圓二十錢乃至十四圓九十錢三等十三圓六十錢乃至十四圓下四錢一厘

大豆

瑞山九、五〇長湍九、三〇滿川九、三〇鐵原九、一〇

釜山

內鮮共に彼岸秋日和事に作柄分なく新米の出廻り弗々に作柄氣分濃厚掲て各地清算のなほ不振に可成人氣惡化せしも値頃として手持筋安值買進て前值を主張し地場小口當用買ひに二千二十二以の取引あり大手移出筋は入港待ちに見送られ鰐谷二等十五圓八十錢四等十五圓六十錢無格十四圓二十錢乃外十三圓四十錢見當を唱へた

群山

入荷二千六百以あり頭上の彼岸好日和に作柄見直し氣濃厚加へて各地清算の續落を入れ新米出廻りを控へて必需筋の小口手當の外買氣漸く市場緊急物相當現はれて氣配抵切惡く丸ヤ三等十五圓丁度四等十四圓六十錢と五十錢

大邱

彼岸日和良好に與かり上々あり各地清算な任落調やまず入荷も知にも作柄樂觀人氣濃まり入荷も下ひのみにて買行活挫せず氣配も直に二十錢方の續落を演じ鶏良三等十九圓八十錢押力二等十五圓五十錢見當を唱へた

仁川

丸キ角ヂ丸チ石以三等十五圓五十錢四等十五圓卅錢不拔三等十五圓卅錢四等十四圓九十錢一等白米七圓卅錢籾改良種四錢一圓在來種四錢で新米の先約は十七圓二三十錢なるも何れも全く買手なき閑散である

大豆

龍山丸忠九圓二十錢投瑞汶山漣川九圓並洋南川八圓九十錢海州天安七圓九十錢と次第弱り

大阪市中在米

大阪市中在米二十三日現在は百三十六萬九百七十一俵と前日の在米高に比較して二百以の減少である

京取短期（九月廿三日）

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	立會中止			
京取 後				
鐘新 前				
鐘新 後				
大新 前				
大新 後				
東新 前				
東新 後				
安取 前				
安取 後				

勝定と日步	
賣買	―
日步	―

	取	新	新	取	新	新	取
京							
仁							
大							
安							
鐘							
東							

	出來	累計	殘高
短期	―枚	―枚	―枚
長期	―枚	―枚	―枚
當日	―枚	―枚	―枚

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新 前	一〇四、一〇	一〇三、八〇	一〇四、一〇	九八、八〇
東新 後	一〇〇、九〇	一〇三、八〇	一〇〇、九〇	―

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	五〇、〇〇	五四、〇〇	五〇、〇〇	四三、〇〇
大新 後	―	―	―	―
鐘新 前	一五八、〇〇	一五〇、〇〇	一五八、〇〇	一五〇、〇〇
鐘新 後	―	―	―	―
日產 前	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
東新 前	一〇三、八〇	一〇二、八〇	一〇三、八〇	九八、〇〇
日魯 前	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大新	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
日魯	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
同新	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
郵船	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
同新	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
鐘紡	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
同新	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
日糖	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
東株	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
同新	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
東新	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
同新	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕

安東株式

	前日	本日
當限	―	―
先限	―	―

東京現株

銘柄	前場	後場
滿鐵	一二三、〇〇	〔illegible〕
同新	一〇四、〇〇	〔illegible〕
東拓	一二、〇〇	〔illegible〕
同新	〔illegible〕	〔illegible〕
鮮銀	〔illegible〕	〔illegible〕
新	〔illegible〕	〔illegible〕
朝鐵	〔illegible〕	〔illegible〕
新	〔illegible〕	〔illegible〕

期米（廿三日）

◎仁川

	當限	中限	先限
前場 一節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
前場 二節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
前場 三節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
前場 四節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
前場 五節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
前場 六節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
前場 七節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
前場 八節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
前場 九節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
前場 十節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
後場 一節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
後場 二節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
後場 三節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
後場 四節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
後場 五節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
後場 六節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
後場 七節	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
値段	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
出來高	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕

◇大阪　◇東京　◇兵庫　◇下關　◇桑名

市場	前場 當寄	後場 當寄	後場
大阪	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
東京	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
兵庫 先限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
下關 先限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
桑名 先限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕

鮮內延べ

市場	限月	前寄	前止	後寄	後止
◇京城	九末	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	十中	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	十末	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	士中	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
◇釜山	九末	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	十中	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	十末	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	士中	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
◇大邱	九末	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	十中	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	十末	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	士中	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
◇群山	九末	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	十中	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	十末	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	士中	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
◇木浦	九末	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	十中	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	十末	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
	士中	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕

大阪株才晌合

	當限	中限	先限
買方	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
賣方	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
取組高	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕

◇鐵 小集

	前日	本日
當限	〔illegible〕	〔illegible〕
先限	〔illegible〕	〔illegible〕

市況（廿三日）

◇大阪棉花

	寄付	前引	寄付	同引
前場 當限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
先限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
後場 當限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
先限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕

◇大阪棉絲

	寄付	前引	後場 寄付	同引
九月限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
十月限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
十一月限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
十二月限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
一月限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕
二月限	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕	〔illegible〕

大阪市中棉明

ストリクト・ミドリング	〔illegible〕
ブローチ	〔illegible〕
ベンゴール	〔illegible〕

◇横濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	〔illegible〕	〔illegible〕
先限	〔illegible〕	〔illegible〕
後場 當限	〔illegible〕	〔illegible〕
先限	〔illegible〕	〔illegible〕

◎現物相場 五六〇圓

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
前	〔illegible〕	―
後	―	―

大阪砂糖現物　日糖（S・T）現物　豎買中値　十七圓九十二錢

茂平次說狀【16】

行友李風　藤井耕達畫

東流齋琴圓（三）

駿の胃の江戶の街。

旅舍の多い馬喰町二丁目と三丁目の木戶境を、北へ曲ると突き當りが付木店の角、直ぐ「二八そば」と書いた行燈が目につきます、家號が「田每」――蕎麥は信州が本場となつてゐる意味から、何處でも大抵看板が「更科」か「田每」に極つて居ました。

『姐やく、錶子の替りだ、なるたけ熱くしてくれよ』

その「田每」の店の間の上り框へ差向ひの片胡座を極め、誂えの種物で酒を飮んでゐる、威勢の宜い折助の兩人連れ。

服裝が紺看板に白木の三尺帶、銀眼の啞の木刀を背中で突張らせ脇腹の突かけ頭に豆絞りの手拭被り仲間に違ひありません。

『オ、汝そんなにガブく飲るなア構はねえが、醉拂やアしねえか大丈夫か？』

『何をいやアがるんでえ、醉拂つたつて高事の寸法は胸三寸、矢張りを踏むやうな見苦しやアねえ、御記錄讀みだつて軍談師だつて、高座が老衆だ心配要られえつてことよ』

『エッ、僞計な文句ら並べるにやア當らねえや』

『ダ、ダ、ダッテ汝、汝が嫌に各廻え了見を出しやアがるからよ、呟く往つたらマタ今夜も弥次馬道具へ包まるんぢやアねえか、一體飮國つて野郎が？』

『止せつたらこん畜生宜い氣んなつてペラくくくく、ダカラ飲んぢやア不可ねつて云つてるんだ』

『嫌な面ァするねえ、小屋へ押かけるなアまだ早えや、お鉞子を酬まア、後をドシくく持つて來てくれ――』

それから一頻り、何かしら譯の解らない太平樂を並べて錶子の數を重ね、スッカリ宜い心持になると懐中から一朱銀を投り出し勘錢を取つて門外へ出て往きました。

その、折助兩人へ目を配つて先刻から暇數の隅ッこの飯臺の陰に腰を据へてクックく人、獨酌で盃を傾めてゐる老人、但馬屋の團藏であります。

但湯の屋敷からの歸りがけ、途りないとい縄飯けるロではありませんが、途中で偶と目を付けた。

『オイ姐さんや、今の兩人はこの近所の仲間衆かね？』

折助の後を、尾けるともなく同じ座敷に腰取つてゐたので。

出ていつたのを見屆けると、初めて聲をかけました、スルと正面の帳場格子の中から。

年增の內儀さんが無愛作に應へる。

『イ、エついぞ見た事もない、振りの客なんですよ、闇掛所が近いから稀んな衆がやつて來ます』

『併し珍しく、工面（はぶり）宜さうだが、あア、闇定に額を投り出したが、あの衆なら大抵兩小路のおでん屋か夜明かしの屋臺と極つてゐるんだが』

『屹と、闇場で當てしたんでせう？』

『――それに赤い假道具がどうとか云つてゐたやうだが、挪原の引ッ張りや垢離場の夜鷹の事でもねやうだし、軍談師の話をしてゐたやうだなア？』

今度は、聽ひの小婢が口を出し

『今夜はもう少し經つてから、見附の太平記場へ往くんだとかいつてゐましたよ』

俗に太平記場といふのは、淺草見附にある講釋の定席――年中素肌に法被一枚、風吹き鴉の渡り者なら淺草り、兩國の貝祭文かおデコ芝居が分相應――本的の講釋に耳を傾けるやいふ柄ではありません。

（どうも變だ？）

老人の胸には忽ちムクくと、職分の習慣が頭く動きかけます。

（服裝からいつても小つ醉本や御家人の屋敷にゐる奴等ぢやアねえそれに聲ゐがどうとか？）

獨り默つて首肯いた老人、勘定を濟まして蕎麥屋を出るとその足が淺ひ丁度臨り道なので、那代屋敷と馬場の間を抜けて淺草御門見附內。

――元祿の昔、赤松清左衞門が太平記の理盡抄を講じた名殘の太平記場、今では夜夜、東流齋琴圓が定席となつて繁昌してゐます――

大看板の真打ちが東流齋琴圓。

『おゝ、甚締零國だな？』

側た老人の眼に今夜の讀物が『談話合戰記』と書いて貼出されてゐます。

パチくく、と顳顬の張扇の響き

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

京城第一自動車學校

改造

秋季讀物號
十月號　特價八十錢
東京市芝區愛宕下町　改造社

小說 **轉換時代** 藤森成吉

グラビヤ **支那動亂畫報**

京濟大工場探訪 徳永直

日支關係の『惡化』…長谷川如是閑

赤字と英國新協力內閣…阿部賢一

政治時評 佐々弘雄

日本金融支配網の解剖 高橋亀吉

恐慌農村の動きを觀る 河西太一郎

興味讀物 懸賞募集 切迫る 今秋活躍する六大學投手 總評 市岡忠男

病中の感想 片山潜

（小說）嵐・西へ西へ…下村千秋

小說 距離 三宅やす子

（小說）ゼーロン…牧野信一

（小說）化粧した交際法…室生犀星

小說 萬寶山 伊藤永之介

郊外の秋 宇野千代

秋の歌　中村憲吉　與謝野晶子　吉植庄亮　齋藤茂吉　若山喜志子　土岐善麿　佐佐木信綱

此の頃の感想 菊池寛

文學の眺望 宇野浩二

九年前 阿部次郎

えと・せてら 十一谷義三郎

文壇縱横記 正宗白鳥

足利尊氏 直木三十五

アメリカ左翼文壇…高垣松雄

濱口雄幸先生を偲ぶ 中島彌團次

カポネと勞働運動 荒畑寒村

ハンブルグの淫賣婦…生田晃
死の帆船…松本泰
ウリツキイ暗殺事件…瀧本次郎
怪盗ルパンの親…デュフオル
床下の怪死體…鈴木厚
一高投手ストレンヂの死因…村松梢風
中村大尉虐殺事件秘聞…鶴[illegible]登里
ハリウッド情話…南部圭之助
太平洋空中爭覇戰…平野零児
トオキイる今秋の映畫戰…森岩雄
米國共產黨彈壓秘錄…木村毅

世界情報
希臘雜感 矢代幸雄
高田保

アメリカの粗描 淺原健三

婦の哲學 相良利満

笑賣

金融資本と國家資本主義 猪俣津南雄

共產黨指導者の似顔繪 柳瀬正夢

海外寄稿
（獨）ベルンハルト
（英）チャーチル
（佛）パンルヴェ
（伊）ムッソリーニ
ハラくする思ひ…卷頭言

宰相ビウロウの回憶錄 竹越與三郎

世界經濟恐慌とブルジョア經濟學 大塚金之助

レートフード

家庭一瓶の日常生活美容料

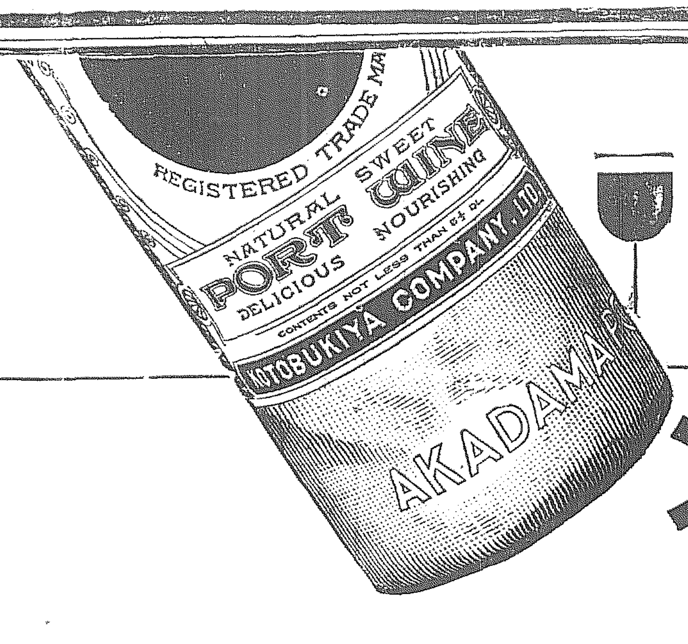
家ではみんなが朗かよ

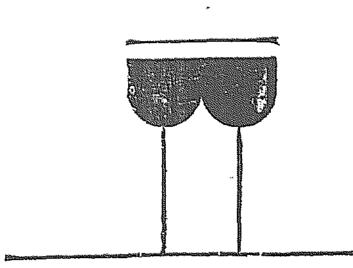
お父さまは……ヒゲそり後に
お母さまは……カクシ化粧に
お姉さまは……お化粧下地に
わたくしは……通學整容料に

みんながレートフードを愛用して、「健康な朗かなお顏をしてゐます」。

本品は薬理的に殺菌と養膚の二つの作用を發揮し微妙な化粧膜を作つて皮膚を保護し一瓶は一瓶と愛用の重なるにつれ美しさが肌に蓄積せられます

平尾贊平商店
—東京—





新涼九月
食慾の秋！
胃腸懸命の働きに
かてゝ加へて
赤玉の加勢！
御健康にも此協力
が必要で厶います

赤玉ポートワイン

びみじようぶどう酒

商業登記公告　安州支廳

商業登記公告　全州地方法院

商業登記公告　井邑支廳

商業登記公告　平澤出張所

商業登記公告　全州地方法院

法人登記公告　順川出張所

商業及法人登記公告

商業登記公告　全州地方法院

開城支廳

聯盟議長より
滿洲事件の通告
昨日外務省に到着

【東京電報】國際聯盟理事會議長レルー氏（西班牙外相）より幣原外相宛の滿洲事件に關する通告は二十三日午後二時外務省に到着した其の要旨左の如し

滿洲に於ける事態に關する聯盟規約第十一條に基く支那政府の訴え審査の爲めの本日(廿二日)の會議に於て理事會は全會一致左の處置を執ることを予に許可した

一、現狀を惡化し問題の平和的解決を害する恐れある一切の行爲を爲さざるべき緊急通告を日支兩政府に送ること

二、各自の國民の安全財產保護を危殆ならしめずして兩國が各自の軍隊を直ちに撤退し得べき適當な手段を日支代表と意見交換の上探究すること

三、理事會は本件に關する理事會の議事錄及書類を參考のため亞米利加に送附することを決定せり

「予は理事會が閣下に送付することを予に許可せる右通告に應じ貴國政府が現狀を惡化し或は問題の平和解決を害する恐れある何等の行爲も爲さゞる樣一切の處置を執る可しと確信す尚予は前記第二項實行の爲日支代表と意見交換を開始せんとす予は右意見交換の爲既に獨、英、佛、伊代表と協力す第三項の決定は既に實行せられたり」

國際聯盟の
干涉は筋違ひ
陸軍は一蹴意見强硬

我聲明書廿五日發表

【東京電報】滿洲事件の聲明書は二十五日發表の模樣である

日支兩國政府に更に强硬な諫告

【ゼネヴァ二十三日發電】國際聯盟は日支事件を益々重大視し近く日支兩國政府に對し更に强硬なる諫告を送ることゝなる模樣である

【東京電報】聯盟理事會が我軍の撤退を希望する旨の決議を爲した件に關し陸軍では我軍の今日迄の軍事行動は戰爭を目的とするものでなく、支那の不法行爲に對する自衞手段に過ぎぬ、且つ一局部的の事でこれに對し聯盟が干涉する筋はなく、我軍としてもこれに應ぜねばならぬ理由は毫もないと爲し、本省軍事課土橋中佐は午前十時半松田條約局長を訪ひ國際聯盟の干涉を一蹴すべき旨の强硬意見を傳へ、外務省側の考慮を求むる所あつた

南陸相語る

【東京電報】國際聯盟の決議に就いては未だ公報に接しないが、今回の我軍の行動は權益擁護と居留民保護のため條約の範圍内で駐屯軍を移動したに過ぎぬ、日本は滿鐵全線に一萬七千名の駐兵權を持つて居り朝鮮派遣軍を合せても一萬四千名に過ぎず、尙三千名の增兵權を持つてゐる、國際聯盟の決議が事實とすれば國際聯盟側で日本の條約上の權利をよく知らぬものと思ふ外はない然し右は滿鐵沿線外の駐兵は時期を見て撤退するに吝かでない

陸相、參謀總長
今後の處置を協議

【東京電報】南陸相は今朝八時二十分金谷參謀總長を訪ひ滿洲における今後の處置に付協議の結果、軍の配置は今日の儘とし外交々涉の推移と支那側の態度を注視する、併し東北軍兵力は廿三萬あるから充分準備を怠つてはならぬとの方針を決定、更に聯盟に對する態度その他につき意見交換し九時會見を終つたが省部首腦部は十時半より參謀本部に會合し重要協議した

またハルビン居留民危險のため出兵の要求あるが政府は同市が危險に瀕すれば居留民引揚げをなし現地保護の必要なしと意見一致同四時四十分散會した

リトヴイノフ氏
廣田大使會談
日支衝突事件につき

【モスコー廿二日發電】勞農外務人民委員會長リトヴイノフ氏は廿二日廣田大使を招き、滿洲における日支衝突事件につき長時間會談するところあつた

内地師團動員
朝鮮軍留守補充
釜山軍輸出張所緊張

【釜山電報】朝鮮軍の出兵により今後戰況の如何によつては朝鮮軍の留守補充のため内地第四師團或は第十二師團を動員せしめるらしく釜山陸軍運輸出張所は目下極度に緊張してゐる鐵道輸送の場合は大邱殘留部隊で沿線の警戒に當る筈

日支事件の
關係四相會議
二時間に亘り重要協議

【東京電報】日支事件に關する關係四相會議は二十三日午後二時三十分首相官邸に開會、若槻首相以下幣原外相、南陸相、井上藏相並に川崎翰長出席、南陸相より支那各地その後の居留民保護狀況、幣原外相より國際聯盟理事會における日支兩國撤兵決議の經過報告あり、各々情報を交換し、更にこの事件に對する政府の聲明書内容並に出兵に要する經費等につき二時間に亘り重要協議を遂げた、右聲明書はしばらく形勢を見た上早急に必要あれば二十四日中にも閣議を開き正式に決定發表するに決し

東北會議決せず
作相に召電を發す

【奉天廿三日發電】張學良氏は北平に於て數回に亘り東北の省首腦會議を開いたが和平說と對日開戰說を唱へるものと二派に分れ、意見一致せぬので本日錦州に在る張作相氏に對し北平に來り善後策につき協力あり度しと招電を發した

滿洲各地の狀況

【奉天廿三日發電】二十三日午後四時までにおける滿洲各地の狀況左の如し

一、奉天 附屬地は平常と何等異ならず城内は流言盛んに多く支那人の大連方面に避難するもの多し商人は殆ど多く閉店せず

一、安東 平穩で平常と異ならず

一、安奉線 夜間支那兵、開原附近に出沒し電線を切斷せしこと數回に及ぶも守備隊之を擊退す

一、長春 二十二日正午以來平常に復す

一、長春、大連間滿鐵本線 長春奉天間事故なし我軍の北上するものあり、奉天以南平穩、支那人避難民絡繹たり

一、哈爾賓 一時小康を傳へられたるも昨夜來又復形勢惡化

一、長春、哈爾賓間 列車平常通り運行、吉林獨立第十八旅、機關銃隊は哈爾賓より鐵道に沿ひ南下中

一、吉林、敦化 日本軍入城以來平穩、吉長、吉敦兩線とも滿鐵線に依り保管經營す

一、鄭家屯 平穩なれども通遼に支那の大軍集中し居り流言盛んなり

一、撫順 奉天よりの逃走兵新濱線に沿ひ吉林方面に北上を始め撫順は危險より救はる

吉林軍自發的に
武器を引渡す

【長春廿三日發電】日本軍は吉林軍に對し二十三日午後四時迄に武裝解除に應ぜざる時は或種行動に出づべしと通告した處吉林軍は自發的に武裝解除を爲すに決せるものの如く午後二時迄に小銃千五百、機關銃十二、砲六、小銃彈七百萬發を引渡した、危機を孕んだ吉林方面も一時小康を得た譯である

吉林の
商務會請願
金融機關解除を

【長春廿三日發電】事件突發以來長春吉林、經濟界は混亂し、又避難民の取引中絕の狀態にあり由々しき事態を釀すことを憂慮し、吉林商務會はわが支那銀行商人事情に對し一部金融機關の解除、小口拂戻を請願したが、長春においても全くの閉鎖より生ずる事態を憂慮し善後策講究中である

通遼は無事
我兵到るの報に
支那軍巡警西走

【奉天廿三日午後七時五十分發(滿洲時)發至急報】廿三日午後六時四十分着所に達した情報に依れば通遼(パインタラ)附近の支那軍並に巡警は我が軍同地に急行の報に接するや一散に西方に退却し廿三日正午羽山支隊の到着當時は支那兵は殆ど見えず我が居留民にも何等異狀がなかつた羽山支隊は同地に部隊の一部を殘し鄭家屯に引揚げた

北寧線部隊
新民屯に到着

【奉天二十三日午後七時五十九分發(滿洲時)發電】二十三日午後三時北寧線に向つた我部隊は午後五時五十分新民屯に着した、同地商務會の幹部及び日支市民有志は驛頭に出迎へ頗る好感をもつて迎へた、同地には支那兵なく少數の公安局員あるも全部無抵抗の狀態であるため我軍は軍事行動をとる必要はない模樣である

鄭家屯は平穩

【奉天廿三日發電】鄭家屯は廿二日午前十時我が軍入城以來平穩となつた

洮南表面平穩
通遼の邦人
鄭家屯に引揚ぐ

【長春廿三日午後四時廿五分(滿洲時)發電報】洮南に在る四洮鐵路局幹部は我軍の到着前全部チチハルへ引揚げ、軍隊も鳴を潜め今のところ平穩である、通遼も縣知事公安局長以下總て姿を晦まし在留邦人は廿三日午後全部鄭家屯まで引揚げた

林家臺襲擊
虛報に終る
我出動隊歸る

【新義州發特電】廿二日安奉線林家臺驛附近に支那兵約二千現はれたとの報は虛報で安東および鞍山から出動したわが軍は同夜それぞれ歸隊した

馮陽大學閉鎖
多數の武器隱匿

【奉天北陵特派員二十三日午後五時發電】馮陽大學々生は蠢動不穩の兆候あり武器多數隱匿してゐるので本日午後四時我軍は全部の武裝解除し同大學を閉鎖した

共同調査委員會
我應諾の回答を
宋子文一蹴す

【東京電報】閣議で支那側提議の日支共同調査委員會組織を應諾するに決定した結果、上村南京領事は廿二日宋子文氏を訪問し、政府に傳達したが、宋氏は右提議は余一個の私案であり、且つ提議して以來事態は著しく變化し、日本軍は依然軍事行動を繼續してゐるが斯る際たとへ日本に應諾の意思があつても余は最早これに應ずることは出來ないと回答を一蹴した

苦心の跡をみる
人事異動評

下馬評亂れ飛ぶ一喜一憂裡に、朝鮮官界の人事異動の蓋開く。二局長の補充、四知事二府尹の勇退に伴ふ漸進の榮轉亂れ飛ぶ壯觀である。しかし、こんどの異動の根本方針が、宇垣總督のいはゆる「出來得る限りの小範圍」にあつただけに、異動の立て前は缺員補充にあり、それに基く最少限度の動きに止まつた。勅任、奏任官の椅子廿數個といへば、かたちの上では無論相當の大異動ではあるが、しかし動かさんがための大異動ではなかつた。こゝにこんどの異動の苦心がひそむ。

◇……◇

宇垣總督、今井田總監初めの異動といふので、餘計な氣を揉んだ方面もあつたやうだ、鬼も出なければ蛇も出なかつた。二三の『意外』もないことはないが、この『意外もの』もけつして鬼でも蛇でもない。むしろ細い苦心の跡が見える。何はともあれ、こんどの異動は『圓滿なる定石』以外の何ものでもない。定石なるがゆゑに平凡といへばいへるが、人事は平凡なところに却つて滋味がある。この位のところが、動かす方も動かされる方も無難である。

◇……◇

勇退四知事——馬野、園田、古橋、劉氏——は、何れも高齢勇退の時を得たもの、功成り名遂げて今更心殘りもあるまい。況んや、自ら後進のために途をひらいて去つた四氏である、朝鮮への愛著は殘つても官界への愛著は先刻なくなつてゐるはずだ、四氏の朝鮮のために挺身した功と勞とは誰も認めてゐる、引退の潮時を誤らず引退した四氏の引き方にはむしろ好感が持てる。宮崎釜山、桑原大邱兩府尹の引退も亦同樣である

◇……◇

本府二局長——殖產、學務——の補充として選に入つたのが渡邊、林兩知事、人物閲歷とも異存はない。渡邊氏の殖產局長は適材適所だが、林氏の學務局長は意外といへば意外だが、明朗快活な同氏の學務局長は蓋し傑作である。渡邊氏の後に廻つた松本氏は未知數だけに若干の批評はあるが、世評はかならずしも同氏に否しくない、何故かならこれは松本氏が一番よく知つてゐるだらう、土師新專賣局長はこんどの異動の榮轉組の筆頭といへよう、本府における三等一級組の最右翼といふところから引留めた[illegible]である

退官知事群の後に夫々躍進した新進知事群こそ新味橫溢、藤原氏の平南は、一躍一等道の知事だけに宮の藤原氏は有卦に入つてゐるだらう。これは平南道幹部陞進と見られる、久しぶりの忠南内地人知事として乘り込む岡崎氏も知事に出たまでのことである。安藤京城府尹もよく／＼咸北へ、地味ではあるが仕事熱心の人であるから、咸北に出て一安堵であらう。斯の人、西の石川平北知事と對比すべき『國境向き』の名知事たることを保證したい。矢島氏の全南知事も、初めての知事進出としては不足あるまい。京畿道で苦勞も積んで、知事學も一通り學んでゐるはずである。南宮營氏の忠北知事も參與官級からの順當な人選であらう。慶南で大學同期の竹内々務部長と仲よく『知事爭ひ』をしてゐたといはれるが、竹内氏は宿志叶つて京畿道の内務部長へ、南氏は宿志叶つて知事へ、轉任想ふべし。忠南と反對に關北が、久しぶりの朝鮮人知事となり全北の金瑞圭氏が榮轉した。人格者として、押しも押されもせぬ良二千石として今後が期待される。牛島氏が内務局の專任になつたのは豫定の行動だが、中村氏が土地改良部長專任に逆戾りしたのは、色々の意味で明日への一つの樂しみである。

◇……◇

安藤氏の後を襲つて京城府尹になつた井上氏ばかりには、世上『官邸といはず呀つといはさ』れた。京畿道内務部長から煙草會社に入るときから、また煙草會社がなくなるときからの約束だつたなどと見て來たやうな事をいふものもあるが、京城府尹を豫想したものがあつたら御目にかゝりたい。しかし、適任として頗る好評である。大島平壤府尹の釜山府尹に氣の毒がるものもあるが、平壤から釜山へ行くことが何故氣の毒なのか借問したいものだ。岡部江原道内務部長の平壤府尹は面白い。板垣新大邱府尹は、府尹として一年生、一年だん／＼大きなところを稼いでゆく樂しみに生きてゐる。竹内慶南内務の京畿道内務は平凡にして順當なる進出、松本新知事の女房役としては案外うまくなるかもしれぬ。警察部長級では問題の人安永平南が本府文書課へ避難その後へ佐伯平北内務が、警察部長に逆戾りしたのは一寸奇異の感もないではないが、わざ／＼佐伯氏を南下さしたところが意外な所である。忠南道廳問題で神經衰弱になつた矢野警察部長の居据り内務部長は劉知事の勇退、高武内務部長の江原行で『餘儀なくされた榮轉』と見る。

◇……◇

近藤祕書課長洋行、安井祕書官祕書課長となる。歸朝後の近藤氏に果してどの椅子空くか、地方課長？農務課長？或は？（一記者）

滿洲駐兵費
一箇月二百萬圓
廿三日陸軍省より
大藏省へ提出

【東京電報】陸軍省では廿三日午前大藏省に今回滿洲事變駐兵費を提出したが右は一時費百萬圓一ケ月の駐兵費百萬圓計二百萬圓である

戰死將校に
敍位の御沙汰

【東京電報】今回滿洲事變の戰死將校に對し左の通敍位進級等の御沙汰があつた

獨立守備步兵第一大隊中隊長
步兵大尉正七位勳五等 倉本茂
任步兵少佐
敍正六位

獨立守備第一大隊
步兵中尉從七位勳六等 前岡孝治
任步兵大尉
敍正七位

同 特務曹長勳十等 國田藤雄
任步兵少尉
敍正七位

步兵第四聯隊附 見習士官 熊川猛
任步兵少尉
敍正七位

尚勳章に就いては後日詮議する筈

總督府異動
けふ本府發令

本府平安南道知事 園田寛
本府全羅南道知事 馬野精一
本府忠清南道知事 劉鎭淳
本府咸鏡北道知事 古橋卓四郎
依願免本官（各通）

本府土地改良部長兼本府殖產局長 中村寅之助
免兼官

本府學務局長兼本府内務局長本府中樞院書記官長 牛島省三
免本官

本府京畿道知事 渡邊忍
任本府殖產局長兼本府山林部長（一等）

本府慶尚北道知事 林茂樹
任本府學務局長（一等）

本府專賣局長 松本誠
任本府京畿道知事（一等）

（商工課長）本府事務官 土師盛貞
任本府專賣局長（二等）

本府全羅北道知事 金瑞圭
任本府慶尚北道知事（一等）

本府忠清北道知事 洪承均
任本府全羅北道知事（一等）

本府慶尚南道參與官兼本府道事務官 南宮營
任本府忠清北道知事（二等）

本府山林部長 岡崎哲郎
任本府忠清南道知事（二等）

（京畿内務）本府道事務官 矢島杉造
任本府全羅南道知事（二等）

（平南内務）同 藤原喜藏
任本府平安南道知事（二等）

（京城）本府府尹 安藤袈裟一
任本府咸鏡北道知事（二等）

本府江原道參與官 孫永穆
任本府慶尚南道參與官兼本府道事務官（三等）
慶尚南道產業部長を命す

（學務）本府視學官兼本府編修官 玄㯖
任本府江原道參與官（三等）

（大邱支局長）本府專賣局事務官 黑木吉郎
任本府道事務官（三等）
全羅北道内務部長を命す

本府事務官 美座流石
任本府道事務官（三等）
平安南道内務部長を命す

本府警察官講習所教授 佐々木忠右衛門
任本府道事務官（三等）
平安北道内務部長を命す

（忠北警察）本府道事務官 野世溪閑了
任本府警察官講習所教授（四等）

本府警務局長 池田清
本府警察官講習所長事務取扱を命す

任本府道事務官（四等）
平安南道財務部長を命す
平安南道内務部長美座流石歐米各國出張不在中同部長事務取扱兼務を命す

（警務）本府事務官 高尾甚造
任本府道事務官（四等）
忠清南道警察部長を命す

（警務）同 佐々木高治
任本府府尹（三等）
京城府在勤を命す

（江原内務）本府道事務官 井上清
任本府府尹（三等）
平壤府在勤を命す

（元山支署長）本府稅關々稅官 岡部千一
任本府府尹（三等）
木浦在勤を命す

（平南警察）本府道事務官 星隆巖
任本府事務官（四等）
總督官房文書課勤務を命す

朝鮮公立女子高等普通學校教諭 安永登
任本府視學官兼本府編修官（五等）
學務局勤務を命す

張膺震

（大邱）本府府尹 桑原一郎
（釜山）同 宮崎又治郎
依願免本官（各通）

（慶南内務）本府道事務官 竹内健郎
京畿道内務部長を命す
慶尚南道財務部長事務取扱兼務を免ず
京畿道財務部長京山宜撰歐米各國出張不在中同部長事務取扱兼務を命す

（全北内務）同 松下芳三郎
慶尚南道内務部長を命す
同財務部長事務取扱兼務を命す

（本府財務部長）本府專賣局事務官 高橋敏
大邱專賣支局長を命す

（平北内務）本府道事務官 佐伯顯
平安南道警察部長を命す

（平南財務）同 阿部明治太郎
忠清北道警察部長を命す

（忠南内務）同 高武公美
江原道内務部長を命す

（忠南警察）本府道事務官 矢野桃郎
忠清南道内務部長を命す

本府府尹（平壤） 大島良士
釜山府在勤を命す

同（木浦） 板垣只二
大邱府在勤を命す

（鐵道課長）本府事務官 上滝基
殖產局商工課長兼務を命す

同 安井誠一郎
總督官房祕書課長を命す

同 萩原常治
總督官房祕書課勤務を命す

本府專賣局事務官 西本計三
專賣局庶務課長兼務を命す

本府事務官 白銀朝則
普通試驗委員長を命す

本府稅關鑑査官兼本府稅關監視兼本府專賣局 佐々木三雄
任本府稅關々稅官（七等）
仁川稅關在勤を命す

大村鐵道局長
惠山線を視察

【城津特電】惠山線視察の大村鐵道局長は富田清津出張所長の出迎へを受け二十二日午後三時半、城津通過、吉州に向ひたるが、城津吉州官民多數が出迎へた。なほ一行は吉州より惠山鎭に出で滿浦鎭を視察の筈である

北支駐屯軍の
米將校連
安東を視察

【新義州特電】北支駐屯米國陸軍大尉三名は廿三日安東から滿洲に赴き事件を觀察して引返し安東海關長邸に入つたが時節柄非常に注目されてゐる

政友會特派
員を派遣

【東京電報】政友會では日支衝突事件の實情調査のため特派員を派遣するに決し貴族院議員小久保喜七氏に隨員として代議士一名をつけ二十六日派遣する

福岡縣會議員
當選者發表

【福岡電報】福岡縣會議員補缺選擧の當選者左の如し

戸畑市（定員一名）
三五〇九票 武田清之助（民）
次點 安田（政）

直方市（定員一名）
三三七六票 清水秀雄（民）
次點 平野（政）

八幡市（定員四名）
五三〇五票 伊藤宇四郎（社民）
五二三〇票 芳賀清之助（政）
四九七六票 上野武男（民）
四五八八票 堂本爲廣（全大）
次點 井本孝（民）

會

農林試驗場及水原高農記念會 十月七日午前十時より水原高農講堂において二十五周年記念式舉行

長湍普通學校運動會 二十三日午前九時より神武町外法原運動場で開催

京城時局大會懇談茶話會 甲子俱樂部内京城時局大會では廿四日午後三時朝鮮ホテルに時局問題に關し懇談茶話會を催すと

鐵道弔魂祭 十月四日午前十一時より龍山鐵道公園に於て第十七回鐵道殉職者弔魂祭を執行することとなつた

秋季皇靈祭 朝鮮神宮では廿四日午前九時から、京城神社では同十時半から祭典を執行

日出小學校秋季運動會 來る廿七日午前九時より[illegible]において

松月會 來る廿六日午後六時半より本町三丁目俱樂部にて

人

▲市秋弘氏（京城神社主務）▲金堀旭氏（京城神社恒例大祭委員長）▲日野朱氏（京城神社恒例大祭副委員長）秋祭執行につき挨拶のため相携へて廿三日本社來訪

太平漫語

日支衝突事件も敦化吉林を一轉機として漸次緩和された觀があり、一方支那側の國際聯盟への泣きつき、同聯盟理事會の乘り出しで事件は解決への一途を辿るのではないかとも考へられる▲支那代表は例に依つて例の如く、勝手な氣焔を吐いてゐるが我當局としては聯盟の手を藉るまでもなく、滿洲の治安維持が恢復され、居留民の生命財產が安全と認めらるゝに至らば、何時にても現駐地を撤退するといつて居るのだし▲今回の事件は『戰爭』と名付くるやうな國際的のものでなくホンの一局部の事變と解し、日支兩國の直接且單獨交涉の他である以上は、他の容喙を須ゐない譯でもある▲[illegible]から與へられた嘴喙であり、萬已むを得ずやつたことで、滿蒙の秩序維持が出來さへすれば何を好んで兵を動かす必要があらうや▲たゞこれを機會に日支交涉の縺れたる滿蒙問題を根本的に解決するに非れば、何時、如何なる場合に再び不祥事を繰り返すことなきを保し難いので、我當局は飽迄堅い決心を持して居るやにも聞き及んで居る。之は當然の考へである▲支那は昔から名だゝる外交の國であり、辭令に巧な點で著聞さる。抗爭に勝つて寧ろ一にも交涉に取らるゝが如きことあらば。悔を後日に貽すものとして我等は當局に對して吳々も注意を喚起せんとする所である▲仲秋月徒らに白ふして、平和の色天地に充ち溢ちては居るが、その實、稀に見る内外多事多端な年ではある

本店 京城府南大門通一丁目十四番地 電話本局（二）〇五〇番 二〇五〇番
株式會社 漢城銀行
取締役會長 白完爀
專務取締役 堤永市
支店 南大門、東大門、西大門、本町 水原、大田、大邱、釜山 開城、平壤、平壤大和町

冬物は川浪 [illegible]

わた 卸 小賣
京城本町四丁目 岩見製綿所 電話本局一六〇一番
支店 京城本町一丁目 電話本局六三三番

合服冬服 背廣
毛組 紺サージ 三ツ揃 A十圓 B十五圓
毛組 黑セル 三ツ揃 A十圓 B十五圓
モーニング A33圓 B43圓
財團法人 大阪洋服學校 大阪中之島
洋服裁斷講義錄

耳鼻咽喉科診察
京城府黃金町（本六四二） 醫學博士 阪井清

大阪優良品商店 案内

各種作業服
勞働ズボン
製造卸 大阪谷三 辻豊商店

冬物 羅紗洋服 製品 品揃
石尾仁本店

毛布カテン卸問屋
宮川卯商店

高等 金物、刃物、工具製造卸
松新商店

円頂印メリヤス
サウンド印靴下 發賣元
信保商店

コール天
乘馬ズボン
セーラズボン
既製洋服
斷然直下
若原重商店

靴專門製造卸
山下芳松商店

社説
滿洲事變と國際聯盟
却つて紛糾を増すの危險あり

國際聯盟が滿洲事件の調停に乘り出し來り、二十二日の理事會は日支兩國に對して形勢を擴大せしめ平和解決を妨げるが如き、行動を停止すると共に、對抗狀態にある兩國の軍隊の撤退を要求するの權能を議長レルー氏に附與したと傳へられる。聯盟規約および不戰條約の忠實なる遵守者たる日本は國際道德の命ずる處に從つて滿洲問題を圓滿に解決するの用意を有するは勿論であり、從つて聯盟理事會の提議に對し主義上反對すべき理由は毛頭持たないのであるが事件は日支兩國の單獨交渉によつて解決すべき地方的の出來事であるのに、國際聯盟の活動によつて事態これを世界問題化し、實質以上の重大性を加ふるとは甚だ不賢策であるとわれ等は考へる。國際聯盟の好意の調停が、却つて圓滿解決への順當なる進展を阻害する結果を來さないとは限らないのである。日本は止むを得ず軍事行動を取つたけれども、これは文字通りの自衛權發動の範圍内に止まり、日本の條約上の既得權が確保され、滿洲の治安が回復さるれば直ちに撤兵する筈になつてゐる事は甚だ簡單である。國際法上の交戰狀態を現出するであらうと考へるは、事件の眞相及び日支關係の實狀を知らざるもの〻誤解たるを免れぬ、日支の單獨交渉によつて圓滿なる解決點に到達し得ると は斷じて間違ひない。この際無關係の第三者が調停の横槍を入れることは却つて問題を紛糾せしむる危險がある。

◇

斯く言へばとてわれ等は決して國際聯盟の關係を拒否せんとするものではない。唯聯盟規約の發動を必要とする程度まで事件が進展しをらずこの際横槍を入れて搔き廻すとが、却つて有害なる結果を生ぜんとを憂慮するのみ。國際聯盟は國際間の不正不義を排除し平和的解決によつて戰爭の原因を剪除する目的を以て成立したものであるが、國際間の不義不正なるものは殆んど例外なく條約上の義務を蹂躪する點に出發する、聯盟規約はその冒頭において『各國政府の行爲を律する現實の規準として國際法の原則を確立し云々』『嚴に一切の條約上の義務を尊重し以て國際協力を促進し云々』と明記してある。或る一國が他國に對して條約上の義務を無視し、國際協調の精神に背反した場合には、相手國が之れに對して自衛手段を取り、實力によつて條約の履行を求むるは決して聯盟規約の趣旨に反するものでもなければ、又不戰條約の條項を犯すものでもない、滿洲事件なるものは、日本が支那に對して條約の履行を要求する自衛手段に外ならない、日本は支那が日支間の凡ての條約を尊重し、國際協調の誠意を披瀝し來ればそれでよいのである、それ以上少しも求むる處はない、支那が既存の條約を無視したるが故に滿洲事件が發生したのである。

◇

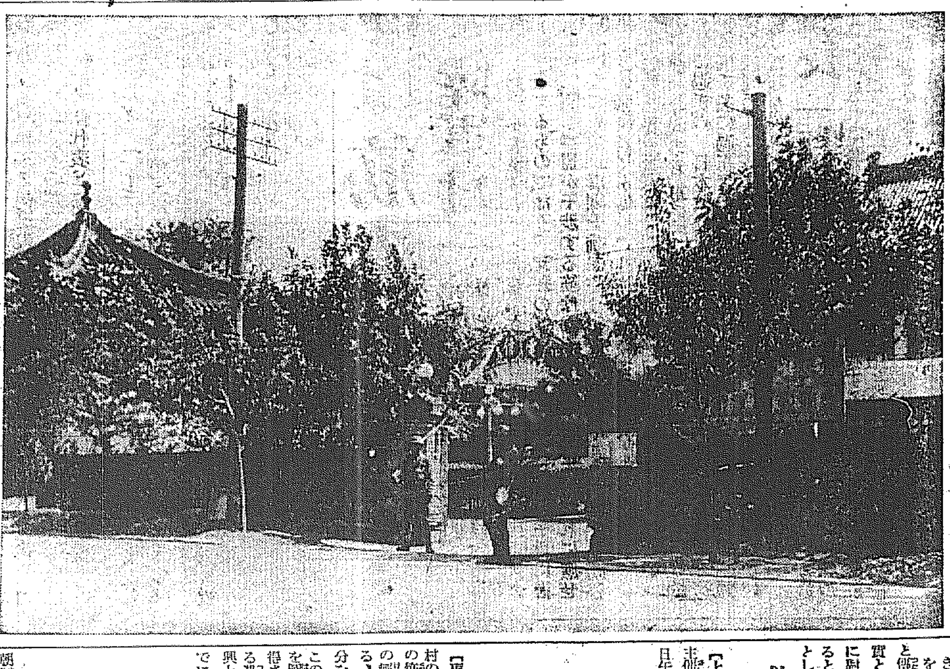
滿洲事變は中村大尉殺害及び支那軍隊の鐵道爆破を導火線として勃發したことは萬目の齊しく見る處、而して此の二つの事件は、日本の條約上の正當の權利を蹂躪したものであつて、日支間に現存する三百條件の滿蒙諸懸案は大概支那側が條約上の義務を拒否するがために發生したものである今まで、事なきを得たるは全く日本が隱忍自重したる結果であるのだ。此の上日本は忍從の義務を強ひらる〻理由はない。

◇

國際聯盟は一切の條約上の義務を尊重せんとを參加各國に命じて居る、日本は忠實なる條約の遵守者として立ち、しかして條約を履行するの實力を有して居る、即ち滿洲事變は、條約の命ずる處に從つて日支の單獨交渉によつて解決さるべきもので、その方が合理的である。日本は滿蒙における特殊權益を擁護すればそれで足るのであるから問題は甚だ簡單である。國際聯盟の出動も、必ずしも惡いとはいはないが、われ等は現在においてその必要を認めない、却つて日支關係を惡化せしむる危險があると思ふ。

南京政府と折衝に決定
共同調査委員會の設置は至難

【東京電話】滿洲事件の善後處置に關しては外務省では最初地方問題として奉天政府との直接折衝を行ふに內定してゐたがすでに南京政府より二回に亘る抗議を見且事態は事實上奉天政府との交渉を不可能とするので今後の交渉は南京政府となすに決し二十二日の閣議で幣原外相よりこれを提議し南陸相の反對ありたるも結局幣原外相の主張通り決定を見た、一方財政部長宋子文氏は重光公使に對し滿洲事件解決のため日支共同調査委員會を設くる提案を十九日申出たので幣原外相もこれに同意し二十二日の閣議に諮つた上その旨重光公使に訓電交渉を開始したが右は宋子文氏の私見で政府の意向として提案されたものでなく且先決條件として日本軍の即時撤退その他の諸點を含みをり然かも滿洲增兵等の事實發生前の提案で今日においては蔣介石氏その他の承認を得ること困難と見られ旁右委員會の實現は相當困難視さる


我軍占領の東北無線電信所
—【二十一日本社特派員撮影】—

中央首腦會議
對日態度強硬

【南京廿二日發電】昨日來の中央首腦部會議は對日態度決定の前提として又國內統一の好機として廣東との妥協につき協議してゐるが某要人の語る所によれば南京、廣東の妥協は胡漢民を國民政府首席とし蔣介石は休養を名として一時國民政府首席を退き專ら陸海空軍總司令に任ずるを條件として成立したと傳へられてゐるが若しこれが事實とすれば愈國一致を以て我が國に對しいよ〳〵強硬態度を表明すると見られその時機も廿三日午後として注視されてゐる

救國大會決議
宣戰布告請願

【上海二十二日發電】上海排日會主催の全支抗日救國大會は二十二日午前九時開會上海各會代表一千餘參集し左の決議を行つた

一、內外に對し宣言を發し日本の滿洲武侵略の事實を世界に知らしむると同時に政府に對し革命外交に依り經濟絶交を一步進め宣戰布告を爲すやう請願す
一、反日工作物を破壞するものは射殺するも差支なし
一、陸、海、空軍を總動員し滿洲から日本軍を放逐し被占領地を恢復すべし
一、反日救國團を組織し政府より武器の供給を受け武裝して反日工作委員會を指導しめ在留日本人と對抗す
一、反日僞援會を抗日救援會と改稱し委員三十七名を六十一名に增加す
一、日本の水害義捐受取拒絶を請願す
一、本日より絶對經濟絶交を斷行す

斯くて對日直接行動の危險增大し前途憂慮さる

邦人警備に支那側騎馬隊
總動員して當る

【ハルビン廿二日發電】支那側は邦人密集地帶を警備する爲め廿三日午前二時より騎馬隊を總動員してゐる

在哈邦人外出
夜十時以後禁止

【ハルビン廿二日發電】わが當局は午後十時よりの邦人の外出を差止めるに至つた

肥料經濟策に綠肥栽培を奬勵
農家支出の大部分を占むる經費節約

【東京電】疲弊困憊にある現下農村の救濟は一つに懸つて農家經濟の恢復を期するにあり、農家支出の輕減を圖る事は刻下の急務である。しかして現在農家支出の大部分を占むるものは肥料費であり、この肥料費を節約し農産費の低下を圖つて農家經濟上收支の均衡を得さしむると共に、一面これによる疲弊地の維持改善は農村經濟振興上最も緊要事であり、政府もすでにこの方策に目覺め、金肥の配給に關する種々の施設を講じ著々實效を收めつ〻あるが、この外肥料費の節減については自給肥料、就中綠肥の增産を圖る事が最近最も緊要なりと見られるに至り、政府は本年度においてこれが獎勵に關する經費を計上し、全國各府縣に對し補助金交付の筈であるが、綠肥として現在栽培獎勵せんとするものは紫雲英、ウマゴヤシ綠肥、大豆等である

咸南の石炭液化
舊式乾溜法でやる
朝窒の傍系事業漸次目鼻つく

朝鮮窒素の傍系事業として咸南に建設されつ〻ある石炭液化工場は、單に北鮮開發のみならず我國燃料政策上からも著しく重要視されてゐるが、現在建設中の同工場は未だ試驗的施設として一日三百屯、年額約十萬屯の石炭を液化するに過ぎないが、同社ではこれを更に擴張して一日三千噸年額百萬噸の石炭を液化すべく計畫中である、從つて現在同社が所有せる吉州（埋藏量三千萬噸）大門洞（五百萬噸）極洞（埋藏量五百萬噸）の三炭山にては現在不足の模樣なるをもつて目下豐明嶺炭坑（一千萬噸）の拂下を出願中で近く認可の見込みであり、その他備居洞（二千萬噸埋藏）の保留炭田も必要に應じて拂下げる模樣であるから同社の石炭液化用原料炭は約七千萬噸を有する事となり將來原料炭は不足を感ずる事はまづない物と見越されてゐるなほ石炭液化の方法は計畫當初最近式方法による事となつてゐたが、徒らに生産費を高めるのみなるに鑑み結局低温乾溜の舊式方法による事としてこれより輕油パラフィンを精製する事と決定した。舊式乾溜は從來コール、ライト（石炭のカス）が多量に出でこれの處分に困つてゐたが同社にては之を興南の硫安工場にて利用し得る模樣でかへつてコストを切下げ得る由である

農産物の生産と販賣の統制（六）
慶尚南道産業課長　朝倉昇

然るに實習園の經營者に聞けばトマトや何か作つたものを作ることが現在の所謂多角形農業のやうに思ふてゐる向もある。これに反して蔬菜類以外養牛養豚養雞や養蠶棉作の如き商品として普遍的價値あり都會も田舍も左程價格に相違のないものに對してはあまり興味がないやうである然に無畜農業から有畜農業に轉換することは更生農村の行くべき途である。これに依つて農家の金肥使用を節約するは勿論、積極的に肥料の增産を圖り收益の增加を求むるは農業經營の原則である又馬鈴薯や甘藷の如き從來相當朝鮮に栽培せられ然も田舍に栽培しても可成りの高値に賣りうるこの有りふれた農産物に對し從來あまり重んぜなかつた傾きがある。これを釜山の相場に見ても甘藷の如き昨今卸賣が二十四五錢、馬鈴薯においても十二三錢から、十五錢はしてゐる。玉葱は內地では二毛作による增産に伴ひ昨今圓門相場が十貫八十錢內外であるが、釜山、京城においては一貫匁二十錢內外を唱へられてゐる有樣である。さうしてこれ等の農産物は貯藏に堪へ又は長距離の輸送に便なるを以て生産の統制これには品種の選定出荷時期の考慮の上これを行ひ配給期間が適當であつたならば、どんな朝鮮の田舍に生産するも充分商品價値があると考へる。現に玉葱の如きは鮮內の重要都市の需要か內地生品によりて充たされてゐるの狀況である。こんなことを考へることが現在の多角形農業の根本である。かりにさきにいつたトマトピューレの鮮內需要が一萬箱ありとしてもその栽培面積は僅に百町步內外で足りるのである、製品價格にして四萬圓內外にすぎない、然も內地の獨占的企業家によりてその需要が極限されてゐる、こんなものに對して田舍の津々浦々までトマトの栽培熱があがりつ〻あるといふことは如何に朝鮮の生産に統制がないかゞ窺はれるのである。本年は西瓜の生産過剩で洪水歲であつた。京城の相場を見ても最盛出荷期には一貫匁六錢から二十二、三錢迄であつた。慶南の如きは洛東江沿岸を中心として全西瓜の栽培面積は三百二十町余に上り生産額百二十余萬貫に達し文字通り西瓜の大暴落にあつた。私ども多少なりこれが配給に關係のあつたものは大なる心配を要したのであるが然も西瓜の最大需要期たる七月の最盛期においてその大部分を出荷し、八月の最需要期には段々出荷が少くなつたのである。例へ生産過剩といへ出荷期がこの反對であつたならば相當の值段で賣れ行きたるものを……唱へつ〻大顚大の西瓜を十錢や十二錢に賣らざるを得なかつたのである。こんなことが最も生産統制の必要のある時期同農産物すら如何に無統制であるかを雄辯に物語つてゐるものである。此狀態は內地にもあつた。これが如何に內地も同樣に朝鮮においては從來如何に生産上增産にのみ熱中し統制に對しては顧りみなかつたことを現したものである。丁度今夏機會を得統營の夏季大學においてこれらの點につき意見を述べたが今日は議論をする時代でなくして、直ちに實行に移るべき秋である。さうして以上いつたことが原則であつて、これに基づき私共が如何に實行を進めてゆくかは種々の關係があり秘中の秘である。然し生産と販賣との統制をはなれた農業指導はあまりに價値が少いことはいふまでもない（へ完）（六・九・一五日）

自動車の脅威
からくも脫れんと焦る
鮮內各私鐵の施設

最近における自動車の進出は實にめざましいもので、鮮內各私設鐵道はいづれもその打擊を受けて少からぬ減收を來してゐる。これがため各社ともその對策に頭を惱まし、特色を異にしてゐる鐵道と自動車とが各々最善能力を發揮し得るやう、鐵道局が一日も早く自動車事業監督權をにぎつて統制の實を擧げることを期待してゐるしかしそれまでにはなほ相當の時日を要するので、各私鐵では競爭自動車又は連絡自動車がある場合はその地方的事情に適應した施設をすでに行ふてゐるが、更に新計畫を立て〻實現を急いでゐる。すなはち從來の施設と新計畫は左の通りである

◇從來實行してゐる施設◇

旅客運賃の割引（朝鐵、京南、京東、价川）
客貨自動車の經營（朝鐵）
輕油動車の運轉（价川）
列車速度の增進（价川）
發送自動車の新設（价川）
列車回數の增加（金剛山）
混載車扱運賃の設定（南朝鮮、价川）
奥地祭典等の場合自動車運賃の割引をなさしめ接續を圓滑ならしむ（南朝鮮）
奥地自動車を客貨連絡輸送の圓滑を圖る（朝鐵、价川）
局線と社營自動車の連絡（朝鐵）
停留場の新設（京南）
貨物運賃の割引（朝鐵）
奥地に荷扱所を設け輸送の圓滑を圖る（朝鐵）

◇近く實行すべき計畫の施設◇

市街地においては適當の向に乘車券販賣方を委託し送迎自動車運賃の一部を鐵道負擔とすること（南朝鮮）
停留場の增設（南朝鮮、京東）
併行自動車の買收（京南）
客貨自動車の經營（京南）
貨物最低運賃の低下（金剛山、价川）
培養となる自動車と連絡輸送の開始（京南）
貨物連絡自動車に對する割戻（朝鐵）

しかしこれ等では私鐵の培養線となるべき自動車線路は私鐵の一翼とみなし連絡運輸の取扱をなす意向あり更に私鐵の貨物營業上割引運賃の範圍內で自動車に對抗し得ない場合、局鐵で相當割引することを考慮中である

米資需要激減か
減收と相場安等のため

出穀期切迫に各銀行は目下本年度米穀資金の手當中であるが各行共本年は

一、米の收穫豫想が昨年より約五百萬石減少すること
二、米價が依然低迷してゐること
三、甲、乙兩倉庫證で鮮米の洪水的移出が減ずること
四、資金回轉遲々たること

等のために本年の米資の需要は昨年以下と推定してゐるから昨年の三行貸出

殖銀	八〇〇萬圓見當
鮮銀	三〇〇萬圓
商銀	二〇〇萬圓
合計	一、三〇〇萬圓

よりみて先づ一千二百萬圓內外では充分と見られてゐるこれを一昨年までの三行の米資三千二百萬圓に比較すると實に二千萬圓の減少である、なほ本年も昨年同樣預金部より五百八十五萬圓（甲、乙倉庫用）の低資を受入れること〻なれば各行の米に對する自己資金の運用額は六百萬圓內外とみられてゐる

海運界には未だ影響薄
森朝郵社長談

支那動亂と海運界の影響につき森朝郵社長は語る
今の處では船舶の出入又は貨物については別に異狀は認めないが併し今後この兵亂の擴大し所謂日貨排斥が全般的になつて來れば對支貿易は縮小して來よう、その時になれば當然朝鮮の海運界の上にも打擊を蒙ることにならうと思ふ

米粟輸移出入

（總督府發表）九月中旬米輸移出高は五六、五四一石（比年一〇〇七石增）十一月以降累計七九五二、四一九石（二、八六一、三七二石增）米輸移入高は一、三二一石、累計五八、三三五石（四八二、九九〇石減）粟輸入高は一一、四五一石、累計九六〇、八一三石（七一四、二三八石增）

◇株　式◇

大株短期引跡

大新	五十三圓四（不變）
鐘新	六十二圓丁（十錢安）
日窒	十七圓八（五十錢高）
東新	百二圓五（一圓一錢高）

◇期　米◇

各地期米後場止

下關一八、六六▲桑名十一番——十二番——▲名古屋一八、九八▲金澤一七、〇〇▲熊本一六、二八▲大阪最終富配メ二錢（一錢高）

仁川期米本玉表

當限賣方　現六、九〇〇
當限買方　丸福一、五〇〇丸ウ一九〇〇丸大五〇〇丸玉六〇〇金メ二、四〇〇
中限賣方　丸福一〇〇〇丸七五〇〇
同　買方　丸ツ二、一〇〇丸大一二〇〇丸玉二、三〇〇丸マ一、四〇〇金メ六〇〇
先限賣方　丸ウ一四、八〇〇丸ス五〇〇金メ八、六〇〇
同　買方　丸福八〇〇丸一九、八丸大一、四〇〇丸マ一、九〇〇

仁川穀物出入（廿三日）

到着	籾俵	一、二〇
	同叺	六、四四二
	玄米	二三〇一
	白米	無し
	大豆	四九四
輸移出	白米	一、〇五〇
	殘入	四七〇
	玄米	八、八五〇
	大豆	三、〇八八

治淋新薬 ウラルゴール
永年の悩みも一掃
淋疾は其の病源たる淋菌が尿道の粘膜に深く喰入つてゐるので普通の治療法ではなかなかならぬものである、一寸なをつた樣に見えても酒でものむか、運動が過ぎると又膿が出て來る、であるから之を根本的に癒そうとするにはその喰入つた淋菌にはたらく劑を擇ばねばならない。
ウラルゴールはその喰入つた淋菌に充分殺菌作用を呈するのでこれで治つたのだと再發はしない、凡そ二週間で癒ると證明されたる日英米佛特許の新療法である各地一流藥店にて販賣す。
價格（中箱・大箱）一〇〇本入 二〇〇本入 一、八〇 一、五〇〇
實驗者の報告書御申越次第進呈す
東京市日本橋區本町　友田合資會社

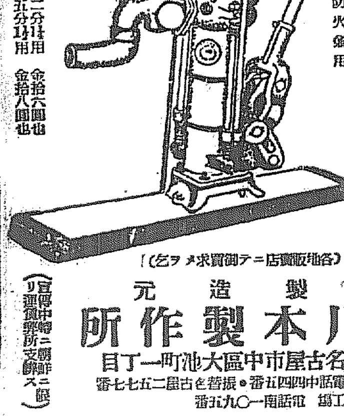
佐藤内科
内科一般　特ニ呼吸器、心臟、胃腸病
院長　醫學博士　佐藤小五郎
京城本町二丁目（電話本局九〇七）

おみやげの御用は　海市商會へ
京城府本町二丁目　電話本局二五〇番

配合飼料（京畿道指定）　名知用
東洋畜産興業株式會社　京城義州通（電本五一七）

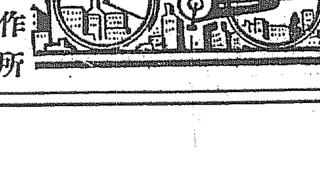
麻撚絲各種　麻製ミシン及手縫工業用
綿撚絲各種工業用
カタン絲ミシン用
小荷物小包結束麻絲
帝國製麻株式會社製品
朝鮮專屬販賣部
愛國商行
京城府黃金町二丁目　電話本局三九〇四番　振替京城五九九五番
（特種品製作御希望ニ應ズ多量品ハ內地工場ヨリ直送致候）

川本式ポンプ　TRADE MARK　實用新案第一三二五五二號



高級新メヂメポンプ　高所送水　防火兼用
定價　三寸二分口徑用 金拾六圓也　三寸五分口徑用 金拾八圓也
（各地販賣店ニテ御買求メヲ乞フ）
（宣傳中暫時ニ限リ運賃製作所支辨ス）
製造元　川本製作所
名古屋市中區大池町一丁目
電話中四四五番・振替名古屋二五七七番
工場 電話南一〇九五番

日本一の優良品
近藤の自轉車
自轉車店に急告
自轉車の御仕入は直接製産地から
一九三二年度新製品！
有利 卸値段表進呈
名古屋市東區東魚町二丁目
合名會社 近藤自轉車製作所
電話東九〇二番　振替名古屋二九三七番



名聲と信用絶大なる　賣行・斷然・一頭地を拔
未曾有の大暴落、滅法界、強い丈夫な
名實共に日本一
金城印ゴム長靴
各種ゴム靴　ゴム防水雨具
タイヤー各種　ゴム玩具一式
各種サック其他ゴム製品一式
朝鮮ニテ止め・時計皮靴代用・耐久保險附　其他　最新商品各種
一目見て必ず仕入れたくなる　卸値段表進呈
地方特約店至急募集
名古屋市東區千種町野代田
合資會社 金城ゴム商會
電話東二一二四番・振替名古屋一七六番

銀貨入　紙幣入　バックと
ワイシャツ　カラー　ネクタイの
生地見本 カタログ 進呈
（但店印御申込みに限る）
品質本位の平野製品は何時でも安心して仕入れる
名古屋市中區末廣町二
合名會社 平野由藏商店
電話本局一六四番
振替名古屋八一二二番

燃料界の革命兒
アルコール瓦斯厨爐
特許願　二四四六一　四八三二
アルコール・コンロの爆發人命に及ばす
●器具の撰擇に注意●
カタログ進呈
本器の特長
絶對安全裝置
酒精注入口には自動閉鎖器を附す
本器は世間にありふれたる鑄鐵製の粗製品にあらず鋼鐵製ホーロ仕上頗る堅實にして甲斐耐久性備なし
厨房の經濟合理化
本器は石油コンロより一步進んだ發明で燃料がアルコールで有るから手綺麗で煙も臭も無く故障も起らず格價低廉で御家庭の調理に營業用に僅少の燃料で出來る逸品であります
朝鮮總代理店
本村左馬治商店
京城府南米倉町八五番地
電話本局七七〇番　振替京城一九九六番
東海道總元　名古屋　合名會社 柴田商店

名古屋優良製產品案內

歡呼の聲に送られて【新義州にて】

咸鏡北道

間島に於ける支那の横暴

氣の毒な居留朝鮮人　下村警察部長談

池田警務局長の國境及び間島地方視察に隨行し二十日歸任した咸北警察部長下村進氏の土産話（羅南）

間島地方における例の共匪の騒動は漸次潛行化の現象を示し、どちらかと言へば實が益々惡くなりつゝある樣である。然もそれは大體の趨向を言ふのであつて表面的な

殘虐な行爲　も決して根絶した譯では無く、現に我々が龍井を發つ前にも市街の眞ん中で朝鮮人二人が虐殺されたといふ殘忍極まる暴擧が敢行された位であり思想も益々惡化の勢ひを示し、集團部落には必ず農民組合が組織されて、赤化を企てつゝある如き、實に困つた事のみである、特に在留朝鮮人に對する支那官憲の横暴な壓迫振りは全く想像以上で、龍井村と上三峰間にある南陽坪といふ所における朝鮮人に對する不當課金の徴收高僅か數ヶ月の間に一萬七千圓一戸平均三圓に當るとのことで、彼等はこれがため氣の毒な程疲弊困憊してゐる有樣で

此の現象は　單に同地方に限られた譯でなく各地到る所略同樣の有樣で、これが實例の一二を擧ぐれば、對岸開山屯に居住してゐる一朝鮮婦人が、上三峰に出た序にマッチを買つて歸つたところ小箱一ヶに四錢といふ税金を課したので、その婦人はほうほうの態で、そのマッチを態々上三峰まで返しに來たとの事である、更にまた或る朝鮮人が、鮮内から乾明太僅に三尾を持つて歸つたところこれまた目の飛び出る樣な重税を課せられたので、やむを得ず折角持つて歸つた明太を捨てたとの事である、これ等は一に日貨の排斥を目的とするものである事は、言を要せざる所でその方法實に

露骨と横暴　の限りを盡し、聞いたゞけでも憤慨に堪えない程である、更に或朝鮮人がチョンマゲを結つて居たところ、支那では男子の結髪は許してないとてこれに罰金五圓を課したと言ふ事實あるに至つては、如何に朝鮮人が支那官憲のため不當な壓迫を受けつゝあるかを想察するに難くあるまい比較的國境に近い地方においてすでに然り若しそれ奥間島地方においては、果して如何なる程度の迫害を受けつゝあるか、實に思ひ半ばに過ぐるものがある、苛斂誅求斯くの如くにして、これに堪へ兼ねて本年一月から六月までの半年間に涙を呑んで鮮内に引き揚げたもの

實に九千人　の多きに達し同期間の移住者千人に對し差引八千人の在留者減少を示してゐる譯で、彼等の境遇に對し眞に同情の禁じ難いものあると共に、支那官憲の暴虐は人道の敵であり、間島問題解決の要を更に痛切に感じたところである

圓滿解決を期待す

清津の民國人は平穩

日支衝突により、當地方在住の支那人間に動搖少からぬ噂が立つが其の實極めて平穩、本道は萬寶山事件直後、仁川平壤方面の騒擾の時にも當局の警戒と保護宜しきを得、全鮮唯一の安全地帶とみなされて居たところが、今回もその通りで、咸北には支那人一萬人から住居するが、特に清津府が安穩にて、野菜賣などもノンキさうに毎日市中を廻つて居る、清津における支那領事館では馬領事は目下奉天の元山に出張中だが、留守居の館員達は日々に語つて居る『お國のお蔭で私達はこんな極めて安全に生活が出來るので大變喜びです、何も國交斷絶したといふでは無し、私共は勿論、本道に厄介に成つてる一萬人の民國人は安んじて業務に勵いたします、ドウして中々引揚げるといふやうなことは考へた事もありません私達は今回の衝突もまさか大事に至るまいと信じて居ますし遠からず圓滿に解決するものと期待してゐます（清津）

咸北體協　愈よ組織

金内務部長を會長に

咸鏡北道地方體育協會の下に各地體育協會を打つて一丸とせる咸北體育協會組織計畫はその後計畫進捗し、この程に至り金内務部長を會長として目出たく組織を見るに至つたが、同協會では其の設立第一回催しとして來る二十七日羅南咸北俱樂部コートにおいて網球選手權並に排球選手權大會を開催することに決定した（羅南）

警官派出所　空家となる

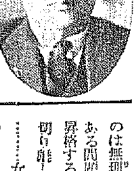
十九日茂山邑上流約一里馳馬台對岸の支那警官派出所々員數名は何處へか退去し空家となつた（茂山）

農校生修旅行

咸興公立農業學校第三學年生四十一名酒井、一瀬兩教諭に引率され修學旅行として來北、二十日清津を見學し、二十一日朝羅南各方面を觀察の上一泊二十二日鏡城朱乙等を見學して歸校の途に着いた（羅南）

事實なら荷が重過ぎる

學務は農事と違ふからね　林新學務局長語る



學務局長に榮轉した林慶北知事を官邸に訪ひ祝詞を述ぶれば例によつて愛嬌よく次の如く語る（大邱）

まだ公報に接せぬので何とも返事をしてよいか迷つて居るところだよ

もし學務局長が眞實だとすると少し荷が重過ぎると思ふ、學務の仕事は農事なんかと違ひ本年不作であつても來年豐作であれば埋め合はせがつくといふ仕事でなく、一度行りそこなふと取返しがつかぬからね、――何しろ初代關屋局長以來朝鮮内から採つたのが僕が最初で他は全部内地から來て居るんだものネ――それを今僕に言はせようとするのは無理だよ、總督總監の親任のある問題だ、然し何れにしても昇格するとすれば大邱も平壤も切り離して考へられない問題だって……まだ局長でもないものにそんなことを尋ねたところで判るもんか、學務なんテ、全く素人だもの、これから勉强するんだ、總督や總監には總ての成案があるだらうから、聽かせて頂いたり教へて貰つて重責を果したい大邱には一年八月振りにたつた、慶北は人情も濃かで一般が道政に理解があり仕事に任甲斐のある土地であるだけにいよいよ轉任するとなれば僕かしさを増す譯サ、後任の金瑞圭知事は稀に見る人格者で慶北として立派な知事を迎へたといふものだ、僕が全北を去つてこちらへ來た時も金知事が後任として全北へ轉任し今亦僕の後任とは實に因縁浅からぬものがある（寫眞は林さん）

慶尚北道

本社と販賣店　大邱に設置

重役の顔觸れも決定す　水産會發起人總會

資本金二十五萬圓の慶北水産會設立發起人總會は二十一日午後二時から慶北商品陳列所で開會午後十一時散會したがその結果本社及び販賣店は大邱と決定西門町市場内に置くことゝなり十月一日から事務を開始することになつた重役は左の諸氏が當選した

▲取締役社長　中谷竹三郎
▲專務取締役　金東縝、濱田惟和（同氏辭退すれば濱田六郎氏）
▲取締役　福島伊平、鄭用守、金斗河、酒井慶三郎、島田吉四郎
▲監查役　吉太信勝、鄭濟均、金龍周
▲常任監查役

なほ販賣所は販賣成績如何によつて大邱から浦項に移すことゝなつてゐる（大邱）

浦項電氣　大故障

技術者も匙を投ぐ

故障の續出で非難せられてゐる大興電氣株式會社浦項支店では十八日夜汽車機關に故障を生じまたしても螢火となつたので俄かに狼狽して大邱本店より技術者の急派を乞ひ鋭意修理につとめたが、二十一日正午に到り到底修理不可能として技術者は本店へ引揚ぐるに至つた支店當局では、已むなく需要家を戸別に訪問して、了解運動に狂走してゐるが椿支店長は左の如く語る

特に本社より優秀な技術者の派遣を乞ひ鋭意修理につとめましたが遂に完全なる修理不可能となり本店より派遣の技術員は引揚げる事となりました勿論完全なる燭光は不能でありませうが發電機によつて不完全ながら送電中止は致しませんが需要家に對する御迷惑は誠に申し譯のない次第で取敢ず木日軒別に事情を説明して御わびに廻つてゐる所であります當發電所より送電を受ける事になつてゐますのでこの豫定の通り進工を致しませんので目下會社で或部分は工事を直營して取急いでゐるやうな次第で現在の所では天候の支障ない限り來る二十五六日までには完成の筈ですから本工事が完成しますれば從前の不便は一掃出來得る事であります、しかしこゝ四五日間の辛棒を願ひ度いと思ふのであります勿論この期間の電燈料割引の點は充分考慮中であります今回の故障については何とおしかりを蒙つても御詫の申し上げやうはありませんどうかこゝ四五日間の御辛棒をひたすらお願する次第であります（浦項）

強盜一味　全部檢擧

未清算事件一掃されん

さきに大邱署で檢擧した住所不定李岩文（二〇）外四名は取調べの結果迎日郡杞溪面鳳凰洞李□□（二）迎日郡面都内里□□ほか四名の共犯あることを自白したので二十日から大邱署員の活動となり二十二日までに一味十一名は全部檢擧された、これによつて大邱署で從來未檢擧となつてゐる強盜事件も清算されるものとして大邱署では取調べを續けてゐるが一味が自白した強盜事件はすでに二十件におよんでゐる（大邱）

浦項邑會

浦項邑では戸別割賦課額査定及びその他の諮問案附議のため廿三日午前九時から邑會を開催した會場は一般傍聽者の便宜を圖り浦項金融組合樓上會議室である（浦項）

萬一の場合は立つ

國防同志會の會議

大邱國防同志會は二十一日午後九時から在郷軍人會館で幹事會を開き日支事件について協議した結果萬一の場合は本會が起つて大邱府の任に當ることを決議し同十一時散會した（大邱）

選擧違反上告す

罰金刑に處せられ

大邱府會議員選擧違反被告□□氏外四名にかゝる選擧違反事件の公訴公判は二十日大邱地方法院で公判開廷□□氏に罰金四十圓（求刑百圓）外四人に同二十圓を言渡した、何れも京城高等法院に上告した（大邱）

罰金五百圓求刑

本年七月二日東海中部線鐵道事件の責任者として大邱地方法院で取調べ中であつた大興電氣會社の配電主任大島清太郎に對し業務上過失傷害過失汽車顚覆罪として二十二日罰金五百圓を求刑した（大邱）

傳染病盛返す

大邱府の傳染病も一時下火を傳へてゐたが最近又も盛り返し二十二日現在患者はチフス十九名、猩紅熱五名、赤痢四名、ヂフテリヤ一名の卅名で本年初發以來の患者は二百四十六名で内二十八名死亡してゐる（大邱）

孝行嫁表彰さる

星州郡志士面南月洞馬□□妻朴鳳伊は今回孝行者として星州郡から表彰された、同女は馬と結婚後十九年その間よく夫に事へ姑の死後は久しく病床にある舅の看病をなし日夜その枕頭を去らず至誠盡してかゆい所へ手の届く看護振りにその美徳は一般民の知るところとなり今回表彰されたものである（大邱）

全羅南道

木浦商議主催　實業聯合會

來る廿八、九日光州で開催　各地の提案出揃ふ

木浦商工會議所主催、第十三回全南實業聯合會は廿八、廿九の兩日光州商品陳列樓上で開催するが各地各團體よりの提出議案は次の如し

一、榮山江河川改修繼續施行方要望の件（榮山浦商工會羅州商工會）
二、榮山橋取付道路より驛前道路開設方要望の件（榮山浦商工會）
三、農業倉庫を南沿岸樞要の地に設置方要望の件（再要望）（長津商工會）
四、長津局長間の三等道路を建設方要望の件（再要望）（長津商工會）
五、通學列車運轉要望の件（松汀實業協會）
六、光州驛改築に關する件（光州商工會）
七、度量衡檢定官を道内主要の地に配置方の件（同上）
八、鐵道特別料制を撤し放賃制に改むと共に鐵道運賃の改善方要望の件（南平繁榮會）
九、光南間一等道路より南平驛に通ずる三等外道路昇格方要望の件（同上）
一〇、本道内に一個所鐵道の重要移驛方要望の件（南平繁榮會）
一一、產米調製改善のための左記各項の施設實行方道當局に要望の件（木浦商工會議所）
（イ）過燥防止の策として適期刈取を勵行せしめられたし
（ロ）米穀調製方法改善のため特に經驗を有する技術員をして指導奬勵せしめられたし
一二、中小商人の資格を改善し官公署其他諸團體に於ける消費組合又は購買組合の統制方要望の件（木浦商工會議所）
一三、各地郡農會に於て貯藏庫建設方當局に要望の件（長城繁榮會）
一四、農家用手車税免除方要望の件（長城繁榮會）
一五、地方集團地及び農村に於ける飲料水改良施設に對し補助金增額の增加方要望の件（長城繁榮會）
一六、羅州三巨線を羅州靈光線と改稱し二等道路に昇格方要望の件（羅州商工會）
一七、全南樞要の個所に農業倉庫の支所制度を設け低利資金融通の方策講究方要望の件（同上）
一八、汽車通學生のため列車時間の變更方要望の件（榮山浦商工會、羅州商工會）
一九、翰林、慕瑟浦、西歸浦、城山浦、梯子島の漁港修築建成方を其筋に要望の件（濟州實業協會）
二〇、濟州一周道路修築及び補修道路改修完成を其筋に要望の件（濟州實業協會）
二一、鶴橋靈光間三等道路を二等道路に昇格方の件（咸平實業協會）
二二、咸平邑内より務安郡外邑に通ずる驛外道路新設方の件（同上）
二三、南朝鮮鐵道第二期線道工進捗方要望の件（寶城商工會）
二四、寶城を基點とする自動車道轉路整備要望の件（寶城商工會）

秋繭價格を改める

全羅南道の秋繭價格は二十三日より左の如く改めることゝなり本府の諒解を得るため中川技師は二十二日上城した（光州）

糸價六百三十二圓の場合廿三掛とす、糸價六百圓台にある間は十六圓を上下する毎に二掛上下す

五百圓以下に下りし時は三十二圓毎に二掛を上下す

自殺幇助で起訴さる

宮脇氏の公判は廿六日

光州刑務所官邸において情婦と共にカルモチンを服用情死を圖り自分のみ生命を取とめた松汀里宮脇實八氏は二十一日午後檢事局に召喚され酒井檢事の取調べを受けたが午後三時自殺幇助として起訴され不拘束のまゝ公判に回付され公判は米原判事の係にて二十六日開廷することゝなつた（光州）

光中父兄會

光州中學校父兄會は二十日午前十時より同校講堂において開會された魚谷會長の開會の辭につぎ山本幹事より會務會計報告會則の變更ありて役員の改選あり鄭錫潜氏新たに會長に當選し午後一時頃閉會、それより諸會員は列車時間變更等請願を議し終りて濟合校長より一場の挨拶あり各學級主任の照會ありて午後三時半終了した（光州）

學事視察團

本府主催の學事視察團に全羅南道よりは木浦公立普通學校長新原作松氏長與公立普通學校長尾崎猶四郎氏が參加することゝなつた（光州）

漁港調査

全羅南道水産課では道内各沿岸漁港の基本的調査を行ふ事となりその準備に着手した（光州）

咸鏡南道

煙草屋へ強盜！

娘に騒がれ逃げ出す

二十日午後十一時頃元山府泉町公設市場内煙草小賣店岩崎幸次郎方の表戸を叩き煙草をくれと起した同商人の娘フミ子（一七）が戸を明け朝日十個を渡すと右怪漢は矢庭に土足のまゝ上り込み居間に寝てゐた主人幸次郎に及び五寸位の短刀を突きつけ金を出せと脅迫したがその際に叫び娘フミは大聲を揚げて救を求めたので賊は狼狽し朝日十個の外一物も得ず逃走した、急報により元山署は時を移さず非常線を張り犯人捜査中なるもまだ縛につかぬ賊は鳥打帽を目深にかぶりコール天服にゴム靴を履いた三十四五歳位の男であつたと（元山）

元山はよい處だ

將來有望だと　片山農林省技師褒める

農林省農務局米穀課農林技師片山秀太郎氏の元山を振り出しに平南北、南鮮地方、湖南地方の本年度米作況調査視察の結果が本年度我國の需給調節の根本方針を定める意味において關係方面に重視されてゐるが同氏は二十一日朝ヨッソリ來元し同側作を驅つて市内を一巡、穀物の上商工會議所、東拓元山支店等に穀物に關する資料を蒐集し同日夜行で京城に向つたが同氏は元山の地勢およびその設備につき口を極めて賞讃すると共に大發展をなすべき素質を有して居ると大いに將來について感想の一端を漏してゐた（元山）

元山の競馬

人氣沸騰す

元山商武會主催の秋季大競馬はいよいよ二十二日から二十五日まで五日間海岸通り埋立地特設馬場で擧行人氣頗ぶる沸騰してゐる（元山）

西川氏講演會

元山教育會主催の西川光二郎氏講演會は二十日夜仲町公會堂で開催されたが同氏は思想問題を論じて國民反省の點におよび現下の思想問題を説き大に反省を促し數時間熱辯を揮つて聽衆を感動させ十時近く閉會した（元山）

元山局も多忙

間島方面の時局急迫の爲め元山分掌局管内の清津、會寧、羅南の三郵便局は非常に繁忙でこれが中繼をなす元山局も大多忙を極め村越局長以下夜遲くまで電報の通信連絡の萬全を圖つてゐるなほ應援に向つたのは石橋工事課長外工事課員電信課員三名および神田書記等である（元山）

元山のルンペン

他所より少い

元山府では元山署と協力して府内の乞食調査をなしたが元山署の調査によれば既往五ヶ年間における府内の乞食數は昭和二年が三二名同三年が三五名同四年が三六名同五年が四三名同六年が四八名で五年度以前の調査は放浪的乞食を除いたもので六年度の分はそれが包まれてゐる、これを全鮮の各都市に比較して見ると多い方でもなくまた増加率も低い方であるが府内で一番多く住んでゐるのは驛前派出所管内で二年が十名三年が十二名四年が十名五年が十六名六年が十三名で次は錦町河の二年九名三年十二名四年十名五年十一名六年十名で一名もゐないのは綠町である、これによつて見ると元山は勞働者の仕事が他の都市より比較的多いのでルンペンも從つて少ないとも見られるやうだ（元山）

平安南道

平壤府會

平壤府會は廿二日午後二時半から府廳樓上會議室において開會、平壤府滯納代金未徴收金問題に就て福田同調査委員長から府當局と話合ひとの同問題に關する交渉經過に就て詳細なる報告あり協議の結果五年度未收代金四萬一千圓の内一萬九千圓は一兩日中に納金することゝなつてをり殘額二萬六千圓の徴收方法に就て理事者に於て立案することゝなり同六時散會した

食堂へ忍入る

廿二日午前二時頃平壤府櫻町スズラン食堂へ年齢二十歳前後の男が侵入してゐるのを家人が發見し取押さへんとしたところ怪漢は有合せた鑿を振り廻して反抗したが遂に取押さへられ平壤署員に引渡された

京畿道

仁川商工議員總會

仁川商工會議所議員總會は二十二日午後二時半から同所内で開催

一、辭任議員承任の件（原郵仁川支店、丹羽茂三郎）
一、退職議員功勞表彰の件（丹羽茂三郎氏に銀盃一個贈呈）

を附議異議なく可決。ついで先頃來草案作成中の朝鮮商工會議所定款について報告あり來る十月十六日擧行の同所議員補選に關しては博く各業者を勸誘することに意見一致して同四時十分閉會した（仁川）

江原道

暴行未遂

春川郡北山面清平里金某娘千□（二）假名は去る十四日銀同里河原で暴漢に侮辱を加へられんとしつゝあるのを折よく村人が發見これを救つたが右の者は非狹仮（三）といひ高城郡縣内面三鵝里居住の勞働者である。なほ所轄春川署では強姦未遂として逮捕し目下取調べ中（春川）

江華產品組合許可

江華產業組合は去る五日許可されたが江華邑市花錢だけで年產三十九萬圓あり產業組合の手を以て産業牧畜等に着手すれば大した額に達すべく産業組合の認可に對して全島民は非常に喜んでゐる組合役員は左の如し（江華）

組合長（理事兼任）黄鎭天
理事　李源讃　徐鳳俊
監査　金賢植

女流名唱共演會

朝鮮日報開城支局所屬員張世煥外九人の普天教會後援會主催として二十四日午後七時半から開城府本町開城座において朝鮮女子名唱朴月庭、朴綠珠、金楚香の共演會を開催する筈で上演するものは朝鮮で有名な歌曲二十余種である（開城）

船渠の供養

仁川船渠構内貨物運搬組合および仁川船渠工業組合では仁川港船渠竣成以來船渠又は構内において不慮の災害に遭遇斃れた者の冥福を祈るため二十四日午前十時から構内西側で修祓式同十一時から供養をなす筈である（仁川）

忠清北道

清州市民運動會

十月一日擧行

恒例による清州市民運動會は十月一日體育デー當日、邑主催にて清州グラウンドにおいて開催の筈（清州）

狩獵免狀も不景氣

清州警察署管内における狩獵免狀下附者は本月二十二日まで僅に十名に過ぎないが例年十一月一日の解禁期に入るまでは出願すくない例に徴してこれからぼつぼつ出願を増すだらうと觀察係員は語つてゐる、なほ昨年の下附數は五十七名であつた（清州）

地方人事

▲非谷慶三郎氏（釜山米穀組合長）▲五島誠助氏（同組合役員）▲細田清治氏（同）▲伊東俊一氏（釜山穀物商組合理事）何れも廿二日朝京城より歸釜
▲片山秀太郎氏（農林省技師）廿七日大邱より來釜し產米生產及び農業倉庫米穀取引状況視察の豫定
▲山田東拓理事　二十二日平壤より沙里院に來り支店事務を視察し次いで北栗面の移住民部落を視察し一泊二十三日南行
▲大阪沙里院驛助役　平元線新倉驛長に榮轉後任には京義線南市驛助役岡宮新太郎氏來任の筈
▲上野四郎氏（黄海道警察部高等課長）二十二日沙里院に來り即日歸任
▲伊藤千房氏（東洋製糸沙里院工場長）勤務演習のため平壤歩兵七七聯隊入營中のところ廿二日滿期歸還した

地方集會

◇荻原驛長送別宴　榮山浦驛長に榮轉の大田運輸事務所長荻原一雄氏の送別宴は二十二日午後四時自由軒に開催出席者多數盛宴を極めた（大田）
◇茂山製材所自祝宴　茂山製材所では今春新築落成と七萬丁の納入作業も一段落したので二十日午後一時から茂山、新站、古茂山會寧外地内鮮支官民二百數十名を現場豆滿江岸工場内へ招待自祝宴を張つた（茂山）

內地みやげに　朝鮮名物
松の実饅頭
日もちが良くて味が良い
龍山漢江通　登羅屋商店　電話龍山七七五番

內科・外科・小兒科
今村惠仁醫院
今村善市
府内本町三丁目　電話本局二八一五番

演藝案内

大正館　二十三日封切　秋季超特別大興行　新秋を飾る絶對無比の名番組
松竹蒲田特作映畫　腰辨頑張れ　全五卷
閻魔太ッペ　全八卷
この母に罪ありや　全十卷

京龍館　二十三日より三日間上映公開
不滅親鸞　現代篇十二卷

東亞俱樂部　廿三日より六日間晝夜二回堂々公開（入場料三十錢）
大和ダンス
ジャズ・カフェー
港々に女あり
ヴァラエティ

中央館
魔天樓暴風篇　全八卷
風流一代男　全八卷
金髮騷動　全七卷

朝日座　梅の井秀雄一派
第一　口の罪
第二　戀無情
第三　放浪者の群

喜樂館

仁川出帆豫定
阪神　伏見丸　九月廿一日
阪神、東京、清水、名古屋　大新丸　九月廿一日
關門、阪神、京濱　金城丸　九月廿一日
阪神　大東丸　九月廿二日
關門、阪神　大順丸　九月廿三日
阪神　須江丸　九月廿四日
阪神、京濱、名古屋　秀吉丸　九月廿五日
阪神　玉榮丸　九月廿六日
阪神　正生丸　九月廿八日
名古屋、清水、京濱　大連丸　九月廿八日
阪神　赤城丸　九月卅日
鮮航同盟會　仁川支部

阿波共同汽船出帆
芝罘、威海衛、大連行　利通號
第三共同丸
大連、天津行　長山丸
代理店　野口商會　電話二四番・二七三番

日本郵船出帆
朝鮮郵船出帆
朝鮮汽船出帆廣告
元山出帆
仁川出帆
朝鮮郵船木浦出帆
天草船出帆

凡人の見た平壌
座談會の雫を汲んで（二）
金井鎭

過し浮碧樓の豪遊

乙密臺の眺めに名殘りを惜みつゝ虫の音を踏みながら石段を下りて永明寺に向ふ、茂の森の間に半ば丹青のはがれた古閣の姿が赤い線を描いてはつきりと浮いてゐるのは全く千數の古刹としての古雅な感じをよびおこしてゐる、獸蹊垂首門をくゞると堂前は奇施に揃る、その隣にこれ又近代に有名に

湛められて若い光頭の小僧は一人しよんぼりと椽に座して無心に彼方を眺めてゐる、この寺は俗趣を湛めるに充分な閑靜をもつてゐる風來坊の僕が敢て史筆を加へるまでもないが、この寺は金時代の古寺で高句麗朝の廣開土王二十五年に創設されたと立札に現はしてゐる

たつたお牧の茶屋の別館があつて旅人の足を留めふに相應しい處ではあるが、古閣と相列んでピカ〱するガラス張の障子が夕陽の殘光を受けて鋭く光つてゐる、丁度曲馨に金歯といふ變手古な對照だ、前の休息所には陳列棚に種々な平壌土産を列べてある、中に笑を含んだ美妓の寫眞が仍よりも視線を引いてゐる、右手の雜草に覆はれた叢には麒麟窟といふのがあつて新羅の東明時代に麒麟を飼してゐたといふが今は僅にその入口の殘影が殘つてゐるのみである、眼下に縦橫する僕の歩みはやがて浮碧樓に向いた處、歳の石に腰を下して悠々として流れる江水を眺めると爽快このよないような感を抱かしめる、樓閣は古くまた高くその直下は千丈の絶壁が江水に面して聳然として立つてゐる、江上から靜かに吹寄せてくる風は醉醒しだ心氣を晴らすに全く理想的な樓閣である、この樓上には過去幾多の平壌美妓が豪遊を恣まゝにして昔から幾何の朝鮮男子がこの樓を憧がれたことであらう、朝鮮の男子として願くば名門に生れ、富者くして監使の印章を握り、八十餘名の平壌美妓を前後左右に侍らしてこの浮碧樓に大宴を張り酒と歌よと醉眼朦朧として大同江の流を眺めるのが如何に男を誇つた魅的シーンであつたらう、しかし今日過ぎし昔の夢跡ではある、この樓には過去をしのぶ幾多の景物は依然として殘つてゐる『白陽片々大同江上飛』といふた詩句は今も昔と變りなく如實に現はれてゐる暮色に包まれた江面には多數の鷗が白い羽を廣げて戯れてゐる『桂棹兮蘭槳』といふ再遊を連想したその船も今なほ僕の眼下で鏡のような靜かな水面を滑つて浮いてゐる、千古を通じてこの大同江の浮碧樓は風雨來つて去り古勝は依然として昔のまゝである人すでに影を沒したのであるが今若し粋人あつて八十餘名の美妓を侍らしたら何んの妨げぞあらう浮碧樓の風景は宜しくそれを聞入れるだらう

江に列んだ釣舟は村の夕靄を指して一つ二つ影を消してゆく、樓の直下に通る蟻の群のような漁舟は何處で釣つたのか夥しい魚を引上げてゐる、大同江の釣は昔から風流人の遊びであるのだ、江岸の或ひは清流中の奇岩を眺めながら、或ひは江上に又は江下に悠々として水上の一日を送るのである、この淡くして趣味に富んだ釣の一日は大同江の遊びとして棄て難いものがあるといふて平壌人士の酷く賞讃する處である、何處迄も四邊の景色にみとれてゐる僕は遂に日の暮るゝのもしらずにゐた、同行の金さん（毎申支局記者）に促されて漸く歸道についた、江岸を巡らした清流中の奇巖も牡丹臺の風景を助長するのに決して怨かな名所ではない、玄武石に似たような薄黑色を帶びた岩層は幾重にも重り合つてその間に野菊の花明く咲いてゐるのは江岸の美を一層増してゐる

慶尚南道
南旨橋と馬山の立場（下）
馬山　長田生

式場に掲げられた南旨橋圖を兄記創にして上田土木課長が説明してくれたのであるが

地質の軟泥質の土地に架設する橋脚は、徑間を長くして橋脚を少なくしなければならない關係で、南旨橋は米國の名橋キウビツク、ブリッヂの型を取り、加木式トラスとしたこの式は加木により中のトラスを釣り上げるので、朝鮮は元より多分內地にもこの樣式のものはない筈である徑間の長さは八十メートルで、それが四個よりなり橋の全延長は三百二十米突である、トラスの高さは最高部で十メートル、橋の幅員は六メートル、橋材は全部鋼鐵で、大阪の橫河鐵橋製作所で製作する。橋脚はウエル式に鐵筋コンクリートを充塡し河床下七十尺位まで種入る豫定である、と

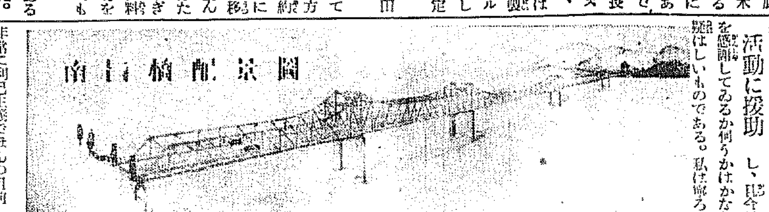
竣工圖を見ても橋の立派なる、田舍には全く惜い、恐らく

竣工の曉は 美麗にして壯觀を呈するであらう。この地方の一名所ともなるわけだ。式は約一時間半で終りそれから期成會によつて準備された河畔の宴席に移り、馬山から取寄せた銘酒を汲んで爽快ながら愉快に乾盃を上げた馬山に歸着したのは午後六時すぎ知事一行も馬山に泊り、同夜は粋會に馬山の有志が知事一行を招き歡迎した。その席においても知事は、馬山府民のこの後に

期待する所 の大である事を更に述べるところがあつた。南旨橋が馬山に對する興味ある試金石であるといふ事は今日衆人のこれを感ずる處であらう。馬山港は從來背面との連絡について交通機關において惠まれて居ない點もあり、從つて港灣の設備としても船車連絡設備の如き整つてゐない憾みはあつたが、然し吾々はそれよりも誠に氣力に乏しい

馬山の商人 を知つてゐる。非常に退嬰的の感じの濃い彼等を知つてゐる關係で、これ等の人が果して南旨橋に對し眞に正視するか、つまり事業そのものに對して自覺する事が出來るか何うかかなり心配させられることである奥地の開拓に着眼し南旨橋の實現に向つて馬山の商工會は出來るだけのよい行動を取つて來たといふのも、或はわずかに一部の人の智醒に過ぎないものであつて、その殆も主體である多くの商人連中が果してこうした

活動に援助 し、且つ今日を感謝してゐるか何うかはかなり疑はしいものである。私は寧ろ、


南旨橋配景圖

非常に利己主義でほんの目前しか見ることの出來ない小粒な彼等を猶且目撃するにおいて、この南旨橋竣工の曉における馬山商人の活動といふ事には多くの疑問が殘されてゐるように感じられるのである。三省して邁進すべきではあるまいか。ともあれ南旨橋に關聯してこの後周圍のあらゆる眼が馬山に對しては

一種の興味 ある注意を向けるであらう。そして南旨橋と共に更に近く馬山港の棧橋が建設された曉に馬山港の趨勢は果して何んな風に進むかはかなり面白い點であるだらう＝寫眞は南旨橋の配景圖（終）

溫泉問題陳情委員歸る
大いに諒解を得たと

東萊溫泉問題にて陳情の爲め上城中であつた東萊邑民側の代表金東圭、青山文三、林諸潛氏の三委員は二十二日朝京城より歸來した溫泉の湯權統制について大村鐵道局長戸田理事と會見し邑會にて決議した溫泉掘鑿に關し今日までの經過を陳情し東萊邑にて計畫した湯權統制について鐵道用地の占用權かまたは溫井掘鑿用地のいづれかを懇請し東萊邑民の立場について大いに諒解を得て來たと語つてゐた（釜山）

繭價の再協定
英の金本位廢止影響

慶南では英國の金本位制廢止に伴ひ絹糸相場に大慘落を來たし秋繭取引きに大打擊を蒙つたので去月三日協定當時の平均糸價六百五十四圓臺であつたものが一落二十二日は五百七十一圓に暴落し協定當時よりも八十三圓の慘落ぶりに拘はらず一方生產量以上の値下がりとなつたので近日中に再協定を行はねばなるまいとみられてゐる（釜山）

弓道選手決定 釜山から

朝鮮神宮競技に出場する弓道選手は左の九名に決定した（釜山）

中野正光（鎭友會）原田重路（釜中）伊勢國次（鎭友會）泊一茂（同）大谷菊五郎（釜山弓道會）石田重之（同）宇野一正（鎭友會）高橋保（釜中）

釜公會支部發會式

慶南奉公會では釜山支部を設置する爲め相手主事が來釜し準備中であつたが二十三日鐵道ホテルにて官民多數を招いて發會式を舉げることゝなり同會總裁一條公は二十三日朝の連絡船にて東京より來釜（釜山）

水組對策打合會 慶南

水利組合地主會は、前回に引續いて土地買上げの對策を協議するため二十五日午前釜山商工會議所にて打合會を催すことゝなつた（釜山）

暴漢に斃らる

二十二日午前二時過ぎ東萊郡海雲面柳樹浦に邑內梗洞を通行中突然覆面した五人組の暴漢が現はれ棍棒をもつて叩き延ばして人事不省に陥らしめそのまゝ姿を消したのを巡回中の東萊邑々員が發見し大東醫院に收容して治療を受けたが原因は人違ひにて毆られたものらしく目下犯人捜査中である（釜山）

全羅北道
群山府會
廿三日から

群山府第二回府會は二十二日午後一時から府廳大會議室において開會した出席議員は

內田、前田、金、李、伊藤、河上、町井、光富、金白、森本、檜垣、牛尾、金煥、久保、金瑞泉、徐、向井、清水、茶野、氏家（山本、上田、樋口の三議員缺席）して

開會議事日程に先だち光富議員は八月二十八日以降一週間に亘る事務會計檢査顛末報告を樋口委員長不在缺席につき代理報告し內容說明を書記に朗讀せしな、なほ府尹は右に對し理事者として檢査委員の勞を謝しその結果により得る處多く且參考とし研究すべきを發見したるにつき將來萬全を期し善處する旨を述べ、それより對岸水東里龍唐有志連名提出の漆鐵敷設增加に關する京南鐵道會社へ要求方の陳情書朗讀及當問題に對する理事者の說明あり京城甲子倶樂部より府會の贊意を求められる漁港問題に關する趣旨書朗讀をなしこれに滿場一致贊意を表し愈々議事日程に入る

第九號昭和六年至八年度群山漁港修築工事費繼續年期及支出方法の件

書記議案朗讀し鵲田番外の內容說明あり氏家、金翼基議員の質問ありて可決

第十號民事訴訟提出の件

府吏員片茂林公金費消事件に對する府尹の說明ありて滿場一致可決

第十一號昭和六年度群山府歳出歳入追加更正豫算の件

書記議案朗讀し鵲田番外の說明あり氏家議員の總括的に關し永野、李、氏家議員の市場問題その他二、三議員の質問希望意見等ありて可決

第十二號沃溝郡米面新興里地先公有水面埋立事認可申請の件

書記議案を朗讀しなほ府尹の內容說明あり泉、檜垣、氏家三議員の質問意見あり頗る研究を要するものとして次府會まで保留するに決し十分間の休憩三時五十分再會

第三號群山府々吏員條例改正の件

書記朗讀說明に先だつて氏家議員の提議にて以下三十二號議案に至る全部を一括し委員附託になすことを議長より全員に諮るところあり滿場一致にて委員附託贊成委員長に牛尾副議長を選定した

▲なほ朝鮮人府吏員宿舍料支給に對し徐鴻錫外四議員連名の建議書の提出あり議長は議案として上程するか否かを諮り意見をもとめたが問題の重大にして關係するところ甚大なるため意見を發表するもののなく余議なく起立を以てその採否を決し結局大多數決を以て上程せざることに決し提出議員の提出理由說明その他二、三議員の立場釋明あり多少の論議後六時閉會した二十三日は午後一時から第一部教育會を二時から第二部教育會を開催（群山）

群山の競馬
十五日から

群山競馬倶樂部は最初十月早々秋季競馬大會を開催の豫定の處各地との組合の都合にて十五日から五日間府外東海岸競馬場において開催することに決定した（群山）

群山公金橫領事件
豫審終結す

群山府榮町七三住所忠南瑞山郡安民面承彦里生れ元群山府廳稅務係吏員片茂林（二七）にかゝる公金橫領費消事件は府民注視の裡に群山署において嚴重取調べその後群山支廳に豫審中のところ二十二日豫審終結したので近く全州地方法院において公判に附せらるゝことになつた（群山）

忠清南道
江景神社の
氏子總代會

江景神社の秋季大祭は十月十一日なので各町總代會を二十一日午後七時半から邑事務所において開催した當日は各戸毎に一名必ず參拜することに決して、なほ左記事項を盛大に舉行することになつた（江景）

一、各戸毎および各町に獻燈を掲ぐること
二、各戸に國旗掲揚のこと
三、各戸毎に店頭に裝飾すること
四、餘興として假裝行列を行ふこと
五、大演藝會を開催すること

大田物產會社
準備を急ぐ

資本金十五萬圓を以つて近く設立する大田物產株式會社は青柳八百造氏を創立委員長として設立準備を急ぐとともに道知事に對し願書提出中であるが同社は製氷および販賣、藏冷藏貸庫業、產物の加工販賣、穀物の加工および委託販賣、畜產物の育成販賣およびこれに附隨する事業を營むもので大田、清州京城等の有志十六名發起となり株を引受け一部公募の豫定で設立總會とゝもに大田東町に新築事務所を開始することに決した（大田）

神宮競技
庭球豫選
岩本淺野組優勝す

全羅北道における朝鮮神宮庭球豫選加庭球大會は二十日午前九時より全州守備隊跡コートにて舉行、參加チーム二十八組でその戰績左の如く遂に全州の岩本淺野組優勝した

三回戰

全州（嚴李）四―二（朴姜）裡里
高山（李金）四―三（申裵）井邑
全州（岩本淺野）四―一（鄭）裡里
井邑（金李）四―二（李）全州

準決勝戰

全州（嚴李）4―0 9―7 9―11 4―1 4―1　高山（李金）　4―1
全州（岩本淺野）9―7 2―4 4―1 4―2 0―4 4―2　井邑（李金）　4―2

決勝戰

全州（岩本淺野）4―2 5―3 5―3 2―4 4―1　全州（嚴李）　4―1

黄海道
第一回軟野大會
十月十一日信川球場で

第一回黄海道軟式野球大會は十月十一日午前九時から信川溫泉グラウンドにおいて開催する筈であるが參加チームとし第一區延白、海州、甕津、長淵郡、第二區安岳、信川、松禾、殷栗郡、第三區載寧、鳳山、遂安、瑞興、谷山、新溪、平山、金川郡の各體育協會である（海州）

東部六郡
山林展
十月廿三日から開催

十月二十三四五の三日間南川で開催の黄海道森林組合聯合會主催東部山林展覽會開催の報一度各方面に發表せらるゝや多大の支援と期待を以て迎へられ地元南川ではすでに協贊會を組織しこの一大好機を以て各方面に南川を紹介せんと招待森林組合と相提携し萬全を期する爲め奔走してゐる又一方本道以外よりの出品は北海道を初め秋田縣その他各縣及鮮內各地より目下續々として出品ありなほ平山郡としての出品は樹實、用材は山林、苗木、薪炭材、林產製品、藥草その他 參考品八十三點ほか五郡をせば數百點に及んでゐる、又本會期中は秋細工、林產加工品等の即賣店外學藝品、盆栽品、菊花盆栽生花及メートル等の各展覽會更に餘興としては釣探し、妓生演奏會朗讀大會、弓術大會、活動寫眞、曲馬團、野球及庭球大會等が開催さるゝことになつてゐるので人氣はハチ切れるほどの沸騰さを今より見せてゐる（南川）

沙里院の競馬
三十日から

沙里院最初の試みとして一般に期待された競馬會が二十日付許可となりいよ〱豫定の本月三十日から六日間沙里院驛近所で花々しく開催する事となり前景氣旺盛を極めてゐる（沙里院）

道立醫院長更迭 海州

道立醫院長森定吉氏は兼て辭表提出中であつたが今回いよ〱本官を免ぜられ後任として元新義州道立醫院長村田美喜雄氏が就任した

長壽山へ

平壌私立正義女子高等學校生徒職員三十余名は長壽山修學旅行のため二十二日午前沙里院に下車朝鐵列車に乘替へ出發同夜は妙音寺に一泊二十三日歸校の途についた（沙里院）

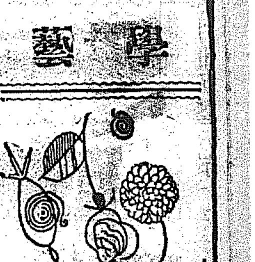
信仰と修養
一、キリスト教の諸書籍を準備して御貸與いたします。
一、本會へ御入會の方に每週『朝鮮新生』を御送りいたします
※文印の書籍目錄はお申越し次第お送りいたします。
京城郵函三三一（ケール氏邸）
京城新生會

室內裝飾設備の完備した南鮮唯一の西洋料理店は好養軒であります
御來釜の節は是非御立寄りの程御待ち致して居ります
西洋料理 高級食料品 洋食器販賣
釜山府本町三丁目（電話一〇七番 六二七番）
好養軒
▲特に新鮮なる生魚を調理致します

遞信地圖（昭和六年九月一日發行）
朝鮮地圖販賣元は（一覽表進呈）
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

京城府南大門通五丁目停留所橫
內科 小兒科 山道醫院
電話本局武參貳參番

學藝



一句を成すまで（三）

臼田亞浪

こゝにおいて、はしなくも私の頭に浮かんで來たことは小笛君が『白日』の七月號に書いて置いた『媒材をとるもの』の一節である『感覺的な對象的な所謂『自然』から感覺し來るとき、そこに顯れ來る世界は、思惟によつて構成せられた理想的な價値的な獨自的な世界でなくてはならない。……實在としての世界とはその構成を異にする理論としての世界であるといはねばならない。從つて私達の詩想はそれが如何に事實的であるかと見られてはならないのであつて、如何に眞實的であるかと見らるべきものといはねばならない、かく思量する私達は『ことば』は事實に即すべきものでなくして『詩想』に即すべきものであると斷ぜなくてはならないとともに、詩想に妥當するが如く『ことば』は選擇さるべきであつてかくしてこそはじめて『ことば』は媒材たり得るものといへるのである。……私達が『ことば』を驅使する場合、如何にして自然的な感覺的な對象を描寫しようかと考へるのは大なる錯誤といへるだらう。私達はいかにして私達の把握した眞實なる價値の世界を象徴するかと考へねばならない』といつてゐることである。『實在としての世界とはその構成を異にする理論としての世界』といふことは、深く味ひ得ぬ人々にあつては、時として誤られやすいことばであるが、これは虚構の世界でも空想の世界でもないのである。碎けていへば、直觀により把握し得た生命的な眞實の世界をいふのである。個人された眞實相をいふのである。と私は解することにおいて、もう一度、この櫻の制作に就ての表現過程を辨へてみると、

最初の（大櫻）の場合においては專ら客觀的に實在の櫻の姿を中心としての『ことば』を撰ぶことにのみ捉はれてゐたのである。次の『篁の櫻』の場合においては、可成り『詩想』そのものに即して考へを運んではゐるものの、高次的な世界への私の獨自的な『詩想』は中心が移動して分裂を來してゐるのである。第三の『大櫻』の場合においては、單なる實在を前にしての習作に過ぎないものであるからこれを措くとして、第四の『垂れ咲ける……竹の背きに』の場合においては、上半は能く眞實の世界、瞬間に構成された想念の核心へ對つて著しくその歩みを進めてはゐるもの、下半は理に墮し過ぎて、上半の歩みを妨げてゐるのである。第五の『……竹も股もなき』の場合においては、依然として竹そのものを媒材としてとることにより、すでに『ことば』の選擇を觀つてゐるものであり、しかもそれが、この一句の詩想の統制をみだしてもゐるのである。そして第六の『……朗を靈を』の場合に至つて、はじめて『詩想』と『ことば』との融合、內在律と外在律との一致、獨自の眞實の世界が象徴されたのである。──と私は思惟してゐる。『朗を靈を咲き垂るゝ櫻はや』では散文化して了ふばかりか、感動のリズムがなくなつて了ふ。

『文藝時代』を讀む（上）

前島狂二郎

大體、朝鮮といふ所は、學生とかその他の讀書階級、インテリ階級に屬する人達が、本を讀まないといふことで有名な所だと、東京に居る時、聞いてゐたが、書店に行つて調べて見て、その餘りひどいのに啞然となつた。書店で最も良く賣れる雜誌が、婦人雜誌、キング、講談倶樂部、講談雜誌、その他の讀物本位の雜誌許りで、學術方面、文藝方面の雜誌は、それ等に比して、十分の一の賣行きも示さないのである。東京では將に文藝雜誌の濫讀時代だといつてもいゝ程に、無茶苦茶に多量の文藝雜誌が讀まれてゐるのである。結局、朝鮮の人々は、デカダン氣分で、娛樂的なその場限りの面白い本を讀んでゐるに過ぎない。些の發展も心掛けてはゐない。それに較べて、東京の人々は、殆んど眞劍的に、どんな文藝方面の雜誌を讀んで、常に、向上、發展を願ざしてゐるのである。だから、いつも、文藝の話になると、誰もが、活氣づき血眼になつて來るのである。朝鮮は、その京城に於てすら、こんなにデカダンな、退嬰的な悠長な生活が續けられてゐるのである。かういふ狀勢にある朝鮮乃至京城に於て文藝雜誌を發行するといふことは、殆ど、經濟的な立場から言つて不可能なことに違ひないと思つてゐた。それで、第二刊を重ねた『文藝時代』の人々に同情を持つた次第である

◇

一九三〇年に於ては、文壇は將に、新興藝術派とプロレタリア派の泥合戰時代であつた。新潮社と言ふ一つの出版資本によつて統一せられた——この場合 新興藝術と言ふ藝術プロパーの一派は、特殊な藝術的な流派に依つて統一せられてゐるものではない。何故ならペンキ職人の龍膽寺雄と[illegible]家の佐々木俊郎との間にどんな共通點があり得るだらうか。この比較が教へる通りに、新興藝術派なる一派は、何んと、雜然たる色彩のあつまりである事よ、だ。——新興藝術派の人々は、藝術の自由をわめき立て、——藝術の自由をわめき立てると言ふ事實は、新興藝術派を貫通する共通の論ではある。然し、その事實によつて、新興藝術派は、統一されてゐると言ふ證據にはならない。何故なら藝術の自由とは、既成藝術派の人々、徳田秋聲や島崎藤村ですらさういふ意識は持つてゐるのであつて特にそのために派を作つた新興藝術派のみではないのである——プロレタリア派は藝術的價値は政治的價値に一致しなくてはならぬと反抗の狼火をあげた。讀者と大衆はその相變らずの兩派の水掛論の陳腐さと、新興藝術派の濫作と、プロレタリア派作品の單調さに不滿を感じ、いゝ加減疲れて來た

それにも拘らず、新興藝術派は末期的現象であるとか、ブルジョア文學の必然的な沒落の一プロセスであるとか、政治的革命と、藝術的革命によつて、プロレタリア派の矛盾を說いたり、文學青年がその熱情からマルクス主義に身を投じ、藝術と政治の矛盾に惱み作ら、文學を捨て切らないで、政治と藝術をこぢつけたり——と色々な水掛論をしつこくも續けた。

讀者は、最初のうちは、この兩派の戰ひに興味の眼を注いでゐたが、それが、同じ狀態、同じ理論、同じイズムの儘で進んで行くのを見ると、うんざりして來た

こゝで、何か藝術的な革命が來なければならなかつた。藝術上の革命は起るべき必然性を持つてゐたのである。それで、文藝時代の同人の人々が『新しき文學は、新らしき認識の下に出發する』に就いて、それが、藝術的な認識か、社會的な認識かと疑問を持ち作ら筆者は、新らしき文學を支配すべき何等かの社會的か藝術的な認識をこの文藝時代の人々が、持つてゐるに違ひないと考へたのである。それで筆者は、この文藝時代の人々に、多大な脅威を抱いたわけであつたのである。所が、悲しくも、所がである。文藝時代の人々は、新らしき文學は、新らしき認識の下に出發すると書いたまゝで新らしき認識とは、これであると言つて、差し出さうとはしないのである。こんな思はせ振りな、曖昧な態度が、最も文藝雜誌にとつて惡い結果を齎らすのであると特に文藝時代の人々にいつておきたい

院展を見る【上】

武者小路實篤

院展を見る。

自分は院展を見ない、田舍にゐる友人、それも畫の好きな若い人を頭においてかく。批評をすれば簡單にすむが、院展を見ない人にはそれでは面白くあるまいと思ふ。この原稿をよむ多くの人は院展を見ない方らしいから、そのつもりでこれをかく。題なぞは見た方も多いと思ふが。

今年の院展は粒がそろつてゐる。あまり下らないものはない。皆相當に出來てゐる。何んでも例外はあるものだから、下らないものが皆無とは云へないが、皆相當な力作ぞろひと云つていゝ。丹念な仕事が多い。丹念すぎると云ひたい位ひだ。丹念な所、元よりいゝが東洋風の味のものも少しはあつていゝと思つた。

畫の數は皆で七十四である。展覽會としては誠に少ない方で結構である。

第一室には畫が六つ並んでゐる。その內で僕は『寒樹新築』（石本光太郎）『池苑色を觀ふ』（横田仙章）なぞ氣持ちのいゝ方だつた『寒樹新築』は題の示す通り冬枯れの樹木と落葉をかいたものだが淋しい感じはせず、明るい春が來かけてゐるやうな感じのする畫である。その明るいのと、おとなしいのが氣持がいゝ。それ以上の慾が別にあるとは思はないが、氣持はよかつた。六曲の屛風だつたと思ふ。

『池苑色を觀ふ』はまだ咲かないつぼみの多い睡蓮が池の端にたれ下つてゐた。少し咲きかけたのもあつた。それが中々よくかいてあるが、雖をいふと地の色が少し混雜してゐた。もつとあつさりした色彩の方がよくはないか。

第二室ではくらい池の中で燐光を放してゐるやうな鯰が鯰鬚をのばしたり、横にまげたりして澤山ゐた。いろいろの形をしておよいでゐる。魚のすきな自分は面白く見た。一たい日本畫の人は魚をかくのが好きでもあり、うまくもある。畫のよさよりは鯰の面白さに立ちどまらされた。小松均の筆である。

『母と子』（富田際子）女の人の作であらう。可愛い作である。上のあけ方が大きく下の方に押しもたれた女の子をかいた、その位置も感じがあつた。

潜（小林巣居）淵が少し不自然だつたが松は中々よくかいてあつた。

第三室には同人がわりに顔をそろへてゐる。寶雲閣（北野恒富）舞子をかいたものだが奇麗にはかけてゐた、かういふ材料としてはいゝ方ではないと思つた。

黎明（木村武山）これは今迄見た內では一番格が上だと思ふ。鶴がかいてあるが、雙曲の左の方の雄鶏、ときを告げてゐるのだと思ふが、中々よくかけてゐたし、全體としても矢張り大家らしいおちつきと品がある。だが非常に欲しい畫とまではゆかない。

秋鶴遊犬（田中文雄）といふのは畑を見るまでは犬が狐と白鶏を逐ひかけてほえてゐるのかと思つた、眞中にゐる大きな犬が猛獸に見え、狐色した動物が狐に見へた。しかし熊でもない狐でもないので何のつもりかと題を見たら犬だつた。しかし犬とも見へなかつた。狐狩りでもかいたら面白い畫が出來さうに思つた、一寸面白いところがあつた。

大劫淨化（山村耕花）線なんかうまいものである。不動さんかと思ふが、佛畫のことをよく知らないからわからないが、しかしかういふ材料なら昔の人はもつと內容のある畫をかいてゐるだらうと思つた。何か新しくかきなほす意味があるのか僕にはわからなかつた線のうまいことだけはわかつた。

近藤浩一路の『草廬問』と『宇加比』中々達者で面白い。草廬問の背景も中々うまくかけ、夕立がやつて來つゝあるのも面白いし漫畫的な趣のなかの人物も面白いが調子が高いとはゆかない。またそれを望んでもゐないのかも知れない。

檜（岡村宇太郎）筆の丹念によくかいてあるのにはおどろく、まるで檜の葉をもつて來てくつけたやうだ。それでいゝのかどうかはわからない。しかし丹念なのには感心した。

文壇噂ばなし

警視廳で暴力團征伐をやり初めてから、文士邸門に金融強要をやつてゐた、いはゆる文壇無頼漢なるものが影を潜めて了つたので、氣の小さい文士連中はほつと安心したが、流石大御所といはれるだけに、菊池寛ばかりは未だに以つて揮毫連中に惱まされてゐる

◇

つひせんだつても文藝春秋社のある大阪ビルの前へ自動車を止めて建物へ入らうとすると、入口に長髪の青年が百號位の油繪を抱へて立つてゐたが、菊池氏の顔を見るとつかつかと寄つて行つてこの繪は春陽社に出品された某氏の繪であること、某氏のストライキの騒擾費にするから三百圓で買つて貰ひたいこと、自分は朝から食事もとらないで七時間もこゝで先生を待つてゐたこと、等々立板に水といふ雄辯で語つた。氏も困つて、今持ち合せがないといふと青年は心得たもので文藝春秋社で拂ふ樣紙片でも一筆書いて呉れゝば、金は自分が社の方から受け取らうと頑張る。氏もいよいよ困つてゐると、丁度一人の紳士がエレベーターに入つて行つた。で氏は早速『あれは佐々木茂索君だ、あれなら持つてるだらう君行つて呼んで來給へ、僕が出さしてやるから、早く』青年は急いでエレベーターへ飛び込むと一緒に上へ昇つて了つた。菊池氏は直ぐ自動車で何處かへ消へて行つた……紳士は佐々木茂索でもなんでもないこと云ふまでもなし……

◇

暴力團の新揃こそ、恐ろしさ、頻さ……文壇の大家連は何れも苦しい體驗を持つてゐると見える。

過日久米正雄、里見弴等の野球チームと某藝人チームと試合した時、三回の裏で勝つてゐた久米軍敵に強打されて恢復されさうな危機に瀕した。この時敵打者左翼手のハムブルで一壘から更に二壘へ進進した折、久米二壘手左翼からの送球をよく取つて、ベースへ砂煙をあげてすべり込むランナーをタッチ・アウトした。此ファインプレーを見て敵方口惜がり『暴力團をさし向けるぞ！』と弥次つたので得意の久米氏、里見中堅手の方をふり向いて、いとも悲げな例の微苦笑を洩して、すつかり悄げて了つたさうである

牛耳里新願寺 夜話（5）

第四夜

過翠。すべてが秋らし。鐵瓶が湯氣をあげてゐる。やはり秋草圖屏の上には栗を盛つた籠ありランプ。朝鮮燭灯など二夜にひとし。ABの二人。

B 毎日山ばかり見てゐると秋が深くなるのがよくわかるね。

A 畫が少しも出來ないのは殘念だがこんな恵まれた季節を山を見て暮すのはほんとうにうれしい。

B 栗もぽちぽち色づいて來た。こんなつぶらなのを燒き乍ら秋夜を更かした頃もあつた。

A どうだよく實のつてゐる事は

B 今日も栗鼠が水邊にゐて驚かしたよ。栗鼠の縞は仲々いゝね あれに秋草を配するとそれがもういゝ畫だ。

A 景色が何處か乾いて。それで何處か懐かしくつて葉が匂つてくる——。

B 初茸もいゝじやないか、毎日の樣に草の中からさがし出す。三脚をひろげるとそこの草を目がさかすのだね。

A 昨日の水邊のすき燒はうまかつたね。初茸や椎茸はまた何んともいへなかつた。

B 水がサラサラ流れてゐて山は晴れてゐて、それで石の上に鍋を置いて喰ふのだ。

A 和尚さんも奥さんも兒童もすつかりよかつたね。あれに酒でもあると——。

B よせやい。

A いや實際だよ。酒があるとき

A つともつと愉快だつたらうよ

B 和尚さんはマッカリがあるといつたよ。だがね——。

A 酒はやつぱりいゝね。

B 和尚さんはゐるかね。

A さあ又夜の散歩じやないかね

B 和尚さん！ゐない樣だなあ。

A 和尚さんも變り物だなあこの暗い夜の岩山か、何か面白くて散歩するんだらう。

B どこか棄てがたいところがあるんだらう。杖をついて岩の間を何か考へながら歩いてゐるのだらうよ。

A 栗でも燒いてやらうか。

B 今日はもう隨分はじけた栗があつたよ。三粒四粒はひろつたよ。

A 外は隨分風が吹いてゐる樣だなあ。

B 彼の風の中にヌクテが立つて何かを見てる——としたら

A 腹がすいてゐる形相か？

B この奥の部落で十三になる朝鮮の少女が夜中ハバカリに出てひどく悲鳴をあげた——のだつたが兩親素裸で温突に寢てゐたので直ぐ飛び出すことが出來ないでついに子供はさらはれた。——半分になつた死骸は探し出したが半分殘つてゐたなどといふ話を聞いた時僕は變な氣がした

A 全く甚い

B さういへば月がその光景を照してゐたゞらうか——藪の中をヌクテが子供を引き擦り廻してたさうだ

A この附近も物騷だぞ

B 藪の陰も出たし、月も新月の落ち易く

A さういへば昨夜七時半頃白雲臺へ登るといつてお寺に三人の婦人が訪ねて來たさうだ

B あゝ——彼の散歩の時會つた中年の鮮婦人だな

A それで和尚さんはその登攀をいましめてやつたが道を開いて裏山越えに道もない處をよぢて行つたさうだ。

B えらいもんだ、豪勇といふ奴だねえ

A ところがこれも信仰からのことで、えらいともいへる。信仰も人によつては——。さうするとその夜中裏山でうなり聲がするので和尚さん飛び起きて起きたが見當もつかず途ひに下男まで起き出る騒ぎとなつたがその聲はとうとう山鳩かふくろうだらうといふことになつたさうだ

B さういへば今日山の松林の中で山鳩を見たが彼の優しい首をして一人寂しさうなのがいぢらしく鳴いてゐた

A 秋空の澄み切つた山で栗の實りを他處に見て

B 繪を描く身にもなつてみろか

A 馬鹿な！君など落果狼藉ばかりやつてる癖に

B だつて、朝鮮の田舍は新鮮な果物に餓ゑてゐて皿が重たくなりさうだ。

A 今日はもう盛んに栗を落してた、青いのも

B あれは十五夜のお團子にお初としておそなへにするのださうだ。

A 白衣で栗を落してゐるのも僧景だ、子供も集つて拾つてた。

B さういへば昨日の片目の青年は栗が當つたのだといつてたあ

A 醫者にかけるやりくりつかなかつたのかなあ。

B ビックリしたので

A 今日の和尚さんのお伽話を紹介しやう或る京城の正直な貧乏な爺さんが牛耳洞に栗を拾ひに來たさうだすると途ひに夜となつて山に寢てゐる處が鬼が出て來て無斷で山に寢る『不屆な奴』と錢の棒でたゝかれやうとする時山に月が出て鬼が逃げ去るとあとに忘れられた棒は金だつたので一度に富みをなした。すると今度は運が無く錢棒でしたゝか叩かれ、鼻がのびてしまつて、京城に歸つても家に入れなかつたさうだとさ。

B へゝエ僕等ものびてんじやないかい

A かも知れねえぞ

——幕——

梨花石榴會（空々洞居）

打水の街灯を集め流る風　鶴仙
打水の雫光れり庭一木　松女
水打の晋の女の肌見たり　信子
打水にくらくらな花句ひ塊　サダ女
打水にひそみし虫の飛ぶ夕　比佐女
打水や夕燒雲の色うつり　空々洞
打水の庭木の雫灯に映ゆて　陸二
打水に手植し庭の淡みかな　山蛤
水打ちて頻にふれたる風のゆれ　佐人
打水に涼しき陸に子な獸ふ　圖淳
暑の疲れ水打つ庭待つ嬰な　翠甫
打水やカンナの雫露の露　瑯月

學藝界

◇仁川俳句會　兼題秋涼、別れ蚊帳、荻通して八句締切九月二十五日仁川府外富川郡富川面二梁北吉向宮士宛

◇松浦京二氏　久しく內地旅行中の處歸城本町四丁目一〇八伊藤方假寓

◇稻葉蒼白亭氏　忠南公州郡灘川面三角里へ移轉

◇下閑東山兩氏歡迎句會　金化野人時雄の原田下閑、山口東山氏二十四日入城につき同夜七時より南米倉町二〇五沓通發行所で歡迎句會を開く。會費不要

◇裸骨日想兩氏送別句會　潮城川の釜山の佐藤裸骨、全南靈光へ移轉する鈴木日想子氏のため二十六日午後七時より南米倉町二〇五沓通發行所で送別句會を開く。會費不要

◇鈴木日想子氏　二十八日京城驛發全南靈光へ移轉する由

◇平林初之輔遺稿出版　遺稿中綸評物と探偵物は森下雨村、江戸川亂歩の兩氏、評論は木村毅氏が整理して全集刊行計畫成り平凡社から出版することになつた

アカシア句會

（春川　露梗報）

（みよし、鶏冠兩氏歡迎）

松のひま減り行くキャンプ秋の風　みよし
キャンプや兒に泣かれつゝ庭歩く　同
湧き寄せし頭上に迫る蟬時雨　鶏冠
閘門の明滅燈や秋の風　同
蟬生を飛ぬ薄羽をいやかし　蒼古
ようやくにコスモス咲き申すべ。　米村
野沿ひはコスモス林と申すべき　紫閃
裏口に堤洗ふ女油蟬　竹栗
蟬時雨川の彼方は日照雨　露梗

その日・その日

島都枝

この人もわれとはろけき人と思ふいだかれてあるたまゆらにして

官民合同の通信學校　財團法人國民工業學院生る　新入學生募集

官民合同の工業通信教授が創まる——これは我國において望み得る最高の權威と組織を持つ洵に空前未曾有のものである。

現在の日本の產業の振興は一に懸つて工業の隆盛を圖るにあるのは云ふまでもない。この工業の隆盛を將來するために缺くべからざるものは、何よりも國民の工業に對する理解である。ところが殘念なことに今日までのわが國にはそれが缺けてゐた。

世界大戰後、歐米の各國はこの意圖の下に、しきりに職工教育にこれ努めた、しかるに獨りわが國のみはこれに對して多くの注意を拂ふのを惜んでゐた際たまたま一昨年十月萬國工業會議が東京で開催され、その折にある世界的學者の口から日本は科學の應用を知らない工患が非常に多く、一般の從業者また工業の常識を持つてゐない、これでは絕對に日本は工業立國を望むことは出來ぬ。宜しく一日も早く年少子弟に工業教育を施さなければ百年の悔を殘すことだらうと眞に忌憚のない忠言が吐かれたのである。

これを聞いて、假然起ち上つたのが日頃工業教育を寸時も念頭から離さなかつた實業界の耆宿井上角五郎氏であつた。

かくて、直ちに井上氏と志を同じうする名士等によつて、わが國一般に對して中等程度の工業教育を普及するのは焦眉の急務である所以を、江湖の學者、工業家、名士に勸說された結果、こゝにわが國の官野における一流の人々を總動員して財團法人國民工業學院が樹立されたのである。

この最も時宜を得たる企畫に對しては、文部省は省內の一室を割いてその事務室とさせるほどの贊嘆と好意を現はし、田中文相また自から、この事業のよき成果を望ふために、各府縣において能ふかぎりの便宜を圖るやうにと地方長官に對して依囑した。このプランに感銘し進んで參加して會員となつたものは、我が國の代表的な工業家・工場主・學識家、に加ふるに陸軍省の作業部隊・海軍省の艦政本部・商工省の八幡製鐵所等である。

これこそ此の通信教授が朝野を擧げて迎へられたことを眞に文字通り示すものでなくて何であらう。

1、比類なき組織的通信教授（豫備知識を授ける豫科と本科とこれを物理應用工學科、化學應用工學科、機械工學科に分つ、特殊な知識を授ける專攻科）

2、教科書は一流の名士學者實際家の編纂になつてゐる。

3、卒業者の就職斡旋、學費の低廉、修了期、短期、特別規則制度、檢定制度、講師等が主なるものである（學費は一ヶ月六拾錢、十月五日開始、內容見本の要求は東京・銀座・六ノ五交詢ビル、國民工業學院通信部）

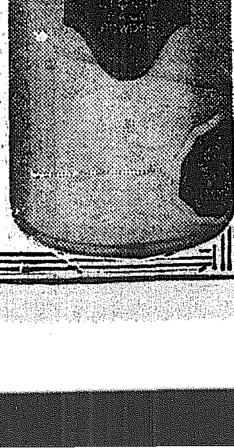
燈火親しむ　机上に　ノーシン

二酸化チタニユーム配合

クラブ白粉

白色・肌色・水色・桃色

今朝開いた花の
ほのかな香り
鮮かな色艶
それはクラブ水白粉の
清新な淡化粧です

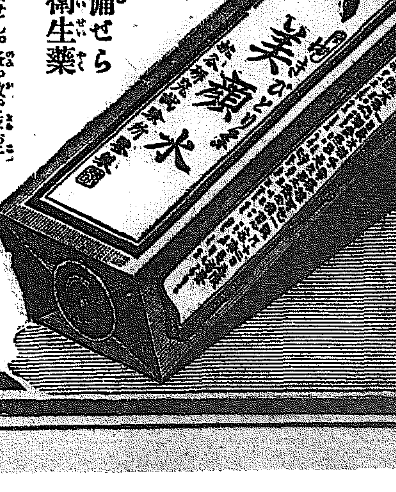


にきびとり
美顔水
心ある御家庭には是非常備せられたき皮膚衛生薬

（一）ニキビ、吹出物——婦人は固より男子方でも、ニキビや吹出物の多いのは見よいもので御座いませんが、この薬は頑固なニキビや吹出物にも確かな効能がありますので信用を博して居ります。

（二）蚤、蚊、南京虫——その他毒のある虫にさゝれた時、この薬を附けますと、不愉快な痛さや痒さが止まり、さゝれた跡が腫物などになる事が御座いません。蚤や蚊で夜お子方のムヅかる時など、この上ない重寶な事がおわかりになります。

（三）皮膚を美しくす——斯ういふ薬ですから、常用すればニキビ吹出物を防ぐは勿論、皮膚は次第に磨きこんだ様に綺麗になり、顔の美しさを増しますので、心ある御家庭には常備せられて居ります。



發賣元
（大阪・東京）
桃谷順天館

南京愈々悪化し 邦人全部引揚ぐ
身邊の危險を感ずるので 上村領事命令を發す

【南京二十三日發至急報】南京城內居住の邦人はます／＼身邊の危險を感ずるに至つたので上村領事は本日遂に城內居住の邦人全部に引揚命令を發し、邦人はすでに領事館員及び海軍駐在武官の外全部下關に避難した、下關沖には帝國軍艦牟戶が碇泊してをり萬一を警戒中である

上海の排日熾烈となる

【上海發電】當地における對日感情は連日に亘る支那新聞の煽動的記事と市黨部、商會、反日會、學生團等の煽動により漸次惡化の傾向あり、通學の日本小學校兒童や女學生に對する迫害は廿一日廿二日の兩日で實に二百九十件の多きに達したので、各學校當局は生徒の往復に特別の保護を加へてゐるが、今後の形勢では全部休校することゝなる模樣である。又市內居住の邦人に對しては支那人家主から立退を命ぜられたものもある

抗州も引揚げ準備

【上海廿三日發電】抗州は今のところ別に危險の兆なきも同地在留邦人は萬一を憂慮し廿三日午後二時上海に引上げて來ることゝなつた、なほ宜昌は十九日夜來碇泊中の日淸汽船に婦女子のみ避難を開始した

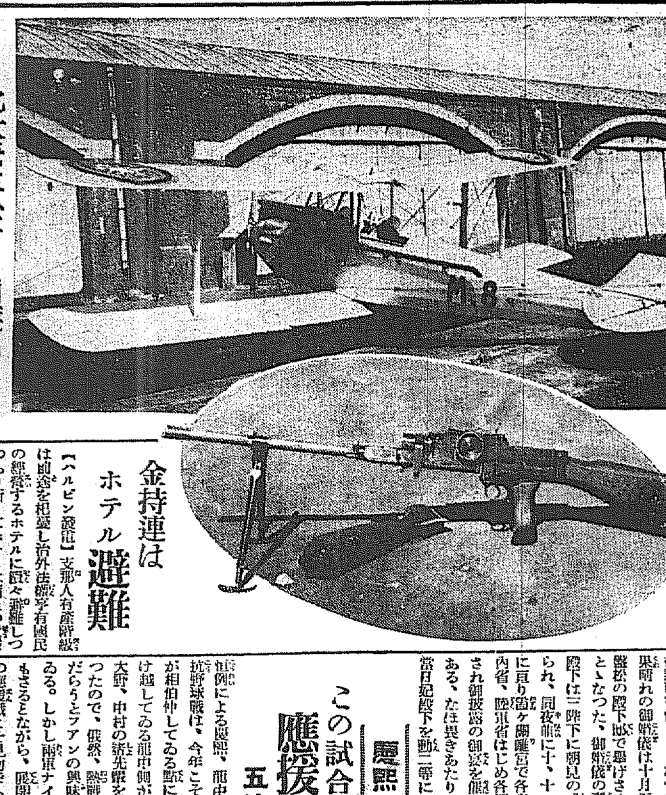
局子街に銃聲 間島住民續々引揚げ 人心極度に動搖す

咸北警察部よりの情報によれば二十二日夜半局子街公園に數十發の銃聲あり一部在住內鮮人は領事館に避難した外今朝來內地人八名、朝鮮人二十三名龍井から引揚げたなほ續々引揚げ避難中。人心極度に動搖す

【同上】琿春領事分館に避難した內鮮人は今朝一先づ歸宅せるも人心動搖依然たり

搦め手からの進軍に 支那軍は大狼狽
敦化占領て喜ぶ間島の邦人 我軍の驚異的なる敏捷行動

【間島にて栗原特派員發】吉林を占領したる我關東軍は同地にて鐵道職員を動員、吉敦線を占領してすでに廿二日夜半敦化縣城に入城したとの報傳はり、同方面の支那側軍部にはにはかに狼狽の色あり、廿三日午前七時には支那側軍部の通譯官が特に我特務機關を訪問して眞僞を問合せてみるが兩者會見の內容は不明である一般は餘りに敏捷なる我軍の行動に對し同地との通信連絡杜絕のため半信半疑の有樣である。間島における局子街、支那側保衛軍の吳參謀長は廿二日正午龍井着、同地第一營長は悲渡警長と何事かを打合せた模樣であるが其後の行動不明である。龍井日本側特務機關長ある



◇―北大營に於ける鹵獲品―◇

金持連は ホテル避難

【ハルビン發電】支那人有產階級は前途を憂慮し治外法權を有する國民の經營するホテルに續々避難しつゝあり斯くてホテルは滿員の狀態を呈してゐる

琿春の內鮮人は 慶源方面に避難
治安に不安を覺えて

琿春の內鮮人の大部分は琿春の治安に不安を覺え、家財道具を取纏めて避難準備に着手し、引越馬車を雇ふすでに昨朝來數十臺の荷馬車に分乘し、慶源（琿春對岸）方面に避難せる者多數あり（府內某所着）

內鮮代表 領事に嚴談

琿春方面における內鮮人の重なる者七名は、間島の狀勢急迫せるに拘らず、領事館分館が出兵を要求せざるを遺憾とし、廿二日午前十

平壤機 羅南安着

【羅南特電】既報平壤飛行第六聯隊から派遣された偵察飛行機は廿三日午後一時から同二時四十分の間に中隊長林大尉指揮の下に羅南に飛來、松坪飛行場に無事着陸したが、一機は端川北方某地點に不時着陸し搭乘者、機體とも被害なき模樣である

飛行材料も 續々運搬す

【咸興特電】平壤飛行聯隊第〇〇名は機材自動車を徵發せる軍用列車にて午後十一時四十五分城津通過羅南に向つた。なほ城津在住支那人は引揚げ等のこともなく平穩らしい

一機は不時着

【咸興特電】二十三日咸南警察部入電によれば同日午後一時三十五分咸南端川郡利中面谷洞里上空において飛行機らしき一機破損を起し南大川鐵橋一里の河原に不時着陸した、所轄端川署よりは直ちに署員を急派した、詳細なほ不明であるが或は二十三日平壤飛行正午咸興の上空を通過間島方面に出動した航空第六聯隊所屬のものらしい

河野少佐は目下來鮮中の桑原大尉をともなひ廿三日午後一時頃局子街支那側最高幹部訪問の豫定

李鍵公殿下 御婚儀御次第
五日の御婚儀後 三日間御披露宴

【東京電報】李鍵公殿下御婚儀御次第については宮內省で立案中であつたがこの程完成したので上奏御裁可を仰ぐこととなつた、この結果晴れの御婚儀は十月五日誠子姫松の殿下邸で舉げさせられることゝなつた、御婚儀の翌六日の兩殿下は三陛下に朝見の式を行はせられ、同夜前に十、十一日の三夜に亙り霞ケ關離宮で各皇族方、宮內省、陸軍省はじめ各關係者を召され御披露の御宴を催される筈である、なほ與きあたりでは御婚儀當日妃殿下を勳二等に敍され寶冠章を賜はる趣きに承はる

邦商の手に 夫々移管
奉天の電車 電燈等

【奉天廿二日午後十時二十分（滿洲特）發電】奉天城內電車所たる電燈廠は南滿電燈に、また支那側電車廠は大倉組の手にそれ／＼管理するに決定した、商埠城內支那側の乘合バスは日本自動車會社が經營することゝなつた

慶熙龍中定期野球戰
この試合獨特の 應援戰展開する 五流の長旆を靡かせて

慣例による慶熙、龍中兩俱樂部對抗野球戰は、今年こそ双方の技倆が相伯仲してゐる點において、負け越してゐる龍中側が永田、小西大野、中村の諸先輩を加へるに至つたので、俄然、熱戰がはじまるだらうとファンの興味をそゝつてゐる。しかし兩軍ナインの猛練習もさることながら、展開される兩軍の應援戰こそ見物であらう。双方の會合によつて今年から應援旗は二流宛を各五流宛に增加し、リーダーは各六名宛となつたので、それぐ拙校ぐ猛烈なる應援の練習をなしてゐるが、野球戰の應援はこの試合にのみ認められ獨特のものとてその方面の興味も加はつてファンの血を湧き立たしてゐるこの秋の戰はどう展開するか、龍中の雪辱成るか、慶熙覇權を得るか、新裝した緋と紫の優勝旗のなびく所を注目されてゐる

甲子俱樂部も 時局大會に合流
間島へ激勵電報を飛ばし 全半島に飛檄す

滿洲におけるわが權益の侵害は密接な關係のある朝鮮として默視し能はざるものがあるとなし、在鮮邦人京城聯合會が主催となつて來る二十七日午後一時から朝鮮神宮前に參集しこれより市內を旗行列で示威運動で氣勢をあげた上同夜は公會堂で林軍司令官、宇垣二十師團長等に願つて時局講演會を開き輿論を喚起することは既報の通りであるが、甲子俱樂部も二十七日市民大會を開く豫定であつたものをこれに合流し大衆の對支那問題注視に力こぶを入れ更に今月末か來月初旬に別個の時局大會を開くこととし全鮮十三府、三十五邑に勸誘員を送りこの大會を全鮮有志を集めた大きな催しとする計畫をたて、一方パンフレットを作成し各方面に配付し、また國際法に明るい人が相談相手となるのも重要なことだとして目下城大泉法學博士に大會顧問方を交渉してゐる

間島へ 激勵の電報

なほ同大會では岡田間島總領事と間島琿春聯合民會に宛廿三日午後左の通り打電した

岡田總領事宛

鮮地の治安今や累卵の危期に瀕せりと聞く、貴官の英斷必ずや四十萬同胞の保護に就ては萬全を期せらるゝは吾も信じて疑はず、この際なほ一層の御努力を熱望す

間島琿春聯合民會宛

甲子俱樂部宛貴電拜承、同情切なるものあり、本日委員總督に陳情（結果は後報す）岡田總領事に打電、以て萬全なる對策に努力を期す

京城時局大會

今廿四日 總督へ陳情
委員を選定

京城時局大會では間島の治安維持について今二十四日宇垣總督に陳情する事となり、池田、岡田、曹、成松、平井の五氏が委員として選ばれた

朝鮮疑獄 續行公判
波久津の取調

【東京電報】山梨大將を繞る朝鮮疑獄續行公判は東京控訴院日下部裁判長係で二十三日午前十時十五分開廷、肥田理吉病氣缺席のまゝ審理を開始し波久津節（一）の訊問をなし正午休憩午後二時再開大井龍雄の審理あつて午後五時十分閉廷した

ゼ・モ會社 賃銀引下げ

（ニユーヨーク發電）ゼネラルモータース會社は賃銀一割乃至二割下を發表した十月一日より實施することゝなつた

秋の紅葉に 賑ふ一萬二千峰
日曜祭日を期して 續々團體の探勝客

秋の金剛山――紅葉はこの二十四五日頃からが最も見頃となり、百川橋の修復も出來たので楡岾寺探勝も出來るやうになつたので、廿四日の祭日、廿七日の日曜、十月一日の休日などを利用しての探勝客が續々殺到することになつたすでに決定してゐる團體は五、六百名の多きに達してゐるが、その主なる團體は京城第一高普生百八十名を筆頭に、大邱師範の八十名、京城女子商業の七十名、水下湖南業七十名培花女高普の四十名で秋の金剛一萬二千峰は賑はふであらう

僞造貨を種に 詐欺團檢擧さる
犯人は何れも前科者揃ひ 本町署員の大活動

本町署司法は數日來色めき刑事を仁川に特派するなど活動を開始し某方面から二名を引致したが、取調べの結果僞造貨幣を種に一千數百圓の詐欺を働いてゐたと判明した。犯人は仁川萬石町二〇番地河泰洋（三）高陽郡纛島面安岩里徐丙文（三）同里徐丙（三〇）とで、河は通貨僞造前科一犯、徐丙文は詐欺前科三犯の札附だが、三名共謀の上昨年十二月十七日全北南原郡山東面木浦里の富豪金某方に對し眞物の五十錢銀貨を示し『或る藥を塗るとこんなに眞ん物と寸分違はぬ銀貨が僞造出來る。この藥は西洋から取寄せねばならぬので、出資せよ』と巧に一千四百圓を詐取し三人で費消したこと本町署員に聞込まれ惡事發覺したものである、主犯河泰洋は縣下に美幹を貯へた堂々たる紳士風を装ひ吳司法主任の取調べに對し恐れ氣もなく一切を自白した

◇―神田參謀の講演

神田參謀 時局講演
盛況を示した

愛國婦人會京城支部では時局に鑑み、廿三日午後二時から府內明治町愛國婦人會幼稚園で朝鮮軍參謀神田中佐の『時局講演』を開催したが參會者四百餘名、大橋主事の挨拶に次いで神田參謀は現下の時局から說いて婦人の覺悟を促したが多大の感動を與へ非常な盛會を呈した

百六十名 大擧歸國
神戶の支那人

【神戶電報】日支衝突事件勃發以來神戶在住支那人は不安に驅られ數日前から各銀行預金を銀行から引出しつゝあつたが、二十三日午前九時神戶出帆の長崎丸で支那人百六十名大擧して本國に引揚げた

右傾團體の ポスター配布

滿洲事變により內鮮思想諸團體に相當影響を與へてゐるので京畿道ではこの主義者等の査察警戒を嚴重にするよう各署に通牒してゐるが目下のところ至つて平穩で廿三日內地名古屋市の某右傾團體から本府內に宛て滿蒙問題解決の好機その他相當過激なポスターが郵送されて來たが差押へを受ける程度ではなかつたらしい

特別競走で賑ふ
けふ祭日の競馬第三日

社團法人朝鮮競馬俱樂部主催、秋季京城競馬大會第三日目は今廿四日の祭日午前九時から東大門外新設競馬場において開催されるが第三日目は昌德宮御賞典競馬、朝鮮總督賞典競馬の特別競走あり、勝馬投票券も一段と賑ふことであらう、なほ第八競馬昌德宮御賞典競走は一着の賞金一千圓、第二着賞金二百圓、第三着賞金一百圓で競走馬は左の通りである▲タマモ號斤量六四▲ケンサヤ號斤量六一▲シボレー號斤量五九▲タチバナ號斤量五六▲ガウン號斤量五九▲キャプテン號斤量五九

朝鮮總督賞典特別競走第一着賞金一千圓、第二着賞金二百圓、第三着賞金一百圓で競走馬は左の通りである
▲ホーライ號斤量六六▲オオマルト號斤量六五▲タマモ號斤量六二▲カスガ號斤量六二▲セントレース號斤量五九、五▲ハツウミ號斤量五九、五▲セントボール號斤量五九、五▲イボオン號斤量五八▲テレビジョン號斤量五八▲ラクトウゲン號斤量五五

荒れた肌、黑い肌 家庭美顏法

荒れた肌、黑い肌でお惱みの方は『婦人俱樂部』十月號を御覽下さい、生れ變つたやうに美しくなる美顏法が詳しく發表大變な評判

飛乘り怪我

二十二日午後七時半頃東大門行電車七八號が府內南大門通五丁目停留所を發車せんとした刹那御成町四一番地普成高普四年生（一）が飛乘らんとして轉落し右肩に全治三週間の傷を負ふた

痴話喧嘩の果 猫イラズ嚥下

府外新堂里二四七農李晃根（三）は廿三日午後十一時半頃自殺を企て猫いらずをのみ、苦悶中家人に發見され直ちに櫻井町池上病院にかつぎこまれ、應急手當を受けたが生命はとりとめた原因は痴話喧嘩のはて

松平里子夫人 伊國ミラノで

【東京電報】松平里子夫人は伊太利、ミラノの病院で廿二日午後七時半逝去した、享年三十七、病氣は腎臟病

獵友會大會

朝鮮獵友會では九月廿四日秋季皇靈祭に第一回聯獵大會を京仁、京釜線（永登浦以南）兩線において開催するが大會規定は左の通りである

一、出發 午前六時四十五分京城驛發列車（以後隨意）
一、歸途 午後六時卅分京城着列車（右以外列車は採點せず）
一、採點 獲物の總數點各自持點の相乘を得點とす
一、獲物 田鴨一羽十點

神宮競技 ラ式戰
日程きまる

朝鮮神宮競技大會ラグビー蹴球豫選大會部に決勝戰日程は朝鮮支部理事關部、岡部、早田三氏協議委員出席の上廿二日午後七時から京日會議室において打合せの結果左の通り決定した

專門學校の部

▲第一回一次戰 九月廿七日午後四時から普成專門對法學專門（旭川グラウンド）
▲準決勝戰 十月四日午後三時卅分から大學豫科對普成專門と法學專門戰の勝者、同午後零時卅分から藥學專門對高等工業戰（旭川グラウンド）

中等學校の部

▲第一回一次戰 九月廿五日午後四時半京城工業對鐵道學校（旭川グラウンド）
▲第二回二次戰 九月廿七日午前十時から龍山中學對養正高普、午前十一時卅分から京城商業對京城中學、午後一時から京城師範對善隣商業、午後二時卅分から大邱商業對京城工業と鐵道學校の勝者戰（旭川グラウンド）

六大學リーグ
帝大雪辱す 8―0 對法政二回戰

【東京電報】六大學リーグ野球法政第二回戰は二時三十二分帝大先攻で開始、結局八對零にて帝大の復讐なる、バツテリー法大田村、中田、吉田―松井、帝大高橋、笠岡―片桐

法大	000000000	0
帝大	232000010	8

秋のラグビー
龍中大勝 46―0 對中央高普

秋季中等ラグビー龍中對中央高普戰は廿三日午後四時半から龍中グラウンドに於て擧行されたが四十六對零で龍中勝つ、レフエリー岡部氏

けふの運動會

◇全鮮中等學校柔道大會 午前八時から城大豫科道場で
◇第九回全鮮女子庭球大會 東亞日報主催、午前九時から京城グラウンドで
◇京城府聯合青年團秋季野球大會 式、午前八時から京師グラウンドにて引續き第一回戰擧行
◇ラグビー 本府對京師（午後二時）京師對善隣（午後三時半）旭川で
◇第九回全鮮中等學校陸上競技大會 延禧專門學校主催で午前十時から
◇秋季運動會 龍山小學校午前八時から▲南路小學校午前八時から▲水下洞普通學校午前八時から▲龍山普通學校午前八時からいづれも各校庭に於て

主婦之友十月號第一附錄 育兒百科寶典

▲生後一ケ月の育兒法▲生後二ケ月の育兒法▲生後三ケ月の育兒法▲生後四ケ月の育兒法▲生後五ケ月の育兒法▲生後六ケ月の育兒法▲生後七ケ月の育兒法▲生後八ケ月の育兒法▲生後九ケ月の育兒法▲生後十ケ月の育兒法▲生後十一ケ月の育兒法▲生後十二ケ月の育兒法

製罐部新設 ブリキ各種製罐 各種口金類 ブリキ印刷 罐詰用サニタリ罐 川勝京城支店 京城府南大門通三 電話本局一〇三一・二三八六番 振替京城一二九七番 （第一報次第カタログ進呈）

仕事 傳信社

植テ置キ度イ 副業第一日本一の丹波栗木苗 特典豫約大分讓

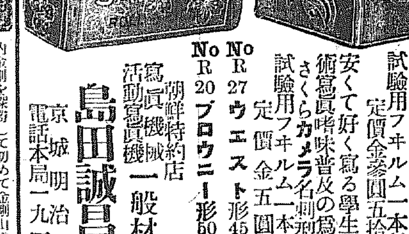
新案特許 金網入襖 鶴表具店 電話本局四三〇六番

佐々木 京城明治町二丁目 胃腸病院 入院隨意 電本三八七三・一七一六

電話 實、賣、金融 錦路四丁目五〇 電話 電光二一一

遞信官吏 東洋遞信學會

純毛毛糸 ビーハイブ



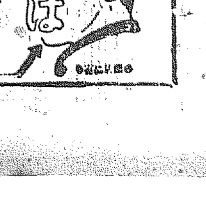
さくらカメラ ベスト判 試驗用フヰルム一本付 定價金參圓五拾錢 安くて好く寫る學生用學術寫眞趣味普及の爲 さくらカメラ名刺型 試驗用フヰルム一本付 定價金五圓也 No.27 R ウエスト形45錢也 No.20 R ブロウニー形60錢也 朝鮮特約店 寫眞機械一般材料 活動寫眞機 島田誠昌堂 京城明治町二 電話本局一九一九番

天下の絶景 內金剛 內金剛を探勝して初めて金剛山の勝景を知る御探勝の節は是非內金剛旅館に御泊を願ひます 長安寺ホテル南隣、鬱蒼たる松林地帶に位置し內金剛最古の旅館として多年誠意の二字を以て御期待に副ふ樣努力して居りますから必ず御試宿を願ひます。

東萊溫泉場 新館落成 溫泉御旅館 蓬萊館 電話五番 滿發開業 ▲內湯完備家族湯五個新設

安くて丈夫な パイロット萬年筆 本町二 パイロット萬年筆店 振替京城一八三六

津田式ポンプ 鑛業用、井戶用、鑛山用、定評アル手足併用農用工、朝鮮總代理店 イバラキ商店 京城南大門通五ノ六 電話本局四四〇三番 特約店募集



頭痛 齒痛と頭痛に一回効散 のんできく 本劑は神經の痛みを鎮め神經を强め丈夫にしなほ神經痛、ロイマチスに最も適當なる良藥なり 試驗はタツタ五分間 本舖 東京大阪 森田製藥所

土橋金光堂 京城本町二丁目

恩給立替 迅速低廉 京城府黃金町一丁目一五 山宇商會

ラヂオ電機材料一式卸 河浪商會 京城府本町四丁目六九 電話本局一六二三八

京日案內

支部 京城古市町一七 電話本局長三六一番

看護 婦見習募集

貸家 場所竹添町二丁目 設備浴室等 化粧室水洗便所 電光一八一一番

讓店 都合に依り至急讓る 姓名在社

泉都 恩給 貸室 不況 尺八

電話 三越前 特別案內 讓醫院 姓名在社

產婦人科 入院隨意 芦刈醫院 漢江通 電話龍山一〇九番

凍えた花（133）

伊藤松雄作　寺島紫明畫

障害（4）

鶴子自身、別段大衆におもねらうとはしなかつたが、選曲のよかつたせゐか、それとも鶴子の懸命な唄ひぶりが受けたものか、素晴しい好評裡に座長は次週の曲目選定にかゝつてゐた。

大入袋が撒されると、日曜などは一圓紙幣が入つてゐたりした。

そこにも未だ嘗て經驗しなかつた、淡い喜悦を感ずるやうになつた。

（だん／＼からいふ社會の風に染みてゆくのだ）

さう想ふと、一抹の淋しさが心の底を掠めた。

大向ふから、かゝる

『ヨーッ！鶴ちやん！』

といふ聲も、さほど氣にならなくなつた。

最初の一週間が明日で終らうと云ふ日、樂屋へ入ると、見慣れない花輪が、隅におかれてあつた。

（まア、どうしたんだらう、こんな處へ）

と、それには麗々しく、山川晴美の名が記されてあつた。

しかもそれと並んで照井の名が──

──鶴子は思はず聲に出して驚いた。急いで樂屋番をよぶと詰問した。

『こんな花輪どなたが受取つて下さつたの？』

『さアー　たしか曾川さんの名刺がつけて來たと思ひますがね』

『だつてあの方この館の方ぢやアないんだし』

『でもあんたのマネージヤアでせう』

『はつきりさうした關係はないのよ』

『花輪なんてものはたくさん貰ふほど人氣があるわけだからいゝぢやアないかね』

『いゝえ、これだけは頂けないのよ、下へ片づけて下さい、贈り主へ返して貰ひたいのよ──』

樂屋番の男は、仔細が判らぬので、

『そんなとしたら好い笑ひ話になりますぜ、戯談ぢやアない──それに、ちやんと心づけまでついて來てゐるんだしどうしても興靈で受けて下さらなくちやア、若し今日その人たちが見物に來てたとすりやア、館としてもわたし達としても困るからね』

から云ふ事に慣れてゐないだけ鶴子は、ぢり／＼して來た。

『曾川さんは？來てゐらつしやるの？』

『さア、表の事務所へ訊ねて見るかね』

樂屋番はノッソリと出ていつた。

鶴子は、それまで耐へぬいてゐた、涙が眼に、にぢんで來た。

（美子さんらしいやりかただ、それにしても、照井までが──）

美子がこんな場合居合せてくれたら、どんなにでも強情に主張させてやるんだが──と思はれた。

と、そこへ曾川が入つて來た。

『何んです？どうしたんです、鶴久さん』

『いえ、この花輪なんですが、これ頂けないんですの、妾！』

曾川は不審さうな顔をした。

『へえ、何か、そんな事情があるんですか、山川晴美さんにうかゞふと、あなたとは仲好しの同級生だつたといふし、それに女史の後援者たる照井さんは、いつぞやあなたが轉地されてゐた二の宮の別莊の所有者だし、つまりあなたの前のお勤め先の事務さんだし、そんな關係からだとばかり思つてゐましたが』

鶴子はかういはれると、ハッとした。

（曾川は自分達三人の間にかもされてゐる、複雜な關係は何も知らないのだ、して見ると、何もいまさう事を荒立てゝ、自らの恥を暴すにもあたらない）

と思はれるのだつた。

『ね、重久さん、そんな面倒なこといはないで下さい、いつでも多い方が賑やかでいゝでせう、もう直き時間でせう、ね、受けて下さい。もしかすると女史も今日は聽きに來るはずです。あなたの唄をきゝたいといつてゐましたから　ね』

鶴子は、まつすぐ立つてゐられなかつた。双脚がワナ／＼とふるへはじめた。

讀者らん

▲世間の無理解にあきれた一ブチブル君よ我科生の亂舞を君は意氣と感激のほとばしりだといふのか何と安つぽい感激であり誤られたる意氣の發露である事よ我科生諸君よ君等の不態は何だ見えすいた芝居氣たつぷりの蠻風員のバンカラはあんなものぢやない暴れたい意志を押制出來ずして酒の力をかり徒黨を組んで群集中を人無きが如く闊歩するその狂態斷じてゆるせぬ不道徳行爲だ互讓的精神缺如し本能にかられて行動する驢と犬猫との間にどれがけの差がある道德心があるなら恥を知れ更に交通の衝に當る當局者よ車馬を通さぬのみが取締ではあるまい車馬以上に交通を亂し人心を脅かす暴民者をなぜ默認してゐるのだ（世間の無理解にあきれた一ブチ、ブル君に呆れた生）▲平壌を中心にこの附近で幼六女の御師敎育を是非御願ひ致し度うございます相當御禮申し上げます御篤志の御かたがあれば龍光八二一、まで（母親）▲放送局へ廿一日夜の宮川ヨシ女史の獨唱はなぜ中繼されませんでしたかどんなに前から待ち望んでたとでせう。恐らくこれは私一人ぢやないと存じます以後かゝる有名な人の放送は聞かして貰ひたい（聖子）▲廿一日蕪硯封筒入金子落した人へ南大門交番所へ屆けて置きました故同所にて御受取りなさい（南大門外農林商會）▲ゴルフを餘り金を費やさず言はば體操と言つた程度でやり度いと思つてをりますが御同志の方は御座いませんか（安月給取）▲醫科學生時代は丁度生意氣盛りの年頃だその行動を是とするのではないが年少客氣の時代を余りに道德にあてはめんとするのは徒に小怜悧な人物を作るに似たり彼等より少し早く分別がついたからとて年少を非難するは大人氣ない二三年たてば落ちつくよ（若老生）▲鶴ケ岡テニスコートはその近所の子供達の爲めに設置して居る筈ですが專門學校生徒父はお父さん達に占領されて子供達は遊び場所がなくて困つて居ますチトお考へ下さい（子供の代表）▲私キリスト敎會に入會致したいのですが今までに女學生たちはお出になつてをられるでせうか、手續きや色々と細い事を教へて下さいませんかその方たちと一しよに行きたいと存じます共に神の敎の下に清らかな一日を送りたいと思つてをります（森やすゑ、岡宣美子）▲大正十五年大田隊で檢査官で有りました宮村中佐『當時』の現住所御存知の方御知らせ下さい（全北神里神野）▲どなたか小さい入墨を取り除く方法御存じの御方はありませんか御敎へ下さいませ（御願生）▲京城府營公益質屋の有る處を何方か敎へて下さい（貧乏人）▲當方少家族年齡十七八から二十二三までの女中さんを望みます（學校敎師）▲二十一歳のオモニ都合で暇を出すことになりましたがどなたか雇つて下さいませんか日本語は知りませんが正直に働きます（東本七一二）

不良目藥の沈澱に就て眼科の大医は語る

醫學博士山本清一氏は曰く──目藥といふものは、必要な注意さへ行屆けば、貯藏して置いても、いつまでも澄んでゐて沈澱などの出來る筈は無いのである。所が、世間で販賣されてゐる目藥の中に、製造者の不注意から沈澱のあるのがあるのは慨はしい事である。これは處方上に或ひは容器に缺點があるか、又は消毒が不完全である爲めだと思ふ。

余は、目藥を使ふ人は誰でも、まづ點す前に、明るい所で瓶を透かして見て、中に塵の樣なものや、毛の樣なものや、綿屑の樣なものや、その他いろ／＼の沈澱があるか無いか檢べる必要があると思ふのである。云々

醫學博士豊田正達氏は曰く──近頃余の所に、目藥を點したら却つて目が痛んで困つてゐるから診て貰ひたいと云つて來られる人がよくある。

持つて來られた目藥を見ると、中にモロ／＼とした綿屑の樣なものが澤山浮いてゐる。斯樣な浮遊物が生ずるのは、藥液中に微生物が發生したるか、又は藥液に化學的變化を起したもので、製造者の調劑技術に缺陷があるか、容器が不完全である爲めに、貯藏中に生じて來るものと思はれるが、斯樣なものは、目藥としての價値なきのみならず、寧ろ使用者に相當の害を與へるものであるから、使用する前に瓶を透かして見て、中に沈澱物や浮遊物が有るか無いかよく確かめて、若し之を認めたならば斷じて使用してはならないのである。云々

醫學博士橋本瑳太郎氏は曰く──余は、世間の目藥を點す人が、自分の大切な目を治す爲めに藥を點すのに、存外その藥の良否に無頓着であるのを不思議に思ふ。

目藥と名が付けば何でも同じ事だと心得てゐるらしいが、中には明るく澄んだ純良の目藥もあれば、フワ／＼した沈澱が浮き沈みしてゐる粗惡なものもある。現に、余の所へも、粗惡な目藥の沈澱の爲めに目を痛めて診療を受けに來られた人もある位である。

何しろ一番大切な目の事であるから、目藥を點す前には、その中に沈澱があるか無いか、瓶を透かして見るだけの注意はあつて然るべしと思ふ。云々

醫學博士重松麟氏は曰く──目に異物混入の爲めに診療を乞ふ人が、近頃澤山ある。原因は、煤煙、又は砂塵の爲め、或ひは急行電車の車輪より起る微粉の爲め、甚だしきに至りては、沈澱物のある目藥を點した爲めに起るものもある。

要するに、目に異物の混入する事は、多くの場合、患者自身の不用意より起るものであるが、目藥の沈澱物に依る障害は、目藥の使用前に瓶を透かして見て沈澱物の有無を檢べさへすれば防ぎ得られるのに、と氣の毒に思ふ事もあるのである。云々

沈澱の無い純良目藥

前記諸博士が、異口同音に、沈澱のある不良目藥の害を說かれ、モロ／＼した沈澱物や、フワ／＼した浮遊物の無い目藥でなければ用ふべからずと注意せられて居りますが、これは學理上もとより當然な事で、若し沈澱がありましたならば、それは最早目藥として價値なきものであります。

幸ひ、我が大學目藥は、多年の經驗と、權威ある學者の指導と、申分なき處方と、完全なる設備と相俟つて、一個一個が總て完全無缺なる純良品である事を誇りとし且つ光榮として居ります。

世界的信認に對する感謝

大學目藥創製以來既に三十有六年、この長年月の間一般需要家各位の御愛用を蒙り、年々歲々需要の激增を來し、內地は勿論海外輸出高に於ても斷然第一位を占め、海外旅行者諸君が何れの地に於ても大學目藥の購入に不自由せられぬと言はれる程多大の需要を充し得るに至りました事は、愛用家各位の御引立の賜物と深く感謝して居ります。

信用の根底を爲す研究機關

大學目藥は、發賣の當時に於て東京帝國大學附屬病院の處方に基づき創製致ました爲め、大學目藥と命名したのでありますが、日進月歩の醫藥界の進步に伴ひ改良の必要を認めましたので、早くより醫學博士瀨良好太氏主宰の下に研究部を設置致し、多數の藥學者と協力して藥物の研究に沒頭し、苟くも目藥界に提供せられたる藥物ならば細大漏らさず檢明して直ちに專門醫家の實驗を乞ひ、世界に於ける目藥界の新學說を聽き、文獻を涉獵し、目藥に關しては何人にも讓らざる自信を持つて研究に精進しつゝあります。

研究の結果として、永年の間に數回の處方改更進步を計り、醫療價値を益々向上せしめつゝあるのは顯著なる事實であります。

一つの處方を永らく後生大事と守り續けて學界の進步發達に耳を假さぬ、不親切な目藥とは、同日の比ではありません。

洗眼藥創製の功績

我が研究部の偉大なる功績として數ふべきものに、「**大學洗眼藥**」の發見があります。

眼病の完全な治療のためには、洗眼藥と點眼藥（目藥）を倂せて用ふる事が、學理上是非必要であると誰でも認めてゐながら、洗眼藥の發賣には種々なる困難があるので實現されませんでしたが、我が研究部が殺菌、收斂、防腐に卓効ある新藥**ノイボルミチン**を發見し、之を原料として**大學洗眼藥**を創製し、**大學目藥**の一瓶毎に添付して合理的治療の行屆く樣に考慮した點は、家庭治療に一大進步を來さしめたるものと言ふべきであります。

權威ある諸博士の推奬

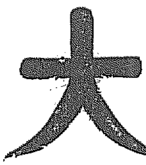
さればこそ、眼科學の泰斗として學界に有名なる權威者、河本軍次郎博士、小玉龍藏博士、松岡與之助博士、三宅良人博士、山中崔之博士の五醫學博士が、家庭用眼科藥としてこれ以上のものなしと、擧つて**大學目藥**を推奬してゐられるのも當然なわけでありますが、**大學目藥**の眞價が斯る學界に權威ある學者によつて裏書せられてゐる事は、特筆に値する名譽であります。

社會奉仕の施設

大正十三年七月以來、我が社內に衞生相談部を設けて、部長小田俊三博士の統率の下に、一切無料で一般衞生の御相談に應じて居ります。

製藥業者は、自己の製藥せる藥品が需要せられて使用せられる最後まで、その藥品に就て責任を持つのが至當でありますから、我が社の製品を使用せられる患者諸氏から、その病氣に就ての御相談を受けたものに對して、醫學的の懇切なる御解答を爲し、患者諸氏に安んじて療養を爲さしむるを、我が相談部の本義と致して居りますが、なほ一般衞生上に關する御質問に對しても何なりとも喜んで御解答する事にして居りますので、この施設の御利用者は益々多くなりつゝあり、社會的に幾分なりとも奉仕しつゝあるを欣快として居ります。

中には、朝鮮や樺太などの醫療の便なき寒村僻地から種々の病氣に就て御相談を受け之に對して適當なる療養法を小田博士より御返事して多大の感謝を受けつゝあるなど、國民保健上、この施設の有意義なりしを喜んで居ります。



醫學博士　河本軍次郎氏
醫學博士　小玉龍藏氏
醫學博士　松岡與之助氏
醫學博士　三宅良人氏
醫學博士　山中崔之氏
推奬

大學目藥

（一瓶毎に　大學洗眼藥　の添付あり）

定價　二十錢、三十錢、五十錢、壹圓
小型用（二十錢）

發行所　大阪市東區北濱一丁目　參天堂株式會社

京城日報
號外
昭和六年九月廿四日（明治卅九年八月十日第三種郵便物認可）
發行所 京城太平通二丁目 合資會社 京城日報社 光化門局四百番 振替京城三〇〇
編輯兼發行人 中野築夫
印刷人 小川三之介

米政府よりの非公式覺書

外務省に到着

【東京電報】滿洲事件に關する米國務長スチムソン氏の非公式覺書が出淵大使を通じ二十四日外務省に到着した内容左の如し

米國政府は滿洲に對する日本人の感情敏感なるを熟知し居り且つ聯盟が行動に出てゐる以上米政府としては日本政府の立場及國論を推察し沈默を守り未だ公式行動をとる意志を持たぬ但し時局に關する米政府の意嚮を示せる書面を手交し貴政府の適宜なる措置を待望す即ち成るべく速に占領を解除し時局の鎭靜に努められたい右は決して米政府より日本政府に對する公式申入れでなく非公式提言である

覺書

滿洲の事態は道徳的法律的政治的に多數國政府に關係するものにして日支兩國間に限られたものでない即ち不戰條約九國條約の意義を如何に見るかの問題である、米政府は日本政府が之等條約の適用問題を生ずるが如き事態作成に加擔する意旨はなかつた從つて當政府は滿洲事件に對し何等斷定を下し又は急遽態度を決する事を欲しないが今後の事態を如何に導くかは日支政府の責任にあり日支兩國とも兵力行使の結果生じたる事態を以て其の目的達成に利用するなからん事を期す

事變に對する軍部の態度決定

首腦部會議の結果

【東京電報】廿四日の陸軍首腦部會議の結果軍部の態度を左の如く決定した

一、我軍の今回の行動は滿鐵沿線並に附屬地における條約上の權利に基く自衞行爲で何等聯盟の問題となる性質のものでない

二、併し自衞上の軍事行動として吉林、鄭家屯等滿鐵沿線附屬地外に出動せる部隊は速かに撤退し奉天、長春等に集結せしめる

三、奉天城内の我が軍隊は既に撤退したゞ憲兵、警察官をして治安維持に當らしめる

聯盟規約等に抵觸はしない

樞府側の意向

【東京電報】滿洲事件が國際聯盟理事會の問題となりたるに對し樞府は頗る重大視しつゝあるが樞府の意向は左の如し

我が軍の行動は不戰條約並に國際聯盟規約に牴觸してゐない、滿蒙の特殊權益が侵害されたる時は國家自衞權の發動を見るも例外的にこれを認めてゐる、今回の實力行使は當然だ、外交當局はこの際過去に顧み滿蒙事件發生原因たる禍根一掃すべく諸懸案の解決に努力することを要すとの意見で機會を見てその後の經過を聽取することになつてゐる

アメリカは滿洲事件には

相當の關心を持つ

【ゼネヴア廿三日發電】國際聯盟アメリカ代表ウイルソン氏は事務總長の求めに應じ從前のアメリカの態度を闡明したが聯盟筋ではアメリカは理事會の討論に容喙するやうなことはしまいが、アメリカの主張せる不戰條約及び一九二二年に締結せる支那に對する四ヶ國條約に關係あるが故に滿洲事件には相當の關心を持つてゐると見てゐる

芳澤公使の請訓

外務省に到着

【東京電報】滿洲事變調査のため國際聯盟が中立國の調査委員を派遣することを提議したので芳澤大使は本國政府に請訓したとのジユネヴア電報については外務省は從來主張するところであつて芳澤大使自身この提議に反對なる旨本國政府に通達する旨を述べたもので右請訓は二十四日外務省に到着した

太平洋會議中止

支那接待委員長より各國委員に通告

【上海廿四日發電】太平洋會議支那接待委員長は本日十月二十四日から杭州に開かれる太平洋會議を中止する旨を各國委員に通告した

北寧線の列車匪賊團に襲はる

旅客五名死亡負傷多數 我討伐隊現場に急行

【奉天廿四日午後三時十五分發電報】廿四日午後七時半皇姑屯を發した第一〇四列車が午前九時頃巨流河、新民屯間に差懸つた際約二百餘名より成る敗兵とおぼしき匪賊が列車を襲撃し旅客五名死亡、負傷多數を出した上旅客の携帶品多數を掠奪した急報に依り我が討伐隊は午後二時同地に急行した

匪賊を討伐に

奉天から部隊出動

【奉天廿四日午後二時五十分（滿洲時）發電報】廿四日午前九時敗兵らしき匪賊約二百名北寧線巨流河（奉天より約七里）に現はれたので奉天より直ちに若干部隊出動した

八面城に大馬賊團現はる

【四平街廿四日發電】當地西方七里の八面城に百二十餘名より成る大馬賊團現はれ同地在留邦人の生命危殆に瀕しつゝあるので我軍は二十四日午後零時半發同地に出動した

通遼在留邦人

鄭家屯に引揚

【奉天廿四日發電】通遼に潰走した支那兵は隊列を整へ警備を嚴重にし危險極まりないが同地在留邦人五十名は同方面に出動した重松中隊に收容され二十三日午後六時鄭家屯に引揚げて來たなほ關東軍司令官は通遼に向つて前進した羽山支隊にも鄭家屯引揚を命令した

通遼の敵を掃蕩

敵の死傷六十 我軍被害なし

【通遼二十三日發奉天經由電報】新聞聯合記者は二十三日午後鄭家屯より危險を冒して通遼に向つたが戰鬪直後の通遼市街は支那兵の掠奪の跡慘憺を極め不安に戰く商民はいづれも門戸を固く閉し街上全く人影を見ない、わが羽山支隊の同市占領の模樣を聞くに二十三日午後一時五十分より約三十分に亘り砲十二門を有する敵兵と交戰しわが砲彈は敵の旅團司令部附近に落下したので旅長以下支那軍隊は一たまりもなく敗北し同市の西南に向け潰走した敵の死傷約六十わが軍一人の死傷なし、羽山支隊は同夜十時鄭家屯に引返した尚同市の公安隊は全く姿をかくした

奉天商務總會で保衞團組織

其數八千に達す

【奉天廿四日午後二時五十分發電報】奉天商務總會では城内の自衞的警備の爲め各戸一人の割にて壯丁を徵集し保衞團を組織中その數は八千に達すべく團員は各自棍棒を携へ自家の前に立つこととなつた

支那と提携して

ロシアも乘出す

【上海二十三日發電】二十二日モスクワ來電によればサヴエート聯邦外交人民委員長代理カラハン氏は廣田駐日大使並に支那代理公使に對しサヴエート聯邦は滿洲における日支兩軍衝突事件に關しもはや利害關係なき傍觀者の立場に止まることは不可能となつた、これがため軍事人民委員長ヴオロシロフ氏は飛行機で極東に向け出發したと通告した

福岡縣議選擧

【福岡廿四日發電】福岡縣會議員選擧開票狀況左の如し

▲企救郡 政友一名
▲鞍手郡 政友一名 民政一名
▲糟屋郡 政友一名 民政一名
▲築上郡 政友一名
▲早良郡 政友一名
▲遠賀郡 政友 名 民政一名

女子庭球大會

平壤高女校優勝

廿四日京城運動場における東亞日報社主催の朝鮮女子庭球大會は選手權爭奪の結果平壤の女子高等普通學校が優勝した

帝大復讐

2A—1 對法政二回戰

【東京電報】六大學リーグ帝大對法政第二回戰は廿四日午後二時三十分法政先攻で開始一對一のまゝ補回戰に入り結局二A對一で帝大の復讐なる閉戰午後四時

法（外）	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
帝	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2A

本號外は本紙再錄せず

占領の吉林 (上)我軍に占領された吉林省政府(右上)同巡警の武装解除(右下)第二師團司令部(左上)吉林の市街警備(左下)我軍吉林驛到着＝二十二日大野特派員撮影